

## 官

報

號 外

明治三十年三月二十五日

木曜日 内閣官報局

○第十一回衆議院議事速記録第三十二號	明治三十年三月二十四日(水曜日)午前十時三十五分開議
午前十時開議	
第一 (大藏省拓殖務省所管)明治三十年度 各特別會計歲入歲出豫算追加案	第一讀會ノ續(委員長)
第二 (拓殖務省所管)豫算外國庫ノ負擔ト ナルヘキ契約ヲナスヲ要スル件	第一讀會ノ續(委員長)
第三 重要輸出品同業組合法案(政府提出 貴族院送付)	第一讀會ノ續(委員長)
第四 北海道鐵道豫定線路中私設鐵道會社 ニ數設許可ノ件ニ關スル法律案(政 府提出貴族院送付)	第一讀會ノ續(委員長)
第五 (大藏省所管日本鐵道株式會社補助) 豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ ナスヲ要スル件(貴族院回付)	第一讀會ノ續(委員長)
第六 森林法案(政府提出貴族院送付)	第一讀會ノ續(委員長)
第七 株式會社十五銀行株式華族世襲財產 ト爲スノ件法律案(政府提出貴族院 送付)	第一讀會ノ續(委員長)
第八 海上衝突豫防法中改正法律案(政府 提出貴族院送付)	第一讀會ノ續(委員長)
第九 阿片法案(政府提出貴族院送付)	第一讀會ノ續(委員長)
第十 煙草製造營業者煙草稅現金收納ニ關 スル法律案(政府提出)	第一讀會ノ續(委員長)
第十一 公共道路法案(政府提出)	第一讀會ノ續(委員長)
第十二 地田兵土地給與規則中改正法律案 (政府提出貴族院送付)	第一讀會ノ續(委員長)
第十三 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委 員ノ選舉	第一讀會
第十四 明治二十八年法律第二十六號改正 法律案(政府提出貴族院送付)	第一讀會
第十五 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委 員ノ選舉	第一讀會
第十六 家祿賞典祿處分法案(貴族院回付)	第一讀會
第十七 會計年度改正ニ關スル建議案(小 坂善之助君外九名提出)	第一讀會

(委員長)

第十八 大阪府兵庫縣境界變更法律案(中 野廣太郎君外六名提出)	第一讀會ノ續(委員長)
第十九 貧農法案(岡田良一郎君外二名提 出)	第一讀會ノ續(委員長)
第二十 運河開鑿測量ニ關スル建議案(福 田久松君外三名提出)	第一讀會ノ續(委員長)
第二十一 海軍醫事ニ關スル建議案(金尾 稜巣君提出)	第一讀會ノ續(委員長)
第二十二 市制中東京市京都市大阪市ニ設 ケタル特例廢止法律案(鳩山和夫君 夫君外四名提出)	第一讀會ノ續(委員長)
第二十三 市制中追加法律案(鳩山和夫君 外四名提出)	第一讀會ノ續(委員長)
第二十四 商事會社合併並組織變更法案 (前川慎造君外二名提出)	第一讀會ノ續(委員長)
第二十五 消防組法案(喜多川孝經君外二 名提出)	第一讀會ノ續(委員長)
第二十六 鐵道敷設法中改正建議案(恆松隆慶君外一 名提出)	第一讀會ノ續(委員長)
第二十七 官國幣社ノ祭資及修繕費ハ國費ヲ以テ維持 スルノ建議案(北原信綱君外四名提出)	第一讀會ノ續(委員長)
第二十八 國費ヲ以テ教科用圖書ヲ編纂スルノ建議案 (工藤行幹君提出)	第一讀會
第二十九 下ノ關及門司ヲシテ開港外特別輸出入港指 定請願(特別報告第六號)	第一讀會
第三十 水災被害地地租特免請願(特別報告第七號)	第一讀會
第三十一 商事會社合併ニ關スル法規制定請願(特別 報告第八號)	第一讀會
第三十二 保險業ニ關スル法規制定請願(特別報告第 九號)	第一讀會
第三十三 特別市制撤去請願(特別報告第十號)	第一讀會
第三十四 青森港ヲシテ開港外特別輸出入港指定請願 (特別報告第十一號)	第一讀會
第三十五 輸出羽二重検査法制定請願(特別報告第十 三號)	第一讀會
第三十六 在外淫賣婦取締法制定請願(特別報告第十 四號)	第一讀會
第三十七 郡換請願(特別報告第十五號)	第一讀會

(請願委員  
長報告)(請願委員  
長報告)

第三十九 牧牛保護獎勵請願(特別報告第十六號)

第四十 清水港開港請願(特別報告第十七號)

第四十一 朝來郡へ編入請願(特別報告第十八號)

第四十二 雜內港ヲシテ特別輸出入港指定請願(特別報告第十九號)

第四十三 燈臺建設請願(特別報告第二十號)

第四十四 電線架設請願(特別報告第二十一號)

第四十五 日本銀行條例中擔保ヲ供セル手形割引ノ制ヲ插入スル請願(特別報告第二十二號)

第四十六 利根川流域改良請願(特別報告第二十三號)

第四十七 葉煙草取扱所設置請願(特別報告第二十四號)

第四十八 選舉法中改正請願(特別報告第二十五號)

第四十九 長崎控訴院ヲ熊本へ移轉請願(特別報告第二十六號)

第五十 大阪築港國庫補助ニ關スル請願(特別報告第二十七號)

第五十一 官林下戻請願(特別報告第二十八號)

第五十二 古社寺保存ニ關スル請願(特別報告第二十九號)

第五十三 久保久兵衛君外二名提出ニ係ル稅務官違法處分ニ關スル質問ニ對シ松方大

第五十四 藏大臣ヨリ左ノ答辯アリ  
外國石油視察及内國石油調査ニ關スル請願

第五十五 (特別報告第二十一號) 郡合併ヲ非トスル請願(特別報告第二十二號)

○議長(鳩山和夫君) 是ヨリ報告ヲ爲シマス

(田中書記官朗讀)

守屋此助君外三名提出ニ係ル高梁川治水方針ニ關スル質問ニ對シ樺山内務大臣ヨリ左ノ答辯アリ  
衆議院議員守屋此助君外三名ヨリ高梁川治水方針ニ關スル質問ニ對シ内務大臣ヨリ答辯書提出ニ付及御回付候也

明治三十年三月二十三日

内閣總理大臣伯爵松方正義

衆議院議員守屋此助君外三名提出ニ係ル神祇ニ關スル官廳設置ニ對スル質問  
別紙答辯書差進候也

明治三十年三月二十日

衆議院議長鳩山和夫殿

内務大臣伯爵樺山資紀

(別紙) 衆議院議員守屋此助君外三名提出ニ係ル高梁川治水方針ニ關スル質問  
高梁川ノ治水ニ關シテ政府ハ一方ニ於テ流域諸山ノ作業取締及砂防工事ノ必要アルヲ認ム  
而シテ砂防ニ關シテハ從來岡山縣ニ於テ多少施設スル所アルモ尙目下帝國議會ニ提出シアル砂防法案ニシテ其協賛ヲ得之ヲ實施スルニ至ラハ其效果鮮少ナラサルヲ信ス下流ノ修築工事ニ對シテハ政府ハ目下十有餘川ノ修築工事施行中ナルヲ以テ今直ニ進ンテ之ニ著手スル能ハス先ツ全國ノ重要ナル河川ニ就テ利害ノ厚薄關係ノ大小ヲ考査シ漸次河川法ヲ施行シ之ニ由テ政府若ハ地方ニ於テ之ヲ施行スルノ順序ヲ採ラントス  
右及答辯候也

明治三十年三月二十日

内務大臣伯爵樺山資紀

久保久兵衛君外二名提出ニ係ル稅務官違法處分ニ關スル質問ニ對シ松方大藏大臣ヨリ左ノ答辯アリ  
別紙衆議院議員久保九兵衛君外二名ヨリ稅務官違法處分ニ關スル質問ニ對シ大藏大臣ヨリ答辯書提出ニ付及御回付候也

明治三十年三月二十四日

内閣總理大臣伯爵松方正義

久保久兵衛君外二名提出ニ係ル稅務官違法處分ニ關スル質問ニ對シ松方大藏大臣ヨリ左ノ答辯アリ  
紙答辯書差進候也

明治三十年三月二十三日

衆議院議長鳩山和夫殿

大藏大臣伯爵松方正義

久保九兵衛君外二名提出ニ係ル稅務官違法處分ニ關スル質問ニ對シ松方大藏大臣ヨリ左ノ答辯アリ  
紙答辯書差進候也

(別紙)

衆議院議員久保九兵衛君外二名ヨリ稅務官違法處分ニ關スル質問ニ對シ別紙答辯書差進候也

(請願委員)



二二 小金ヶ原開墾地ノ所有權ヲ細民ヨリ奪ヒタル件  
三一 明治二十七年ニ於ケル臨時總選舉ノ期日ヲ故ラニ遷延シタル件  
三四 應東還附ノ罪責ヲ以テ軍家及衆議院ニ歸セントシ且外ニ於テハ更

五) 横濱築港不正工事ニ對スル件  
ラニ三國ニ請托シ内ニ於テハ國民ヲ瞞著シタル件  
足尾銅山廣島ニ關スル件  
六)

北海道炭礦鐵道會社ノ情弊除去ニ關スル件  
肥後熊本ニ在ル大官林ト細川家ノ私有小山林トヲ交換セシ件  
陸奥小務大臣ノ廣義ニ關スル件

衆議院議員濱野茂拘留通知ニ關スル件  
三浦安ノ宮中顧問官ニ奏薦シタル件

右ノ中(一)(八)(九)(十)(十一)ノ五質問ニ對シテハ議會閉會ノ前後僅カニ書面ヲ以テ答辯アリシト雖モ他ノ七ヶ條ノ質問ニ對シテハ未タ答辯スル所

アラス  
元來質問ハ「請願ヲ受クルノ權」「上奏及建議ノ權」ト對立シテ等シク議會ノ權利ニ屬ス從ヒテ議

政府ハ「タ明瞭ニ之ヲ答辯スルヲ以テ當然ノ義務ナリト信ス然ル」ニ第一議會以來（衆議院ノミニ就テ言フ）議員ノ質問ニ對スル政府ノ處置ハ實ニ左ノ如シ

**大臣出席答辯** 書面ヲ以テ答  
アリシモノ 異アリシモノ 言面ヲ以テ答辯  
セシタルモノ ユラ明 答辯ナキモノ モノ  
撒回シタル 合計ノ件數

第一議會會議二三一四一五九一八九一

第六講會議第四屆第六講會議三五三九一四二一

合  
此表ニ依テ見レハ  
此内解散ノ爲メ政府ニ轉送セサルモノ一併アリ

(一) 普局大臣モ議會開設ノ普初ハ流石ニ政治上ノ德義ヲ重ンシ自ラ出席シテ答辯ヲ爲シタルコトアルモ爾來其ノ良風漸ク去リ一回ハ一回ヨリ足跡ヲ少クシ第五議會以降ニ至リテハ議員ノ質問書ヲ提出スルコト益々多ク而シテ普局大臣ノ出席答辯ヲ促カスコト愈々急ナルニ拘ハラス遂ニ全ク其ノ跡ヲ絶チテ前議會ニ至ルマテ未タ一回モ大臣ノ出席答辯ヲ見サル事

テス偏ヘニ書面ヲ以テ答辯ヲ爲シ以テ議員ノ窮追難詰ヲ避クルノ迹アル  
（二）輒モスレハ質問ノ要領ヲ得サルヲ口實トシテ答辯ヲ拒ムモノ少ナカ  
ラサル事

(四)甚シキハ議員ノ質問ヲ冷然看過シテ答辯ヲ爲サ、ル事  
等ヲ發見スヘシ斯ノ如キハ之ヲ立憲政制ノ本義ニ齎ヘ且之ヲ政治上ノ德義  
ニ照ラスニ固ヨリ妄漫ノ舉措ニシテ須臾モ黙過スヘカラズ特ニ議院法ハ其  
ノ第四十九條ニ於テ「質問主意書ハ議長之ヲ政府ニ轉送シ國務大臣ハ直チ  
ニ答辯ヲ爲シ又ハ答辯スヘキ期日ヲ定メ若シ答辯ヲ爲サ、ルトキハ其理由  
ヲ明示スヘシ」ト規定セルニ拘ラズ政府ハ曾テ一タヒモ直チニ答辯ヲ爲シ  
タルコトナク彼ノ比較的ニ最モ慎戒ヲ加ヘタリシ第一議會ニ於テスラ質問  
ヲ提出シテヨリ短キモ四日長キハ七十一日ヲ經テ漸ク答辯ヲ爲シ甚シキハ  
難問ニ會フ毎ニ必ス荏苒日ヲ遷シ反問ノ餘地ナカラシムルカ又ハ答辯ヲ爲  
サスシテ已ムコト少ナカラス緩漫モ亦タ極レリト謂フヘシ  
且夫レ質問ニ對シテ未タ答辯アラサルモノハ其提出假令前議會若クハ前内  
閣ノ時ニ係ルモ當局者ハ自ラ其責任ヲ負フテ答辯スルノ義務アリト信ス質問ノ趣意  
ヲ過去若クハ外他ノ事ニ托シテ之ヲ避クルカ如キハ斷シテ立憲政治家ノ爲  
スヘキ所ニアラス  
之ヲ要スルニ本員カ第九議會ニ於テ提出セシ質問ニ對シテ未タ答辯ヲ與ヘ  
サルハ固ヨリ妄漫ノ處置ニシテ而シテ其未タ答辯アラサルモノニ對シテハ  
現政府ト雖モ本期議會ニ於テ猶之ヲ答辯スルノ義務アリト信ス質問ノ趣意  
ニ至リテハ已ニ備サニ前ニ提具スルモノアリ當局大臣希クハ之ヲ覆査シ自  
ラ議場ニ出席シテ精細明確ノ答辯ヲナサンコトヲ望ム  
右及質問候也

衆議院議員ノ拘留ト司法大臣ノ通牒ニ關スル質問

右成規ニ據リ提出候也

明治三十年三月二十三日

提出者	田中正造
賛成者	濱口吉右衛門
外三十名	

衆議院議員ノ拘留ト司法大臣ノ通牒ニ關スル質問主意書

議員ノ逮捕若クハ拘留ハ大事ナリ故ニ帝國憲法ハ其ノ第五十三條ニ於テ  
「兩議院ノ議員ハ現行犯罪又ハ内亂外交ニ關スル罪ヲ除クノ外會期中其院  
ノ許諾ナクシテ逮捕セラル、コトナシ」ト規定シテ之ヲ慎重ニスルノ意ヲ  
明カニシ且初期ノ議會ニ於テ時ノ司法大臣山田顯義氏ハ議員森時之助氏カ  
其開會前ニ拘留セラレタルニ拘ハラス其旨ヲ議院ニ通知シ而シテ其事件ノ  
落著スルヤ更ニ其結果ヲモ通知シテ議院及ヒ議員ノ特權ヲ尊重シタルノ實  
例アリ然ルニ第九議會ニ於テハ濱野茂氏カ拘留中ナルニモ拘ハラズ時ノ司  
法大臣ハ何等ノ通知ヲモ爲サ、リシヲ以テ其理由ヲ質問セシニ司法大臣ハ  
意外ニモ「議會開會前ニ於ケル議員ノ拘留ニ於テハ通知ヲ爲スヘキ義務ナ  
シ」トノ答辯ヲ爲シタリ是レ明カニ先例ヲ破リタルノミナラズ議院及議員  
ノ特權ヲ輕蔑シタルモノナリ

ニ答辯ヲ爲シ又ハ答辯スヘキ期日ヲ定メ若シ答辯ヲ爲サ、ルトキハ其理由ヲ明示スヘシ」ト規定セルニ拘ラス政府ハ曾テ一タヒモ直チニ答辯ヲ爲シタルコトナク彼ノ比較的ニ最モ慎戒ヲ加ヘタリシ第一議會ニ於テスラ質問ヲ提出シテヨリ短キモ四日長キハ七十一日ヲ經テ漸ク答辯ヲ爲シ甚シキハ難問ニ會フ毎ニ必ス荏苒日ヲ遷シ反問ノ餘地ナカラシムルカ又ハ答辯ヲ爲サヌシテ已ムコト少ナカラス緩漫モ亦タ極レリト謂フヘシ且夫レ質問ニ對シテ未タ答辯アラサルモノハ其提出假令前議會若クハ前内閣ノ時ニ係ルモ當局者ハ自ラ其責任ヲ負フテ答辯スル所ナカルヘカラス言ヲ過去若クハ外他ノ事ニ托シテ之ヲ避クルカ如キハ斷シテ立憲政治家ノ爲スヘキ所ニアラス

之ヲ要スルニ本員カ第九議會ニ於テ提出セシ質問ニ對シテ未タ答辯ヲ與ヘサルハ固ヨリ妄漫ノ處置ニシテ而シテ其未タ答辯アラサルモノニ對シテハ現政府ト雖モ本期議會ニ於テ猶之ヲ答辯スルノ義務アリト信ス質問ノ趣意ニ至リテハ已ニ備サニ前ニ提具スルモノアリ當局大臣希クハ之ヲ覆査シ自ラ議場ニ出席シテ精細明確ノ答辯ヲナサンコトヲ望ム

右及質問候也

右成規ニ據り提出候也

衆議院議員ノ拘留ト司法大臣ノ通牒ニ關スル質問

提出者  
贊成者 濱口  
中正造  
吉右衛門  
外三十名

正造  
右衛門  
三十名

サス是レ前司法大臣ト同シク「之ヲ通知スルノ義務ナシ」ト信スルニ由ル  
平果シテ然ラハ初期議會ニ於ケル先例ハ據由スルニ足ラスト爲ス乎

右及質問候也

朝鮮國居留商人ノ在留禁止ニ關スル質問

右成規ニ據り提出候也

明治三十年三月二十三日

提出者 田中正造  
賛成者 濱口吉右衛門  
外三十名

朝鮮國居留商人ノ在留禁止ニ關スル質問主意書

明治二十九年ノ初メ時ノ元山領事上野專一氏ハ其地居留ノ商人梶山新介護瀬忠太郎ノ兩人ニ治安妨害風俗壞亂ノ廉ヲ以テ三年間ノ退去ヲ命シタリ梶山葭瀬兩氏カ果シテ治安ヲ妨害シ風俗ヲ壞亂スルカ如キ人ナルヤ否ヤハ内外人ノ夙ニ了知スル所ニシテ兩氏ト相識レル者ハ上野領事ノ處置ヲ以テ其職權ヲ濫用シタルモノトナシ兩氏ノ爲メニ其冤ヲ悲ミ退去命令解除ノ哀願ヲナシタルモノスラナキニアラス此事ニ付本員ハ第九議會ニ於テ政府ニ質問スル所アリシニ時ノ外務大臣臨時代理西園寺公望侯ハ深ク其事情ヲ窮メシテ單ニ「元山領事カ兩人ニ在留禁止ヲ命シタルハ明治十六年三月十一日ノ布告ニ依ルモノニシテ其職權ヲ濫用シタルモノニアラス」ト答辯シタルニ過キス知ラス現内閣ハ果シテ其處置ヲ認容シテ依然兩氏ノ在留ヲ禁止セントスル乎抑モ亦當時ノ事由ヲ察シ兩氏ノ情狀ヲ酌ミテ解禁ノ恩典ヲ施スノ意アラサル乎

右及質問候也

現内閣諸公ノ言責ニ關スル質問  
右成規ニ據り提出候也

明治二十年三月二十四日

提出者 小室重弘  
賛成者 鈴木充美  
外三十一名

○議長(鳩山和夫君) (此時政府ニ同意ヲ求ム)  
○議長(鳩山和夫君) 政府ハ日程變更ニ同意ヲスルト云フコトデゴザイマス  
ス、即チ日程ハ變更セラレマシタ  
○議長(鳩山和夫君) 製艦費ニ關スル上奏案(村上一郎君外四名提出)  
○議長(鳩山和夫君) 建議案(長谷場純孝君外四名提出)

(委員長)  
(報告)

○首藤陸三君(二百一番) 簡単ニ御報道致シマス、昨日此製艦費補足御下賜金竝ニ官吏納付金廢止ニ關スル建議案、竝ニ上奏案ニ就キマシテハ提出者ヨリ各々昨日本院ニ於テ詳細ニ陳述ニナシテ居リマス、其結果ハ特別委員ニ此兩案共ニ付託ニナリマシテ、本日午前十時ヲ期シテ本院ニ報告ヲスルト云フ  
コトノ條件ニナシテ居クダノアリマス、ソレガタスニ今早朝ヨリ此兩案ニ就キマシテ委員會ヲ開キマシテ、九名ノ委員ガ出席致シテ、委員長ニ不肖、竝ニ理事ニ賴俊直君ガ當選ニナリマシタ、其結果ハ元ニ此兩案共ニ上奏案ノ提出ト建議案ト兩様ニナシテ居リマスケレドモ、其事柄ニ就キマシテハ委員會ニ於テハ同一轍ニ出デテ、更ニ異議ノ點ハナインテゴザイマス、製艦費ヲ廢スルコト、御下賜金ヲ返納致スコト、官吏納付金廢止ニ就キマシテハ、異口同音更ニ此點ニ於テハ異議ノナイコト、唯其手續ニ於テ一ハ建議

等實ニ疑証ノ至リニ堪ヘス政府ハ宜シク一々之ヲ事實ニ徵舉シ以テ其言責ニ背カサルコトヲ明示セラル可シ

右及質問候也

○議長（元田肇君）元田肇君  
（元田肇君演壇ニ登ル）  
○元田肇君（百十二番）上奏案ニ賛成シマス「ト呼フ」  
（小室重弘君〔大イニヤリ給ヘ六時マデヤリ給ヘ〕ト呼フ）  
○元田肇君（百十二番）諸君、唯今御報告ヲ致シマスル問題ハ上奏案デゴザ  
イマス、固ヨリ時日ハ切迫致シテ居リマスケレドモ、ドウカ暫クノ間静肅ニ  
御聽取リアランコトヲ切ニ本員ハ望ミマスルコトデゴザイマス（謹聽々々）  
建議案ト申シ、上奏案ト申シマシテモ、製艦費ヲ御止メヲ願フト云フ點ニ  
至シテハ、委員會瀧場一致デアリマシタノデゴザイマスガ、既ニ其事が一致  
デアルナラバ、委員長ノ採決ニ依テ建讀案ニナリマシタコトナラバ、吾々  
默シテ是ニ從フト云フノが穩當ノヤウニゴザイマス、然ルニ茲ニ少數者ノ意  
見ヲ斯ル問題ニ就イテ提出致シマシタノハ、一片ノ微衷、瀧場ノ諸君ニ訴ヘ  
マシテカラニ、御贊否ヲ仰ギタイト云フ——決シテ戴キタイト云フ心情ノ已  
ムベカラザルモノガアツテ、斯ル問題ナルニモ拘ラズ、少數者ノ意見ヲ提出  
シタ譯デゴザイマス、固ヨリ簡單ニ致シマスルガ、其簡單ノ所ニドウカ能ク  
御酌量ヲ願ヒタイト思ヒマス、製艦費ノ下賜ニナリマスル大詔ガ出デマシ  
テ、御手許金ヲ三十万圓下賜セラレ、從ヒマシテ官吏ノ人等モ俸給ノ十ガ一  
ヲ納メル、官吏トシテハ誠ニ國民ノ中デモ負擔ガ重クナッタノデ、誠ニ氣ノ  
毒ナコトガゴザイマスルガ、是ハ臣子ノ身分デゴザイマシテ  
金ヲ三十万圓ヲ御下賜ニナフタト云フコトニ就キマシテハ、満天下ノ八民ガ一  
感泣セナイ者ハナカラウト思フ、デ四千万ノ人民ヲ代表シタル帝國衆議院  
ハ、宜シク此點ニ就イテハ一片感謝ノ意ヲ表シ奉ルト云フコトハ、私ハ缺ク  
ベカラザルコトデアラウト思ヒマスル、然ルニ大詔ガ煥發セラレマシテヨ  
リ、年々御下賜金ヲ頂戴致シテ、今ヤ軍艦モ出來ントスル場合ニナフテ居リ  
マスルガ、此事ニ就イテハ未ダ衆議院ヨリ感謝ノ意ヲ表シ奉ルタコトハナリ

ノデアリマス、デ今日製艦費ヲ御止メ下サルヤウニト御辭退ヲ申奉ルト云  
時ニ、若シ是ガ御採用ニナレバ政府ニ申立ヲシテ、政府カラノ上奏ニ依クテ、  
御採用ニナルコトニナリマスレバ、遂ニ此年々三十万圓ノ御下賜ニ就イテノ  
帝國臣民ヲ代表シタル衆議院ハ、已ノ意思ヲ發表スルコトハナク、感謝ノ意  
ヲ表シ奉ルコトガナクシテ、遂ニ之ヲ御止メニナクテシマフト云フコトニナ  
ルノデゴザイマス、私ハ四千万ヲ代表致シマシテ、衆議院ハ宣シク陛下ニ  
對シ奉リ、感謝ノ意ヲ表シ奉ルコトハ、最モ缺クベカラザルコト、思料致シ  
マスル、事甚ダ重大ナル事カハ知レマセヌケレドモ、臣子ノ分トシテ、斯ク  
ナケレバナラヌカト私ハ信シテ居リマス、又滿天下ノ臣民モ亦皆感謝シ奉  
テ居ルモノデアリマス、此感謝ノ意ヲ表明致スニハ、即チ衆議院ノ決議ニ在ル  
コトデアリマス、此衆議院ニ於キマシテ御止メヲ下サルヤウニト御辭退ヲ申  
上ゲルノハ、即チ今日デアリマスルカラシテ、此場合ニ當ツテ第一ニ是マデ  
ノ感謝ノ意ヲ表シ奉リ、而シテ御辭退ヲ致スト云フノガ、ドウシテモ人民ヲ  
代表シタル衆議院ノ宜シク爲サナケレバナラヌコトデアルト信ジマスル故  
ニ、成ル程政府ニ建議シテ、政府カラ上奏シテモ宜シウゴザイマスガ、帝國  
臣民ハ臣民トシテ茲ニ其意ヲ發表シテ、陛下ニ直チニ御禮ヲ申上ダ、併テ是  
ヨリ以後ハ御慶シニナルコトヲ願ヒ奉ルト云フコトハ、本分デアルト思料致  
シマス故ニ、是等ノ問題ハ固ヨリ何處カラ提出シタ、此處カラ提出シタト云  
フコトヲ耳ニ挿ムベキモノノデハゴザイマセヌ、私ハソレ等ノ案ノ彼此ニ就キ  
テ、之ヲ彼此申ス譯デハゴザイマセヌガ、ドウカ衆議院ガ、陛下ニ對シ奉ブテ、  
此際ハ御禮ヲ申上ゲ、且ツ御止メヲ願ヒタトイト云フコトニ致シタイ、就中御  
禮ヲ申上ゲルト云フコトハ、衆議院ガ直接ニ致シタトイト云フ心情ノ已ムベカ  
ラバ、アレ是ノ案ヲ申ス譯デハアリマセヌガ、上奏案ニ御賛成ヲ下サルヤウ  
ニ願ヒタイ、併シ委員會ニ於キマシテハ、上奏案ヲ出シタモノハ、建議案ニ  
願ハクバ諸君ニ於カレマシテ、若シ成ル程衆議院ガ自身ニ此御禮ヲ申上ゲマ  
スルノガ、相當デアルト云フ御同感ガアラセラレマスルコトデアリマシタナ  
ラバ、アレ是ノ案ヲ申ス譯デハアリマセヌガ、上奏案ニ御賛成ヲ下サルヤウ  
ニモ、上奏案ニ對シテ贊成ヲシテ、立派ニ此事ノ成ルコトヲ希望スルト云フ  
コトヲ、委員會ニ於テハ一致シタコトデゴザイマス、デ右様ニ立派ナ經過デ  
採シテ、其後ニ於テ満場ノ容ル、所ト爲ラナカツタナラバ、建議案ヲ出シタ  
人モ、上奏案ニ對シテ贊成ヲシテ、立派ニ此事ノ成ルコトヲ希望スルト云フ  
コトヲ、委員會ニ於テハ一致シタコトデゴザイマス、デ右様ニ立派ナ經過デ  
アリマスカラ、唯本院ヨリ御禮ヲ申上ゲルヤウニ御賛成ヲ仰ギタイバカリ  
ニ、茲ニ態々演壇ニ登リマシテ、諸君ニ訴ヘマスル譯デアリマスル  
ス  
○元田肇君(百十二番) 是ハ餘程重要ナコトデナケレバ質問ハ御止メニ  
○守屋此助君(百三十一番) 重大ノコトデアリマスカラ、最モ謹敷、最モ慎  
重ニ御問申サナケレバナラヌ、事柄ガ分ラヌデハ贊否ハ決セラレヌ、重大ナ  
コトデアリマスカラ、尙ホ御質問ヲ致シマス、一ツアリマス、一ツノコトハ、  
私ハ今日規則ヲ持ツテ參リセヌデゴザイマセヌガ、上奏案ハタシカ印刷ニ  
ナッテ、ソレガ配布ニナッテ、何ボトカ、一日トカ、二日カノ猶豫ガアッテ  
デナケレバ、議スコトが出來ナイト云フノガ、議會ノ規則デアッタヤウニ心  
得マスガ、アナタノ出シタル上奏案ト云フモノハ、私共ハ未ダ配付ヲ受ケテ居

リマセヌガ、ソレデモアナタハ此上奏案ヲヤルコトガ出来ルト云フノデアリ

マスカ

○議長(鳩山和夫君) ソレハ議長カラ御注意致シマス、上奏案ニハサウ云フ

制限ハアリマセヌ

○守屋此助君(百三十二番) 左様デゴザイマスカ、マダアリマス

(無用々々採決々々ノ聲起ル)

○守屋此助君(百三十二番) ソレデハ私ハ措キマセウ

○議長(鳩山和夫君) 採決致シマス、先づ上奏案ニ就イテ採決シマス、上奏

案ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

○議長(鳩山和夫君) 多數

建議案ニ就イテハ採決シマイト思ヒマスガ、御異議ハアリマセヌカ

(異議ナシ異議ナシノ聲起ル)

○議長(鳩山和夫君) 是ヨリ本日ノ日程ニ入リマス、昨日ノ延會セラレタ所

カラ議題ニ供シマス、日程第一大藏省拓殖務省所管明治三十年度各特別會計

歲入歲出豫算追加案

### 第一 (大藏省拓殖務省所管) 明治三十年度各特別會計

歲入歲出豫算追加案

○工藤行幹君(百九十七番) 議長、議長

○議長(鳩山和夫君) チヨット工藤サンニモ波多野サンニモ伺テ置キマス

ガ、波多野サンカラモ、工藤サンカラモ、反對ノ通告ガ出テ居リマスガ、是ハ

日程ノ第一ノ方ノ通告ト認メテ宜シウゴザイマスカ、或ハ第二ノ方デゴザイ

マスカ

○工藤行幹君(百九十七番) 私ハ第一ノ方デゴザイマス

○波多野傳三郎(二百六十三番) 私モ第一ノ方デゴザイマス

○工藤行幹君(百九十七番) 質問致シタイ、此臺灣ノ鐵道會社ノ發起人ノ重

ナル人ハドウ云フ人デアルカ、其重ナル人ヲ五名位ノ姓名ヲ承リタイト云フ

コトガ一ツ、モ一ツヘ、此臺灣鐵道會社ヲ許可スル場合ニ於テ、政府ハ何カ

豫約ガアルト云フヤウナコトニ聞イテ居ルト云フモノハ、在來ノ鐵道ヲタマ

デ遣ルト云フモノカ、或ハ此鐵道ノ工事中、土匪掠ノ亂暴ガアツテハナラナ

イカラ、ソレヲ警衛スルコトノ約束ガアルトカ、或ハ官地ヲタマデ遣ルトカ

云フ如キ條件付デ、政府ガ許可シテ居ルト云フコトヲ聞イテ居リマスガ、果

シテサウ云フ譯デアリマスカ、果シテサウ云フ譯デアルナラバ、初メ許可ニ

ナツタ時ニ、其政府カラ條件ヲ付シテ許可シタ其條件ヲ承リタイ、又此度ハス

ウシテ利子ヲヤル譯ナラバ、今度ハソレヲ變更シテシマツテ其鐵道ヲヤルト

云フ如キ、或ハ保護シテヤルト云フ如キコトハ、皆止メルノデゴザイマスカ、

其三箇條ヲ承リタイ

○波多野傳三郎君(二百六十三番) 政府委員ニ御尋ヲ致シマシタ四箇條ノ

中、マダ御答残リノアル中ニ定足數ヲ缺イタノデアリマスガ、其續ヲ御答辯

下ス、テ續イテ今ノ工藤君ニ御答辯ニナルガ、順序上宜シイヤウニ考ヘマス

ガ……

○議長(鳩山和夫君) 唯今波多野君ガ述ベラレマシタ通、昨日ハ政府委員ノ

答辯が終ラヌ中ニ延會ニナリマシタカラ、此際政府委員カラ答辯サレンコトヲ議長モ希望致シマス

○工藤行幹君(二百五十六番) フレガ濟ンダラ唯今私が質問致シタ所ヲ政府委員ガ御忘レナク御答辯ヲ願ヒマス

○吉本榮吉君(二百五十七番) 今質問シテモ效能ガナイヤウニ思ヒマス

○議長(鳩山和夫君) 政府委員野村政明君

(政府委員拓殖務省南西部局長野村政明君演壇ニ登ル)

○政府委員(野村政明君) 昨夕波多野君ヨリ御尋ニナリマシタノハ、命令書ノ朗讀ヲ御求メニナリマシテ、朗讀ヲ終リマシタノデゴザリマスガ、彼ノ命令書ヲ豫算委員會ニ於テ希望ガゴザリマシテ、ソレモ入レルト云フコトニ致シタノガゴザリマス、ソレヲチヨト朗讀ヲ致シマス、移民ノ汽車賃ヲ無賃ニスルト云フコトガ一箇條デゴザリマス、ソレカラ農產物未製品ノ運賃ヲ半額ニトルト云フコトガアリマス、ソレカラ汽車運轉度數ヲ政府ニ於テ命令スルト云フコトモ一箇條アリマス、ソレカラ乗客賃錢ヲ一哩二錢以内トスルト云フコトガアリマス、ソレカラ凶乏其他救濟等ノ場合ニ於テ、貨物ノ運送ハ無賃ニスルト云フコト、汽車運轉上危險ノ虞アリマシテ修繕ヲ爲サント云フ場合ニハ、其修繕ヲ命令致シテモ應シナイト云フ場合ニハ、其營業ヲ停止シテ、二箇月以内ニソレガ涉ルト云フ場合ニハ沒收スルト云フコトガ一箇條アリマス、ソレカラ既成鐵道ノ下付ニ就イテ、營業上各般ノコトハ總テ私設鐵道、即チ内地ノ私設鐵道條例ト同シヤウニ命令ヲスルト云フコト、ソレカラ會社ノ純益金ガ六朱以上ニ至リタル場合ニ、政府ニ於テ支線ノ必要ヲ認メタ場合ニハ、其支線ヲ敷設セヨト云フコトヲ會社ニ命令ヲスルト云フ權ヲ政府ニ得テ置キタイト云フコトガ一箇條、ソレカラ若シ支線ヲ會社以外ノ者ガ、此縱貫鐵道ニ連絡ヲシテ設ケマシタ場合ニハ、其貨物ノ運輸等ノ賃錢ノ差引等ニ於テ、内地ニ於テ矢張行シテ居ルモノト均シキ方法ヲ設ケタイ、是ガ此命令書ノ外ニ加ヘタイト云フ望デゴザイマス、固ヨリ是ハ未だ會社ニハ命シマセヌケレドモ、サウ云フ積デ是ハ入レル積デゴザイマス、ソレカラ工藤サンノ唯今ノ……

○波多野傳三郎君(二百六十三番) マダ昨日御尋ヲシテ置キマシタコトガアリマス、六朱ノ補助ヲシナケレバナラヌト云フコトハ、蓋シ收入ガ斯ノ如ク、支出ガ斯ノ如ク、而シテ不足ガ斯ノ如クデアル、ソレ故ニ之ヲ補助ヲシナケレバナラヌト云フ趣旨デ豫算ガ出テ居ラウカラ、之ヲ承リタイト云フコトガ一箇條デゴザリマス、ソレカラ政府ニ何カ財政ノ都合ト云フヤウナコトガアラウト云フコトヲ申シマシタノハ、之ニ對シマシテ是テ御分リデアラウト云フコトデアリマシタガ、私ニハ分リマセヌ、デ、例ヘバ此鐵道ヲ建設スルト云フニハ、何箇年間ニ幾ラノ資本ヲ斯クモノ募集ノ仕方ヲスルト云フコトガゴザリマセヌト、果シテ政府ガ官設シ能ハザルヤト云フコトノ参考ニナルマスレバ、無代價ヲ下付スルト云フコトニナツテ居リマス、ソレカラソレニ附テ置キマシタ

○政府委員(野村政明君) 其事ニ就イテハ後トテ御答ヲ致シマスカラ——工藤君ヘノ御答ハ此許可スルニ就イテ條件ガアリ、或ハ其他何カ保護等ガアルト云フ御尋デアリマシタガ、既設ノ鐵道ハ此會社ガ成立ツト云フコトニナリ

ト思ヒマスカラ、資本ノ募集ノ年度割竝ニ金額ヲ承リタイト云フコトヲ申シ

關シタ所ノ地所ト云フモノヲ下付スルト云フコトニ極メテ居リマスノデゴザイマス、ソレカラ人名ノ重ナモノヲ答ヘヨト云フコトデゴザリマシタガ、創立委員ト云フモノガゴザリマス、其委員ノ姓名ヲ申上ゲタラソレデ宜カラウト思ヒマス、創立委員長ハ安場保利、創立委員ガ岡部長職、堀田正義、眞中忠道、小野金六、松本直己等ノ人數デゴザリマス、ソレカラ鐵道ノ方ニ保護ト云フコトヲ御聽キニナリマシタガ、軍隊ノ保護ト云フコトデゴザリマシタト思ヒマスガ、サウ云フコトハ別ニ約束モ致シマセケレバ何ニモゴザリマセヌデゴザリマス今日ハ……

○工藤行幹君(百九十七番) チヨント一ツ今度ハ利子ヲヤルト云フト、在來ノ鐵道ヲ無代價デヤリ、其上ニ利子モヤルト云フコトデゴザリマスカ

○政府委員(野村政明君) 無論鐵道ハ無代デ下付シマシテ、更ニ補給ハ補助ハ致シマス積デス、波多野君ノ鐵道ノコトニ就イテハ總テ是マデ遞信省デヤクテ居タコトモゴザイマスルシ、技術上ニ涉リマスルカラ別ニ答ヘル人ガゴザリマスカラ、チヨクト御断リヲ申シテ置キマス

(政府委員遞信省鐵道局長工學博士松本莊一郎君演壇ニ登ル)

○政府委員(松本莊一郎君) 唯今野村政府委員カラ波多野君ノ御問ニ對シテ答ヘラレマシタ中、少シクマダ残ク部分ガアリマスヤウニ考ヘマスガ、ソレニ就キマシテ本官カラ一應御答ヲ申上ゲマス、第一ニ波多野君ノ御尋ノ中六朱ノ保護ヲヤルノハドウ云フモノカト云フコトガアタヤウニ心得テ居リマスルガ、是ハ御承知ノ通り五朱ノ利足デ公債ヲ募集シ得ラル、今日デアルノニ、ソレヨリモ高イ利子ノ補助ヲスルト云フコトハ如何デアルト云フ疑問ハ起リ易キ御問デアリマスルガ、御承知ノ通り臺灣ノ鐵道ハ既ニ臺灣占領以泰陸軍デ持カテ居リマスル臨時臺灣鐵道隊ト云フモノガ參ッテ、昨年カラシテ始テ運輸ノ營業ノ一部分ヲ開イテ居ルノテアリマス、其鐵道ナルモノハ、最モ不完全デハアリマスルケレドモ、隨分賃錢ノ割合等モ、内地ニ比シマスレバ餘程高ク取カテ居ルシ、又他ニ道路便利モ誠ニ乏シイ所デアリマスルカラ、殆ド運輸ノ權ヲ獨占シテ居ル線路デアリマス、尤モ此臺灣縱貫鐵道ノ中デハ、最モ利益ノ將來ニ於テ多カルベキ所デアルニ拘ラズ、費用ハ澤山要リマスケレドモ、其收入ハ比較的ニ少ナイ、既ニ一箇年ノ營業収支ノ見込ヲ立テマシテモ、段々鐵道隊ノ實驗ナドヲ參酌シマシテ取調ベマシタモノニ據リマステ、餘程收入ヲ以テ償フコトガ出來ナイ、不足額ガアルダラウト思フ、會社ノ取調ト敷支ノ見込ハ如何デアルカト云フコトハ、併セテ御問ニナリマシタガ、是ハ即チ此保護ニ致シマスル利朱ノ参考トシテ、御必要デアラウト思ヒマスカラ、此間ニ狹シテ尙ホ序デニ申上ゲマスルガ、其取調マシタモノヲ見マスルト云フト、年々運輸ノ營業收入ト云フモノハ、一割ヅシモ増加スルト云フ想像ヲ以テ調べタル、是モ或ル程度マデハ、成ル程一割若クハ其以上モ増加スルコトモアリマスガ、サウ何時マデモ一割ヅシ増加スルト云フコトモ勿論ナイノミナラズ、是マデ他ノ、鐵道ノ實驗ニ於テモ、サウ云フコトハ期セラレマセヌガ、暫クソレニ依カテ三十九年度アタリマデ調べタモノヲ見マスルト、最初ノ中ハ補助金ヲ貰ヒマシテモ、即チ此三十年ノ如キハ多少

ノ損ガアル、十萬圓以上モ足シ前ヲシナケレバ持テヌ、併ナガラ其後ニナリマシテ年々補助金ト收入金トヲ合セマシテ、營業ノ費用ヲ差引イテ幾分ノ残リガアル、併シ資本ニ對シテ之ヲ見マスルト云フト、僅ニ一分少シ餘デアル、或ハ四分ト云フ時代ガ餘程長クテ、遂ニ五分、六分、若クハ七、八分マスル所ノ其拂込ノ時期、及金額ト云フモノハ、此通ノ命令ヲ下サレテ、會社が成立スルコトニナリマシタナラバ、先づ最初ニモ十五万圓ヲ拂ヒ、ソレカラ其次ニ三百萬圓ヲ拂込ムト云フノガ、本年度中、即チ三十年中ノ拂込額デアリマス、三十一年ニハ、二度ニ分ケテ二百二十五万宛、即チ全額五百萬圓ヲ拂ヒ、三十二年ニ於キマシテ、矢張二度ニ割ッテ百五十萬圓ヅ、即チ三百萬圓拂込ミ、又三十三年モ其通三百萬圓拂込ミ、三十四年ニ至ツテ残カタ所ノモノヲ拂ヒ、即チ總額千五百萬圓ト云フ見込デアリマス、從フテ此工事ノ竣工ト申スモノモ、矢張三區ニ全體ヲ分ケテアリマスカラ、三區ノ内第三工區ト云フモノハ、幾分カ早ク出來上ガリマス、是ハ又前後ノ地形カラ申シテモ一番平坦デ、工事ノ施シ易イ部分デアリマスカラ、早ク出來上ガル、ソレカラ第一工區ハ政府ヨリ無代價下付ニナラウト云フ所ハ、餘程改良工事ヲ施サナケレバナラヌノデ、殆ド淡水ノ橋梁ナドト云フモノハ、今日デハ汽罐車ノ運轉ハ危險デ出來ナイト云フ有様デ、假ノモノガ出來テ居ルノデアリマス、即チ本當ノ線路ナル所ニハ立派ナ橋梁ヲ架ケナケレバナラヌ、其外勾配ニ於キマシテモ、亦届曲ニ於キマシテモ、名ハ鐵道ニ相違アリマセヌガ、其實ハ内地ノ鐵道ナドト同シヤウニ見ルベキダケノモノニハナツテ居ラヌノデアリマスカラ、此改良工事ト云フモノモ著々施シテ往カナケレバナラヌ、併テ臺中マデ參リマスニハ、第一工區トソレカラ中間ノ一番ムツカシイ臺中ト嘉義ノ間ノ第二工區ハ、餘程遲クマデ掛ル、即チ三十年ヲ入レマスルト、凡ソ四年少シ以上モ掛カテ出來上ガル見込デゴザイマス、波多野傳三郎君(二百五十三番) 私ハ豫算ノコトニ就イテ、三十年度ハ補助ヲ貰ッテモ、尙ホ十萬位ノ不足ヲ生ズル、ソレニ就イテ初メノ中ハ補助ヲ加ヘテ二三分ノ利ガアル、後ニ至シテハ五六分ニナリ、遂ニハ七八分ニナルト、斯ウ云フコトデゴザリマス、ソレデハ何時マデガ二三分デアルカ、何時カラガ七八分デアルカト云フコトガ明ニナリマセヌト、政府ガ補助シナイモノト假定シテ、會社自身ガ營業スルモノト見テモ、收支ガ如何相成ルカト云フコトヲ伺ヒマスレバ、誠ニ判明スルデアラウト思ヒマス、其點ヲ一つ伺ヒタイ

○政府委員(松本莊一郎君) 唯今申上ゲマシタノハ、政府ノ補助金ヲ皆收入ノ内ニ見込シテノ話デアリマス、若シ政府ノ補助金ナクシテ、單ニ營業上デ收入致シマスモノバカリニ依カテ、之ヲ計算致シマスルト云フト、大變算盤ガ變ッテ參リマス、加之前申上ゲマシタヤウニ、其營業ノ收入ト云フモノハ、ドウ積シテアルカト云ヒマスト、基隆ト臺北ノ間ハ、既ニ幾分ノ營業ヲシテ居ル所ノ實收ヲ本ニ立テマシテ、サウシテ段々增加ヲシテ參ルト云フコトヲ以テ算出シマシタノデアリマスガ、併ナガラ此後ニ至シテモ、尙ホ斯ノ如

キ比例ヲ以テ利益が増進スルヤ否ヤハ、勿論疑ノアル話シデゴザリマス、ト云フモノハ内地ノ鐵道ヲ見マシテモ、大抵此鐵道線路ノ利用區域ト云フモノハ、即チ其線路ノ兩方ナリ、片ツ方ナリニ居住シテ居ル人口カラ割合ヒマシテ、ドノ位ノ割合デ乗シテ居ルカト云フコトヲ調べテ見マスト、大體ノ平均ハ分ル、此平均ヲ見マスルノニ、臺灣ノ方ハ現住居住者ト云フモノハ、凡ソ三百万人トシテ見マシテ、サウシテ其内ニ於テ三分ノ二ト云フモノハ、即チ二百万人ト云フモノハ之ヲ利用スルデアラウ、サウシテ其二百万人ハ、十年モ経過シタナラバ二百五十万人ニモナルデアラウ、サウシテ其旅客ノ賃錢ハ、一哩ニ付イテ金二錢ヲ收入スル、即チソレダケ拂ハセルト云フ様ナコトヲ土臺ニシテ、會社ハ見込テ居リマスルカラ、ドウモ是ハ確實ナモノト甚ダ言ヒ兼ネルト思フ、ワコデ一番確實ナモノハ何デアルカト云フト、政府カラ貢フ補助金、是ハ勿論確實ニ達ヒナイ、片ツ方ノ不確實ナモノヲ入府マスルト、前申上ゲマシタヤウニ三十九年度ニ至ツテ稍々八分ト云フヤウナ算盤ガ出テ來ルノデアリマスガ、併ナガラ是ハ一方ニ於テ斯ノ如ク確實ト思ハレナイ、收入ヲ年々非常ニ増スモノト見テ、既ニ三十九年度ニマスト、今ノ算盤デ往キマストニ百二十万六千圓ト云フ收入ヲ見テアル、所ガ内地ニ於キマシ通ノ習慣ガ附イテ居ラナイ、九州ナドトハ餘程一體形勢ヲ異ニシテ居ル、一方ニ支那ノ大陸ヲ受ケテ居リマスカラ、從ツテ支那ノ大陸ト彼ノ支那ノじやん此位ノ長サノ鐵道ニ二百萬圓ト云フ收入ハ隨分收入ノ多い線路デナケレバナイノデアリマス、然ルニ臺灣ハ御承知ノ通經貫幹線ノ方ニハ最モ今マデニ交テ往ツテ、新ニ鐵道ヲ敷設シテ習慣カラ附ケテ、段々利用スルヤウニナルト云フニハ、餘程ノ年數ヲ要スルデアラウ、此賃錢ノ割合モ一哩金三錢ト旅客ノ賃金ヲ積ルト云フコトハ、内地ノ鐵道ノ平均カラ申セバ殆ド三倍デアルカラ、是モムヅカシイ話デアラウト思フ、故ニ八分ト云フコトハ私共ノ見ル所デハムヅカシカラウ、漸クニシテ五分ナリ、或ハ良ク往ツテ政府カラ貢ヒマス六分ヲ資本ニ對スル利益トスルヤウナ譯デ、斯ノ如キ年數デ出來ルナラバ餘程御手際ニアラウト思フ、會社ノ見込ハ斯ウニ云フ見込デアリマスケレドモ、政府ノ見込ハ斯ウ云フ利益ガ上ガルト云フ見込デナイ、故ニ政府ノ見ル所デハ是ダケ補助シナケレバ非常ニ困難デアラウ、到底成立ハムヅカシカラウト思フノデアリマスカ

事業モ是カラ起ルベキ見込ノアル場所デゴザイマスカラ、或ハ是ヨリハ良クテ意外ニ良カツタト云フコトガナイトモ確言ハ出來マセヌケレドモ、先づ此位ノモノデアラウカト云フ考デアル、ソレカラ基隆ト新竹ノ間ノ今マデアリマスル鐵道デ、無代デ下付スル、其無代デ下付スル所ヲ若シ新ニヤルモノニアフタラドウデアラウ、斯ウ云フ御尋デアリマスルガ、是ハ無代デ下付致シテ會社ガ改良ヲ加ヘルノデアリマスルカラ、改良ノタメニ投ズル資本ニ對スルノ補助ヲヤツテ新ニヤラヌカラ從ツテ資本ノ金額モ少ナイ、若シ然ラズシテ會社ガ新ニヤリマスレバ、此上十一哩ノ間モ、他ノ割合カラ言ヒマスルト、或ハ三百万圓以上ノ金ヲ要スルダラウト思フ、併シソニ殆ド其半額カ、若クハソレヨリ少し多イ位ノモノヲ以テ改築ヲシテヤリマスルト云フト、即チ其部分ダケハ鐵道ガ安ク出來ヌ割合デ、安ク出來ヌ割合ニナリマスルケレドモ、從ツテ資本ニ對スルノ補助デアリマスカラ、補助ヲ受ケルコトモ又少クナルノデアリマス、ソレカラ第三ノ此故官設ニセズニ民業ニスルカ、民業ニスルト、官設ニスルトノ利害ハ、ドウデアルカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ一番ムツカシイ問題ダラウト思フ、併ナガラ政府ニ於テ之ヲ寧口民業ニ委ネヤウト云フ第一ノ理由ハ、財政上ニ於キマシテモ今俄ニ斯ノ如キ巨額ノ資金ヲ此鐵道ニ向ケルト云フコトハ、頗ル緑合セガムツカシイト云フコトガ、勿論一ツノ理由デアリマス、補助ニ致セバ矢張年々容易ナラヌ金額ヲ出スコトニナルケレドモ、一時ニ支出スルモノニ比較スレバ、勿論大變ニ其間ニ差ガアリマスカラ、財政上ノ都合モ附キ易イト云フノ一ノ理由、併シモウ一ツノ外ニ大イナル理由ノアリマスルノハ、臺灣ノ此鐵道ニ、内地ノ資本家ヲシテ資本ヲ投ゼシメテ、資本ヲ出シマスルト、自ラ鐵道運輸機關ノ完成スルトキニ、是ニ伴フテ起ルベキ事業ヲ餘程起サセル、便宜ヲ又與ヘルノミナラズ、此鐵道ニハ私共ノ聞キ——承ル所ニ依リマスルト云フト、臺灣ノ土人ノ中ノ資本家ヲシテ、尙ホ矢張此鐵道ニ資本ヲ投ゼシムル、誘導ヲ務テ爲スト云フ考ノヤウニ聞イテ居リマスガ、果シテ斯ウ云フコトガ出來マスレバ、是モ亦新領土ヲシテ早ク此内地ノ資本家ナドト共ニ事業ヲ起サセルト云フ、非常ナ助ニナラウト思ヒマス、現ニ此間豫算委員ノ總會ニ於キマシテモ、一言他國ノ例ヲ引イテ申上ゲテ置キマシタガ、英領ノ印度ニ於キマシテモ、始テ鐵道ヲヤリマスルトキニハ、矢張補助ヲヤツタリ、或ハ補給ヲ致シタリシテ、澤山ノ補助會社、補給會社が出來テ、鐵道ヲ發達シタノデ、其後ニ至リマシテ、政府自カラ造ツタ處モアリマスケレドモ、免モ角モ今日ハ印度ノ英領ダケニ、殆ド二万哩ノ鐵道が出來テ、非常ニ印度人民ノ幸福ニモナツテ居ルノデゴザイマセウガ、最初ニ此補助會社、補給會社ノ出來マシタハ、英國ノ資本家ヲシテ、印度ノ事業ヲ起サセル助ニハ大イニナツテ居ルヤウニ承知シテ居ル、是モ即チ民業ニスル方ノ一ノ利益ト見テ宜カラウト思ヒマス、第四ノ御尋ノ補給ニシナイデ、何故補助ニシタカト云フ御尋デゴザイマスガ、補給ニ致シマシテモ、補助ニ致シマシテモ、恐ラクハ支出スル金額ニハ餘り變りハナカラウト思セマス、併シ補給ニ致シマスルト、會社ノ若シ損ノアツカニハ、即チ營業ノ收入ガ其支出ヲ償フニ足ラヌ場合ニハ、損マデモ足シマヘラシテ、サウンシテ其上ニ補給スルカ、ドウカト云フ疑ガアル、此事ハ既ニ先年郵船會社ノ場合ニ於テ議論ガゴザイマシテ、遂ニ彼ハ金額ノ變ルヤウニ承知シテ居リマスガ、現ニ北海道炭礦鐵道ノ如キハ補給デアリマスケレドモ、

其補給ハ資本ニ對ス五分マデニ限り、決シテ損失ニ償フモノデナイト云フコトハ、明文ノアル位デアリマス、矢張サウ致セバ、即チ營業上ノ利益ノナイ以上ハ、補助ト同一物ニナツテシマフデ、補助ノ方ニナリマスルト、會社デハソレダケ貰ヘルケレドモ、損ガアツテハナラヌカラ、是非損ノ成ルタケ少ナイヤウニ、一ツ心配シナケレバナラヌト云フコトデ、補給ノ方デアリマス、ト、成ル程損ヲシテハ償フテ吳レヌト云フコトハ、命令ノ中ニ規定が出來ルカラ、セヌケレドモ、營業上ノ利益ハ少クテモ、ソレハ幾ラマデニハ屹度シテヤルト云フノデアリマスカ、幾分カ會社ヲシテ十分ノ蓄發ヲサセヌト云フヤウナコトガアルカモ知レマセヌ、支出スル所ハ格別變リハナクシテ、會社ノ仕事ヲ本氣ニナツテヤラセルト云フ利益ガアル以上ハ、寧口補助ノ方ガ宜カラウト思ヒマス、場合ニモ依リマスケレドモ、此場合ニ於テハ、即チ先程ヨリ申上ゲタヤウニ、營業ノ收入が餘リ多クナイノデアリマスカラ、寧口補助ニナツタ方ガ、今ノヤウナ利益ガアラウト思ヒマス。

○議長(鳩山和夫君) 質問ガナイヤウデゴザイマスカラ、通告ノ順序ニ依リマス、波多野傳二郎君

(波多野傳二郎君演壇ニ登ル)

○波多野傳二郎君(二百六十二番) 席上カラ本員ノ所見ヲ簡單ニ述ベテ、諸君ノ御参考ニ供サウト恩ヒマシタケレドモ、同列ノ中カラ演壇ニ登ルヤウト云フコトデゴザイマスルデ、元來演壇ニ登ルノガ本則デアリマスルデ、是カラ所見ヲ述ベテ諸君ノ御參考ニ供シ、願クハ本員ノ説ニ御賛同ヲ請ヒタイト思ヒマス、段々政府委員ノ説明ヲ承リマシタ所デ、或ル簡條ニ於テハ、如何ニモ御尤ラシク聞エルコトモゴザイマス、併ナガラ又或ル簡條ニ於テハ、コチラヲ取レバト思フコトモ隨分ゴザイマス、デ本員等モ新領土タル臺灣ニ、早ク縱貫線、殆ド二百五十哩ヲ建設スルト云フコトニ就キマシテハ、少シモ政府ノ見ラレル所ト變リハナイ、一日モ早ク建設シタイト云フコトハ、同様デゴザイマス、併ナガラ同ク建設スルニ致シマシテモ、我國家ガ此鐵道ニ十分ニ利用スルヤウニスルニハ、如何アルカト云フコトヲ一方カラ考ヘネバナラズ、又一方カラハ我國家ガ餘リ豐ナラザル四千万同胞ヨリシテ、彼ノ哀レナル者カラマデモ、己が意ノマニシ往カザル死生ノ如キ、冠、婚、葬、祭ノ如キニマデ、登錄稅ヲ徵サナケレバナラヌト云フマデニセチ辛キ歲入ヲ、我國家ハ見テ居リナガラ、或ル會社ノタメニ分外ナ補助ヲ與ヘルト云フヤウナコトヲセズモ宜シニナラバ、之ヲセズニ往クト云フコトガ必要デアラウ、先づ以テ第一政府ガ之ヲ民設トシ、民設會社ニ六朱ノ補助ヲ與ヘラレルト云フ要點ハ、財政ガ之ヲ許サヌト云フコトデアルト存ジマス、官設デハ財政ガ許サヌト云フコトデアルト存ジマス、然レバ之ガクメニ要スル費用若干ト問フテ見マスルト云フト、五箇年間ニ總計ニテ千五百万圓、而モ三十年ニ三百七十五萬圓、三十一年ニハ四百五十萬圓、三十二年ニハ三百万圓、三十三年ニハ同ク三百万圓、三十四年ニハ七十五萬圓ノ資本ヲ、此會社ヲシテ建設セシムレバ募集スル積デアル——我國家ガ五箇年ニ併テ千五百万圓ノ公債ヲ募集スルコトガ果シテ出來タデゴザイマセウカ、財政ヲ以テ自ラ任ゼラレ、他ニ對シテハ財政ノコトヲ以テ、隨分云々ノ言葉モ吐カレタル松方伯爵ガ、總理大臣ヲ兼ねテ大藏大臣ト爲ツテ居ラル、現政府ノコトデアレバ、六千万圓ノ公債ヲ募ルト云フコトハ、既ニ三十年度ニ於テ定ツテ居ルコトデアル、此

上ニ三百七十五万圓ガ募レヌト云フコトハ、蓋シナイ筈ト私ハ考マス、明年度ニナリマスレバ、彼ノ十年ノ財政計畫ト云フモノニ據テ見マスルト云フト、政府ノ募ルベキ公債ハ若干減ル、ソレヨリ先キ又斯ノ如クナウテ居リマスガ、此順序デ参リマシテ、昨年四百五十万圓、其翌年ニ往クテニ三百七十五万圓、其翌年七十五万圓ノ公債ヲ加ヘテ、募集ニ應ジ手ノ其翌々年ニ又三百万圓、ナイト云フコトハ、私ハ必ズナルベキコトデアルト考ヘマス、當院モ通過シ、貴族院モ昨日通過シマシタル貨幣法案ハ、蓋シ御裁可ノ上公布セラレ、法律トナルコトモ遠カラザルコトデゴザリマセウガ、愈々是ガ法律ト相成リマシタル曉ニハ、我金融モ僅ニ日本、英國、若クハ東洋ノ中ニ限ラル、ト云フコトデナクシテ、世界ト金融ヲ共通シ得ルコトノ助ト相成ルニ相違ナイ、然レバ今日以後ノ我日本ノ金融ハ如何ナルカト云ヘバ、廣クナルト共ニ金利ハ下ガラ、ナケレバナラヌト云フコトハ明ナコトデゴザリマス、今朝手ニシマシタル新聞ヲ見マスルト云フト、彼ノ軍事公債ノ先物ハ百一圓餘ト云フモノニ相成シテ居リマスルガ、一昨日ニ引替ヘテ、昨日此景況ヲ呈シタノハ何カト云フト、金貨法案ガ貴族院ヲ通過シタ、御裁可ノ上法律トナルハ蓋シ遠カラヌ上ノコトデ、是ガ行レル曉ニハ、我金融ハ茲ニ遠カラズシテ廣ク世界ト共通スル、世界ト共通スレバ金利ハ下ガル、金利ガ下ガルト云フ晓ニナリマスレバ、五朱ノ軍事公債八百圓ニ止マラス、百圓以上トシテ宜シトイ云フモノガ、先物百一圓以上ト云フ相場ヲ吹出シタ原因テアルト考マス、此點カラ考ヘ何ヲ苦シニテ政府ハ必ズ財政ノ上ニ差支ヘルト云フコトデ、之ヲ民設ニセネバマシテモ、是ヨリ益々我金利ハ下カル傾ガアル、從クテ我公債ト云フモノハ價格ヲ持ツベキト云フ傾ノアルコトデアル、然レバ僅ニ我内地人ニ止マラズシテ、廣ク他ノ國ヲシテ我公債ヲ所有セシメ得ルト云フ今日デゴザリマスレバ、朱ノ補助ヲシナケレバナラヌ、ソレヨリ先キ十二箇年ノ間、六朱ノ補助ヲスナラヌト云フコトニ相成リマスルト、是ガ積リ積シテ幾許トナルカト云ヘバ、千ルト云フコトガ出來マスルト、僅カ一朱ノコトデゴザリマスルガ、一年ニシテ九三百万圓前後ト云フモノニ相成ルヤニ察セラレマス、斯様ナル巨額ヲ果シテザリマスケレトモ、五箇年ノ建設時代ニモ、其拂込ンダル資本ニ對シテ、六年朱ノ補助ヲシナケレバナラヌ、ソレヨリ先キ十二箇年ノ間、六朱ノ補助ヲスナラヌト云フコトニ相成リマスルト、是ガ積リ積シテ幾許トナルカト云ヘバ、千スルコトガ出來マスルト、僅カ一朱ノコトデゴザリマスルガ、一年ニシテ九十万圓ハ七十五万圓ニ減シマスルト云フト、一年ニ十五万圓ト云フ儉約ガ庫ノ上ニ確ニ出來ルコトデゴザリマス、彼ノ炭量調査ノ如キ、我日本ニ是カラ先キ幾何ノ石炭ガアルカ、調べテ見タイト云フコトハ、昨年度ニ於テ我帝國議會ノ中、衆議院ハ多數ヲ以テ政府ニ建議シタル、其炭量調査ガ出來ヌノハ何カト云フコトハ、金ガナイト云フコトデアル、折角建議ヘアリナガラ、容レラレヌト云フコトハ何故デアルカト云フト、金ガナイト云フコトハ、昨年度ニ於テ我帝國ニ必要ノミナラズ、世界ノ必要ト爲シテ居リマス、燃料ナル石炭ノ幾許アルカト云フコトハ、イツデモ調査ガ出來ルコトニ相成ラウト思フ、然ルニ之ヲ爲サズシテ、殊更キ割合ノ補助ヲ爲シテモ、此民設會社ニ建設セシメテ、此十五万圓年々儉約スルコトガ出來マシタナラバ、是カラ先キノ我日本官設ノ手數ヲ省クト云フコトハ、財政上カラ論シマスルト、決シテナイコト、

本員ハ第一ニ考ヘマス、然レバ財政上ヲ離レタ所デ、民設ニスル方ガ新領土内地トノ間ノ結附ヲ附ケルガ宜シト云フコトハ、又政府委員ガ過刻沼田君ノ問ニ對シテ答ヘラレタ「クデゴザリマスガ、此事ハ官設ニシテハ出來ヌカト云フト、本員ノ考デハ決シテ出來ヌコトハナイト存ジマス、成ル程官設ト云フコトデ、唯鐵道公債トカ事業公債トカ云フ中ニ之ヲ加ヘマスルト云フト、内地人モ臺灣ノ鐵道ト云フコトニ考ガ薄クナル、新領土ノ人モ亦薄クナルト云フ一論モ生ジマセウナレドモ、是ガタメニ一種ノ公債ヲ發行スル、即チ臺灣鐵道公債ト云アモノヲ發行スルト云フコトニナリマスレバ、之ニ應ズル内地人ハ、我資本ヲ臺灣鐵道ニ下ロシテ、又新領土ノ同胞モ、我資本ヲ此鐵道ニ入レテアルト云フ觀念ヲ持ツト云フコトハ、唯私設會社ノ株券ニ代フルニ、我政府ヨリ發行シタル公債ヲ持ツト云フ觀念ニ至リマシテバ、内地人ト新領土ノ同胞トノ間ノ脣隨ガ相助ケ合フト云フコトニ於キマシテハ、其間ニ同情ヲ表シ合フト云フコトニ於キマシテハ、彼是差ガナイコト、存ジマス（「大變差ガアル」ト呼フ者アリ）是ハ決シテ民設ニセネバナラヌト云フ理由トスルニ足ラヌコト、第一ニ考マス、斯様ニ考マスルト云フト、財政ノ上カラト云フ論モ大イニ重キヲ措クニ足ラヌノミナラズ、我現政府ノクメニ、斯様ナルコトハ言フ能ハザルコトデアルト私ハ考ヘマスル、又私設會社ニシテ方官設ニスルト云フコトガ、如何ニモ相當ナルコトデアル、併ナガラ官設ト云フコトデハ、今急ノ間ニ合ハヌト云フ論ガアルカモ存ジマセヌ、是ハ我帝國議會衆議院ガ、強口テ其事ノ責任ヲ持ツ必要ハナイト思ヒマス、畢竟帝國ト云フト、此論モ相立タヌコトデアルト考ヘル、斯様致シマスルト云フト、コトガ、例へば官設私設ノ利害、縱シ官設ト相成クタ所デ、之ヲ補給トスルハ如何ニト、之ヲ微スルタメデアラウ、然ルニ政府ガ此鐵道ノコトニ就イテハ疾ク案ヲ出サレルベ、早ク其利益ヲ闡ハスコトガ出來ルノニ、間際ニナッテ之ヲ出サレルト云フコトデゴザイマスカラシテ、之ニ優ル方法ヲ以テスルコトガ、例へば官設私設ノ利害、縱シ官設ト相成クタ所デ、之ヲ補給トスルガ宜イカ、補助トスルガ宜イカ、補助トシテ果シテ此割合ガ相當デアルカ、尙ホ其以下ニ下ゲネバナラヌカト云フ、利害ヲ闡ス暇ガナイト云フコトハ、我帝國議會衆議院ノ責任ニハアラズシテ、政府ノ責任デゴザイマスカラシテ、此點ハ強チコチラデ時ガ短イ、日ガ足ラヌト云フコトハ、強テ考ヘルコトハナイ、而モ政府ニ於テ愈々官設ノ方法可ナリト思ハレタナラバ、今日既ニ整理公債條例ト云フモノガアル、其多クノ簡條ハ其儘用井テ、恰モ軍事公債ヲ發セラレタル時ノ如クニ、唯臺灣鐵道公債ト云フモノ、必要ノ簡條ノ二三ヲ茲ニ現シテ、其他ハ整理公債條例ニ依レバ何ノ差支ハナイカラ、法ヲ三章ニ約スルコトハ、朝飯前ニ出來ルコトデアリマスカラ、時ガ足ラヌ、日ガ足ラヌト云フコトハ、強テ考ヘル必要ハナイト思ヒマス、ソレ故ニ本員ハ此臺灣鐵道ト云フモノヲ私設ニ致シテ、現内閣モ痛クナイン腹ヲ探ラレテ、アレハ如何ナル事情ガアラウト云フ考ヲ持タル、ト云フコトモ無用ナコトナリ、又此會社ノ發起人ト云フモノモ、今工藤君ノ問ニ依フテ答ヘラレタル所ヲ聽キマスレバ、天晴ナル人ミテアル、此人モ云々ノ評ヲ受ケラル、ヨリハ、一片愛國ノ心カラ出デタ云フコトヲ證明セラレルニハ、寧ロ是マデノ計畫ヲ棄テ

テ、官設ニ同意ヲ表セラル、ト云フコトニナリマスト、萬民共ニ一ト現政府モ、世間カラ云々ノ評判ヲ受ケルコトナクシテ、一舉兩得ノコトデアルト考ヘマス、併ナガラ尙ホ終リニ臨ンデ一言致シマスレバ、萬一官設ト云フコトガ行ハレヌトスレバ——愈々、民設トスルト云ヘバ如何ニト云フニ、政府ニ一言ノ希望ヲ述ベ置カウト思フ、其希望トハ何デアルカト云フト、是モ昨日政府委員ノ答、又今日政府委員ノ答ニ依テ見マスルト、初ニハ政府モ何ノ補助モナクシテ成立ツ積デアリ、會社モ何ノ補助ナクシテ營業シ得ル見込デアツテ願ヲ出シタガ、其後段々調べテ見ルト、補助ヲ與ヘナケレバナラヌコト、相成タ、斯様ナコトデゴザイマスルト、或ハ又暫ク遣ツテ見ルト、六朱ノ補助デイケルト思ツタガ、トウツイケナカツタト云フテ、降參スルト云フ時モ出來ルカモ知レナイ、サウスルト政府ニ取テモ必要、國家ニ取テモ必要ナル鐵道デアルカラ、私設會社ガ付レテ政府ニ任サレタ後ニ、政府ガ之ヲ引受ケタケレバナラヌト云フコトガアルカモ知レヌ、左様ナコトヲ豫メ、歸戸ヲ綱繆スルニハ、官設ニシテ置クナラバ、政府ニ於テ自在ニ如何様ニモ

之ヲ取扱フコトガ出來ルカラ、官設ニシテ置ク方ガ宜カラ、其事が萬一行ハレズシテ民設ト爲ルナラバ、右述ベマス如クニ此會社ガ當初斯クミソコトヲ遺リタトイト云フテ願出シナガラ、後ニナリテ補助ガナケレバイカヌト云フコトデハ、業既ニ一ノ會社タルノ權利ハ失クテ居リマスルモノデゴザイマスルガ故ニ、新ニ政府ガ勸業銀行ヲ一ツノ定款ヲ定メマシテ、一ノ資金ヲ募ル如クニ、此會社ニモ是ダサノ補助ヲ與ヘル、是ダゲノ間ニ鐵道ヲ架ケサセル、ソレ故ニ募リニ應ズル者ハ斯ク々セヨト云フテ、新ニ募集スルト云フノガ、是亦政府ニ於テモ云々ノ評ヲ免レ、會社ニ於テモ云々ノ謗ヲ受ケズ、而シテ新領土タル臺灣ト内地トノ間にニ、此鐵道ニ金ガ入レテアル、資本ガ下シテアルト云フコトカラ結附ケル上カラ言ヒマスレバ、世ニ所謂紳商ナルモノヲシテ、一擇千金ノコトヲ一人ニシテ數千萬ノ株ヲ持タセルト云フ方法ノヲシテ、一人デモ二人デモ、多キガ上ニ多イ方ガ宜シイノデアリマスカラ、願クハ我四千万モ、小資本ヲ下ロス者ガ多數是ニ加ハリ、臺灣ノ新領土ノ者モ、小資本ノ者ガ多ク加ハルヤウニシヤウト云フニハ、更ニ是ヨリ募集ラスルヨリハ、一人デモ二人デモ、多キガ上ニ多イ方ガ宜シイノデアリマスカラ、領土ト内地トノ關係ヲ結附ケル上カラ云ツテモ、此方が宜シイト思ヒマスカラ、第一本員ハ官設論者デゴザイマスカラ、此案ニハ賛セヌノデゴザイマスガ、萬一民設ト致シマスレバ、斯ノ如クセラル、ヤウニト云フ希望ヲ、終ニ一言述べ置キマス

〔採決タ々ト呼フ者アリ〕

〔加賀美嘉兵衛君演壇ニ登ル〕

○加賀美嘉兵衛君（八番） 諸君、我帝國ガ戰勝ノ餘威ニ依シテ得タル所ノ彼ノ臺灣島ヲシテ、速ニ拓地殖民ノ實ヲ擧ゲテ、商工業ノ發達ヲ來シ、長ク帝國ノタメニ東洋ノ關門タラシムルニハ、蓋シ臺灣鐵道ヲ敷カシムルヨリ急且ツ大ナルハナシト思ヒマス、是ハ満場諸君ノ認ム所デアラウト、本員ハ信ズル、之ヲ敷設スルニハ、官私孰レニスベキカト云フコトニ就イテハ、既ニ工藤君、波多野君等ノ反對ノ御通告モアリ、諸君ニ於テモ疑問ノアルコト、心得ル、蓋シ本員ヲ以テ之ヲ見マスレバ、私設鐵道ニスルノニ三箇ノ理由ガ

アルダラウト考ヘル、第一ニ、此鐵道ヲ速ニ成功セシムルニハ、私設ナラザルベカラズ、第二ニ、臺灣島ト本土ノ人トヲシテ密接ノ關係ヲ持クシメ、本島ノ人ノ心ヲ臺灣ニ用ヒシメルト云フニハ、私設ニ許スト云フコトガ便利ナル、第三ニハ、内地ニ於テ鐵道ノ官設ニスベキ處ガ澤山アル、是等ノモノヲ數バ成功セシムルニハ、官設デ臺灣ニ敷設スル所ノ費用ヲ轉シテ、内地ノ鐵道ニ其費用ヲ用ヒテ、急イデ遣ラナケレバナラヌ、此三箇ノ理由ヲ以テ私設ニシナケレバナラヌト本員ハ信シテ居ル、第一ニ速ニ臺灣ニ鐵道ヲ敷設スルト云フコトニ就イテハ、或ハ反対ノ論者ハ、縱令官設ニ之ヲスルト雖モ、一種ノ特別ナル法律ヲ設ケテ工事ニ著手致スコトデアルナラバ、決シテ普通一般ノ會計法ニ依ル如キ窮屈ガナカツタナラバ、官設トスルモ私設トスルモ、其成功ノ差ハナカラウト云フ御考ガアルカモ知レナイ、併ナガラ縱令如何ヤウニ一種ノ特別ナル法律ガアルニセヨ、官私均シク同一ノ工事ヲ爲スニ方シテ、何レガ便利デアル、イヅレガ窮屈デアル、何レガ事ヲ爲スニ親切デ、何レガ事ヲナスニ不親切デアルト云フコトハ、今更喋々ヲ要サナイコトデアル、第二ニハ臺灣ノ如キ風土氣候總テ人種マデ異ツテ居ル所ニ、我内地ノ人ヲシテ資本ヲ注入シ、心ヲ用ヒシムル端緒ヲ開クニハ、臺灣ニ向ツテ我内地ノ人ニ力ヲ用ヒ、事ヲ起ス端緒ヲ開クト云フコトニナル、英國ノ如キモ、印度ノ植民地ニシテアルモノガナケレバナラヌ、然ルニ此誘導啓發ヲ爲スニバ、第一ニ臺灣ニ交通ヲ開カネバナラヌ、即チ鐵道ヲ私設ニ許シテ、有力ナル人ヲシテ資本ヲ下ロシ、心ヲ用ヒシムル端緒ヲ開クニハ、臺灣ニ向ツテ我内地ノ人ニ力ヲ用ヒ、事ヲ起ス端緒ヲ開クト云フコトニナル、英國ノ如キモ、印度ノ植民地ニアルカナダイカト云フコトハ、御答致サナイテモ御承知デアラウト思フ（志波三九郎君「臺灣ノ人種ハナシテゴザイマスカ」ト呼フ）是ニハ關係ハアリマセヌ（志波三九郎君「人種ハナシテゴザイマスカ」ト呼フ）第三内地ノ鐵道ノ中デ、彼ノ中央線ノ如キ、四國線ノ如キ、山陰、山陽聯絡線ノ如キ、東北鹿兒島線ノ如キ、國家ノ縱貫線、若クハ是ニ次グ鐵道トシテ、必要一日モ其敷設ヲ忽ニスルコトノ出來ヌモノガ澤山アル、然ルニ財政ノ許サヌタメニ、是ニ鐵道ヲ敷設スルコトノ分テアリノハナシテアル、第三内地ノ鐵道ノ中デ、彼ノ中央線ノ如キ、四國線ノ如キ、山陰、山陽聯絡線ノ如キ、東北鹿兒島線ノ如キ、國家ノ縱貫線、若クハ是ニ次グ鐵道トシテ、必要一日モ其敷設ヲ忽ニスルコトノ出来ヌモノガ澤山アル、然ルニ財政ノ許サヌタメニ、是ニ鐵道ヲ敷設スルコトガ出來チクテ居ルト云フコトハ、諸君が均シク認メテ居ルコト、思フ、臺灣ニ向ツテ資本一千五百万圓モ用ヒマスルト云フ餘力ガアツタナラバ、内地ニ用ヒテ内地ノ鐵達ヲ完成シ、臺灣ハ折角有力ナルモノガ出願シテ、自ラ爲スト云フ者ガアツタナラバ、之ニセシムルハ事ヲ處スルニ緩急宜シキヲ得タモノデアルト思フ、既ニ三箇ノ理由ヲ以テ私設ニスベシト云フコトガ極ツ以上ハ、内地ノ鐵達ヲ完成シ、臺灣ハ折角有力ナルモノガ出願シテ、自ラ爲スト云フ者ガアツタナラバ、之ニセシムルハ事ヲ處スルニ緩急宜シキヲ得タモノデアルト思フ、既ニ三箇ノ理由ヲ以テ私設ニスベシト云フコトガ極ツ以上ハ、明ナルコトデアラウト思フ、既ニ彼ノ東京市ノ公債、其他或市ノ公債ノ利子ノ補助ニ就イテ一言シナケレバ、或ハ此私設鐵道會社ハ、曩ニ利子ナシテ敷設シヤウト云フコトヲ出願シタカラ、今日利子ヲ補助スルニ及バヌ、其利子ノ歩合ハ、内地ノ公債三較ベテ、一分高イトカ安イトカ云フ議論モアル、併ナガラ臺灣ノ如キ土匪惡疫トモ鬪ハナケレバナラス、瘴霧毒烟ノ中ニモ居ラネバナラヌ、是等ノ間ニ挾ツテ、此危險ナルコトヲ侵シテ鐵道ヲ敷設シヤウト云フニハ、内地ノ普通ノ利子ノ歩合ヲ以テ應ズルモノハナイト云フコト如キ、イヅレモ嚴重ナル法律ノ下ニ立ツテ、募集シテアル公債デアル、決シ

テ信用ノ點ニ於テ輕重ノナイモノデアルガ、政府ノ發行スル公債ト其利率ハ、一方ハ五歩、一方ハ六歩アツテ、其價ニハ異動ガナイノハ、資本ヲ下ロス脳髄ガ此種ノ事業ハ安全デアル、此種ノ事業ハ安全デナイト云フ度合ガ違フタメニ、利子ニ高低ノアルノハ已ムヲ得ヌ、日本ノ公債ハ五朱デ賣買ヲスルニ拘ラズ、九州炭礦、總テ有力ナル鐵道ハ、市場ノ價ヲ以テ算出スレバ、矢張六朱内外ヲ以テ賣買サレテ居ル、内地ノ安全ノ鐵道ト雖モ、唯今六朱ノ株券ヲ買フモノガナインニ、臺灣鐵道ニ向ツテ非常ニ安イ利子ヲ補給シタナラバ、是ニ資本ヲ下ロス者ガナイト云フコトハ、是亦明カデアル、以上述べタ理由ヲ以テ、我帝國ノ東洋ノ關門タル臺灣ニ鐵道ヲ敷設シナケレバナラヌ、鐵道ヲ敷設スルニハ私設ニシナケレバナラヌ、私設ニスルニハ多少ノ補助ヲ與ヘナケレバナラヌ、其補助ノ歩合ハ六朱トシテ、敢テ不當デナイト云フ結論ニナッタナラバ、此豫算ヲ贊成スルハ已ムヲ得ナイコトデアラウト思フ

(「討論終結」ト呼フ者アリ)

○元田肇君(百十二番) 討論終結ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス  
リマスカラ、チヨット諸君ノ御耳ニ入レタマニ思ヒマス

(「討論終結」ト呼フ者アリ)

(「贊成タマ」ト呼フ者アリ)

○議長(鳩山和夫君) 討論終結ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス  
起立者 多數

○議長(鳩山和夫君) 多數ト認メマス、特追第五號全部採決致シマス、原案ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

○議長(鳩山和夫君) 多數ト認メマス、次ハ日程第二ニ移リマス

(拓殖務省所管)豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲナスヲ要スル件

○元田肇君(百十二番) 濟ンデシマツタカラ、言ハヌデモ宜イト思召スカ知ラヌガ、豫算委員會ニ於テノコトヲ申シテ置キタイノハ、餘程ノ關係ヲ持ツデアラウト思フ、豫算委員會ニ於テ壇内賢郎君ト考ヘマスガ、政府ガ近頃新ナル歳出ノ案ヲ提出シテ來ル、總理大臣ノ演説ニハ、伊藤内閣ノ餘ヲ承ケタ故ニ何分暇ガナクシテ、今度總豫算ヲ提出スルニ當ツテモ、時期切迫シテ十分ニ整理ノ附カヌコトデアルカラ、已ムヲ得ズ提出シタト云フコトデ、是モ一應御尤トシテ協賛ヲ與ヘタ、然ル所其後ニ至ツテ政府カラ提出スル案ヲ見マスレバ、伊藤内閣ニ關係ノナイ、補助金デアルトカ云フモノガ續々出テ來ル、中ニハ郵船會社ニ與ヘルト云フ三百萬圓ト云フモノモ出テ來ルモノナルカラ、壇内賢郎君カラ政府ハ斯ノ如キモノヲ提出サル、カラニハ、財源ハイヅレニアルカト云フ質問ヲ發セラレタ、是ハ決シテ不必トナ質問トハ考ヘナイ、誠ニ大事ナ質問ト考ヘマシタ、故ニ總理大臣兼大藏大臣ノ出席ヲ促シマシテ其答ヲ聽キマシタ所ガ、總理大臣兼大藏大臣ノ松方伯ノ答ニハ、國家緊急ノ事柄ガアルガ故ニ案ヲ段々出シテ來タ、諸君ノ協賛ヲナスカテ下タ以上ハ、或ハ法律ノ結果、或ハ議會ノ決議ノ結果トシテ、是デ費用ハドゥカラカ見附ケ出シテ見ナケレバナラヌ、併シ唯今は財源ハイヅレニアルト云フコトハ、自分ニ於テハ考案ハナイト云フコトデアリマシタ、本員ノ如キ實ニ驚入ツタル御答デアルト考ヘタノデアル、澤山ニ歳出ニ伴フ案ヲ提出サレテ居ツテ、財源ニ至ツテハ考案ガナイト云フニ至ツテハ、實ニ無責任甚シキコト、本員ハ考ヘマシタガ、併シ松方伯モ次ニ御考直シデアリマスカ、法律ノ結果決議ノ結果ガ、新ニ入費ヲ要スルコトニナレバ、何トカ次ノ議會ハ財源ヲ求メル積デアルト云フコトヲ答ヘラレタガ、矢張今日ヨリ御見込ガ立ツテ居ラヌ、ソレカラ臺灣鐵道ノコトニ就イテ質問ヲ致シマシタ中ニ、臺灣鐵道ニ就イテ補給利子ト云フモノガアリマス、然ルニ總理大臣ハ補足利子ト考ヘラレテ、補足利子ト言ハレタガ、間違ツテ居ツタト云フコトハ本員ハ驚入ツタ、ソレカラ官有鐵道ニ致サナカツタキニハ、後日臺灣ハ外國ニ接シタ處デアルカラ、軍事上ニ於テ差支ナイカト云フ質問ヲシタトキニ、總理大臣ハ即答スルコトガ出來ヌデ御考ヲ煩シタ末、陸軍省ニ於テ差支ナイト云フコトデアリマスカラ、臺灣鐵道ニ就イテ補給利子ト言ハレタガ、間違ツテ居ツタト云フコトハ本員ハ驚入ツタ、ソレカラ官有鐵道ニ致サナカツタキニハ、後日臺灣ハ外國ニ接シタ處デアルカラ、軍事上ニ於テ差支ナイカト云フ質問ヲシタトキニ、總理大臣ハ即答スルコトモ後日アルダラウ、誠ニ困ツタコトデ居ルコトデアリマス、併ナガラ臺灣雲フコトデアリマスカラ、イヅレ未熟極マツタ提出案ト云フコトヲ吾ミハ信ジタノデアリマス、併ナガラ臺灣ノ事情ヲ考ヘテ見マスルト云フト、餘程迫ツテ居ルコトデアリマス、初メカラ國此案ハ民設ニ許シテ六朱ノ補足利子、殆ド九百万圓ニナリマスガ、千五百万圓ニ對シテ九百万圓ノ補助ヲ與ヘルト云フノハ、莫大ナコトデアル、是デモマダイケヌト云フコトヲ持主ガ言フトキニ、再ビ國有鐵道ニ買上ゲルト云フ案ヲ提出スルコトモ後日アルダラウ、誠ニ困ツタコトデアリマス、初メカラ國有ナラバ宜カラウトモ考ヘマシタガ、併シ時日ガ許サヌ、臺灣ノ事ハ日々ニ追ツテ居ルト云フコトデ、本員等モ黙シテ止ンダノデアリマス、唯今報告致シマシタ通ニ、種々ナル金ヲ出スト云フ案ガ澤山出テ、マダ委員會ニ這入ツテ居ルノモアリマス、此會期ニハ議決ニハナリマセヌガ、歐米ノ航路ニ三百萬圓是モ委員會ノ手ニ落チテ居リマス、政府ガ出スノハ會社等ニ立派ナコトヲナサルヤウデゴザイマスガ、財源ハ是ニアルト云フコトヲ證明スルコトガ出來ズシテ、唯出スト云フ御話デアル、此會期ハ實ニ政府ニ取ツテハ最モ目出度今日ヲ以テ終局スルコトデゴザイマセウガ、總理大臣ガ先キニ言ハレマシタトキ、即チ三十一年度ニ至ツテハ立派ニ財政ヲ整理シテカラニ、諸君ノ満足スルヤウニシテ豫算等ヲ編成シテ出スト云フ言葉ガアツタコトデゴザイマスガ、最早議會ハ通過ガ澤山出來テ見ルト、新案ガ續々出テ來ルト云フコトデハ、三十一年度モ思ヒヤラレルコトデアリマス、私ハ豫算委員會ノ結果ヲ報告スルノミデゴザイマスガ、若シ諸君ニ於テ必要ト認メマシタナラバ、尙ホ總理大臣ノ出席ヲ請フテ、三十一年度ノ整理ト云フコトヲ確メラレテ然ルベキコトカト考ヘマス

(「採決」ト呼フ者アリ)

○沼田宇源太君(二百六十九番) 直チニ御採決ヲ願ヒマス

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○議長(鳩山和夫君) 併シ修正ノ通告ガ茲ニ一ツゴザイマス——工藤君ハ何デスカ

○工藤行幹君(百九十七番) 私ハ反対ノ意見ヲ此處カラ簡單ニ述べタイト思ヒマス

○議長(鳩山和夫君) 工藤君ハ先刻通告……

○工藤行幹君(百九十七番) 先刻ト同シ事件ダカラ、此事ニ就イテ簡単ニ述ベタイト思ヒマス

○議長(鳩山和夫君) サウスルト通告ノ順序ニ依ラナガレバナリマセヌ  
石田貫之助君

シテモ著實ナル所ノ目的ノ利子ヲ得ダラ宜イノデアリマス、若シ政府ガ今ノ所ニ喰込ガ澤山アルカラ、六朱ヤタ方ガ宜イ——得ダト云フ論斷ヲ下スナ

○石田貫之助君演壇三登ル  
正致シタイト云フ考デゴザイマス、其修正致シマス文字ハ是ニ記載致シテ居リマスルガ、此文字ヲ先キニ讀ミマスルマニ修正スル趣意ガ變ルノニアリマスカラ、ソレヲ先キニ述べマシテ、然ル後ニ此文字ヲ朗讀致シマスレバ尙ホ分リ易イト考ヘマス、此鐵道ハ私モ最モ必要ト考ヘマス、且ツ又急務ノ事業事考ヘマスル、ソレデ官設ハ既ニ本院ノ容レザル所トナシテ、民設ニ許スト云フコトニナリマシタ、保護保護ヲ與ヘルト云フコトデゴザイマス、ザルモノニ、又與ヘントスルモノデス、其請求者、國家ニ於テ是ナレバ宣イト言フルモノニシテ、豫想外ニ多數ノ金額ヲ支給セザルヲ得ヌト云フ結果ニ幸ナル國家民人ノ幸福ヲ得ルコトデゴザイマス、若シ此保護方法ヲ誤リマスレバ、或ハ國費ノ濫費ト爲ルノデゴザイマス、其濫費トハ即チ保護ヲ與ヘザルモノニ、又與ヘントスルモノニシテ、豫想外ニ多數ノ金額ヲ支給セザルヲ得ヌト云フコトナリマシタナラバ、即チソレガ濫費ト爲ルノデゴザイマス、ソレデ此保護ハスルカト言ヒマスト、之ヲ補給利子ニ致ズノデゴザイマス、六朱ノ補給利子ニ致スト云フノデゴザイマス、ソレデ是ハ極ク當然ナ著實ナ保護ノ與ヘ方トウト云フノデゴザイマス、實ニ千五百万圓ノ資金ニ對シテ保護金ヲ積算致シマスレバ、千二百有餘万圓ヲ與ヘ切ラウト云フノデゴザイマス、私ハ如何修正シテモ、又前途ヲ考ヘマシテモ六朱ノ補給ヲ與ヘマスルナレバ、其事業ガ成立タヌト云フコトハナイ、又其事業ハ駿々ト進ムデアラウト思フノデゴザイマス、又政府ガ之ヲ官設ニ致シマシタ所デ、之ヲ五朱ノ公債ヲ募集致サナケレバナラナイ、ソレデ私ハ其精神ヲ申シマスレバ、六朱ハ少シ過當ニ過ギルトハ思ヒマスケレドモ、内地ノ補給利子ナドトハ違ヒマシテ、多少此株式ヲ募集致シマスルニモ、危險ト云フ所ノ感ジヲ持ツコトデゴザイマスカラ、假ニ六朱ト致シマシテ補給ト致シタイ、スレバ會社ニ於キマンテモ六朱位ナレバ決シテ是ハ差委ノナイコト、國家ニ於テモ著實ナ事デアラウト思フノデゴザイマス、堵テ之ニ反対スル所ノ議論ヲ聽キマスノニ、第一ニ於テソレデハ却テ國家ニ利益ナラズ損ガ行ク、即チ收支ノ上ニテ既ニ昨年ニ於テ二十八万有餘圓ノ益ドコロデハニ喰込ヲ致シタ位ノ鐵道デアル、先刻松本君モ述べラレマシタ如ク、此線路ニ於テ最モ收利ノ多イ所ノ線路ニシテ、斯ノ如クナツテ居ルノデアルカラ、之ヲ延長スルナラバ大イニ喰込ムト云フ土地ガ嵩ムデアラウ、ソレデハ政府が損ガ行クト云フノガ一箇條デゴザイマス、私ハ此議論ハ甚ダ此保護ヲ致スノ目的ニ違テ居ルト思ヒマス、デ、政府が損ガ行ク、ソレジヤカラ打切ニシタ方ガ政府ノ勘定ガ宜イ、利益ダト云フノデ、政府ガ果シテ利益ニナリマスレバ、此會社ハ其裏デ損ヲスルト云フコトニナルムデゴザリマセウ、六朱ノ目的ヲ立テマシタモノガ二朱トカ三朱トカ云フコトニナルデゴザイマセウ、凡ソ國家ガ保護ヲスルニ、其會社其事業ニ向クテ左様ナ他動的ノ考ヲ以テ保護ヲスルモノデハアリマセヌ、政府ハ已ノ利益ヲ得ルト云フコトハ眼中ニ置カヌガ宜イノデアル、又斯様ナ事業ハ會社ニ於キマ

シテモ著實ナル所ノ目的ノ利子ヲ得タラ宜イノデアリマス、若シ政府ガ今ノ所ニ喰込ガ澤山アルカラ、六朱ヤクタ方ガ宜イ——得ダト云フ論斷ヲ下スナラバ、會社ハ損が行ク、其結果ハ此大切ナ事業ガ事實上ニ於テ緩慢ニ付スル、手數ノ要ル結果ハ即チ事業ノ緩慢ノ結果トナルノデゴザリマス、左様ナ賭博的ノ考ヲ以テ得ガ行クカラ其方が宜イト云フヤウナコトハ萬アリマスマト云フコトハ免レマイト私ハ考ヘル、勿論之ハ命令ヲ下シ政府ハ監督ヲ致シマスケレドモ、其監督ヲ致シ命令ヲ履行セシムルニハ、ソレダケノ手數ガ要ル、手數ノ要ル結果ハ即チ事業ノ緩慢ノ結果トナルノデゴザリマス、左様ナ賭博的ノ考ヲ以テ得ガ行クカラ其方が宜イト云フヤウナコトハ萬アリマスマトイト云フノガ一簡條デゴザイマス、ソレカラ又反對ニハ補給ニスルナレバ國家ノ支給スル金額ガ年々定マラヌ、打切レバ年々ナシボヤル、都合一千二百ナシボヤルト云フコトガ極マテシマフ、補給ト云フコトハ分ラヌト云フノデゴザイマス、固ヨリ分ラヌノデゴザイマス、斯様ナ大事業ニ向クテ國家ガ大層ナ保護ヲスルト云フニ、ソシナ簡短ナル打切リ勘定ガシ能フテ宜シイ、金額ガ先キガ認メガ付カヌカラ是ダケヤツテシマフガ宜イト云フモノデゴザイマセス、統計的ノ事柄ニ依クテ數設費、即チ數設スル費用ノ三分ノ一ハ倒トハ考ヘル、併ナガラ是ハ法ヲ設ケ規則ヲ定メタナラバ、左程困難ナル事業デハゴザイマセス、殊ニ其調方ハソシナニ大層ナ大キナ役人ガイルデハゴル、又之ニ反対スル一理由ハ、隨分混雜デアルト云フコトデアル、即チ政府ノ監督ガ不足ヲ補給スルノデアルカラ混雜デアル、最モ然リ、私ハ多少ノ面ナ役人デ少人數デ是ハ出來ルコトデゴザイマス、日本鐵道會社ノ補給利子ノ如キハ、諸君御承知ノ通り實ニ複雜ナル検査ヲアレハシナケレバナラヌ、何故トナレバ各區ニ利益ヲ分ツノデアルカラ、一方ハ何程テモ利益ヲ取ル、一方ハ政府が足ラヌカラト云フテ補助スルト云フ以上ニハ、汽車ノ運轉回數杯ト云フモノハ、最モ複雜ナルモノデゴザイマスケレドモ、是モ先づ是マデハ明確ニ往キ居ルト云ハザルヲ得ヌ、況ヤ毎區通ジテノ計算補給デゴザイマスカラ、アツテ、八朱ニナツテモ宣イデハアリマセスカ、先キデハ之ガ三朱ノ補給デ彼ノ日本鐵道會社ノ如キニ比較致シマスレベ、殆ド容易ナルモノト云ハザル濟ムカセ知レマセス、近ク我國ニ此保護政策ヲ誤クタ結果トシテ、諸君ノ御ヲ得ヌノデアル、ソレデ兔ニ角斯ク致シテ置キマスレバ若シ會社ガ少ク利子ガ回ラネバ六分マデニハ回ル、又六朱ナルモノガ愈ニ喰込ラスルト云フ年ガトナレバ各區ニ利益ヲ分ツノデアルカラ、一方ハ何程テモ利益ヲ取ル、一方ハ政府が足ラヌカラト云フテ補助スルト云フ以上ニハ、汽車ノ運轉回數杯ト云フモノハ、最モ複雜ナルモノデゴザイマスケレドモ、是モ先づ是マデハ明確ニ往キ居ルト云ハザルヲ得ヌ、況ヤ毎區通ジテノ計算補給デゴザイマスカラ、アツテ、八朱ニナツテモ宣イデハアリマセスカ、先キデハ之ガ三朱ノ補給デ彼ノ日本鐵道會社ノ如キニ比較致シマスレベ、殆ド容易ナルモノト云ハザル濟ムカセ知レマセス、近ク我國ニ此保護政策ヲ誤クタ結果トシテ、諸君ノ御ヲ得ヌノデアル、ソレデ兔ニ角斯ク致シテ置キマスレバ若シ會社ガ少ク利子ガトナラバ、其金額ハ直チニ減ズルコトガ出來ル、ソレガ四十万圓ニナツテ居ルガ三十万圓ニ減ズルカ知レヌ、其金ヲヤクテ國家ニ利益ハアルカ、利益モ何モナイノデアリマス、餘リ是ハ私ハ實著ヲ離レタ所ノ保護ノ致方デアル、殊ニ況ヤ十有餘年ノコトヲ今茲ア決シマスルノハ、諸君ハトント御定見ガアルカラ、ムズカシクナイヤウニ思ハレルカモ知レマセヌガ、之ヲ決スルノハウデアリマス、八十八万圓ノ打切り保護ト云フコトニナリマシタレバ、一割若クハ一割二分ノ配當ガ直チニ出來タ、若シソレガ八朱ノ補給利子デアツタ承知ノ通郵船會社ノ保護ハ如何デアリマシタ、八朱ノ補給利子ニアリマシタ之ヲ一轉シテ以テ八十八万圓ノ打切り保護ト云フモノニナツタノデアル、ドウモナイノデアリマス、餘リ是ハ私ハ實著ヲ離レタ所ノ保護ノ致方デアル、殊ニ況ヤ十有餘年ノコトヲ今茲ア決シマスルノハ、諸君ハトント御定見ガアルカラ、ムズカシクナイヤウニ思ハレルカモ知レマセヌガ、之ヲ決スルノハウデアリマス、八十八万圓ノ打切り保護ト云フコトヲ決スルノデアル、決シ此會社ニ向クテ國家ガ千二百餘万圓ヲヤルト云フコトヲ決スルノデアル、決シテ左様ナ小問題ナナイ、若シ之ガ後事ニ至リマシテ相當ナ利益ガアリマシテ、

會社ニ六朱モ純益ガアリマシテ、其上ニ六朱モ國庫カラヤルト云フコトニレバ、政府ト之ヲ決シタル吾ミハ其責任ハ免レマセヌ、所謂前ニ申シタ國費ノ濫費ト云フコトハ免レマセヌ、六朱配當シタラ先ダ、事業ハ出來ル、然ルニソレガ一割二分ノ配當が出來ルト云フコトニナレバ、六朱ハ濫費ヲ與ヘタト云フコトニナル（「モウ石田君分ダタ」ト呼フ者アリ）ソレデドウカ私ハ斯ノ如ク修正致シタインデアリマス「補助金ハ每區建設落成マデハ其株金拂込ノ翌月ヨリ起算シ一箇年六分ノ利子ヲ下付シ每區運輸開始ノ後其純益一箇年六分ニ達セサル時ハ政府ヨリ其不足ヲ補給スヘシ但シ該計算ハ毎工區計算スルモノトス」斯ウ云フコトニ改メタイ

○井上角五郎君（二百八十番）チヨット問ヒマスガ、若シ損ヲシタトキハ損モ利益ガナクテ損ガアタキハ政府ガ引受ケルノデスカ、鐵道營業上ノ差引デ損ガアルデセウ、一ツモ政府デ脊負ッテヤルノデスカ、鐵道營業上ノ差引デ損ガアルデセウ、一ツモ利益ガナクテ損ガアタキハ政府ガ引受ケルノデスカ

○石田貫之助君（百九十八番）アナタモ御勘定ヲ御承知ダラウト思フ、補給利子ト云フモノハ固ヨリ極タモノデアリマス

○井上角五郎君（二百八十番）損モ脊負ッテヤルノデスカ、私ハ此鐵道ノ發起人ダカラ喜シテ贊成シマス

○高橋安爾君（二百九十一番）チヨット石田君ニ御尋致シマスガ、アナタハ矢張此鐵道ノ發起人デゴザイマスカ、發起人ラシイヤウニ思ヒマス

○石田貫之助君（百九十七番）私ハ發起人デモナンデモナイ、御承知ノ如ク豫算會ノ時ニ於キマシテ、私ハ先刻工藤君デシタカ御尋ノヤウニ、トウ云フレガ一轉シテ六朱ノ保護ト云フコトヲ聞イタ、ソレハ何故トナラバ政府委員ノ當時ノ答辯ニハ、既ニ許可シタト云フコトデゴザイマシタ、ドウシテ許可シタト言ヒマシタナラバ、利子モ何モ支給セズ與ヘヌト云フ許可シテアル、ソレガ一轉シテ居ルカト云フコトヲ調ベタ所ガ、隨分金持バカリデアルカラ、隨分此頭ナラバ出來ルト云フコトヲ承知シタマデ、アリマス

○議長（鳩山和夫君）石田君ノ修正動議ニ贊成ノ有無ヲ見ヤウト思ヒマス、三十名以上ナイト議題ニナラヌノデス、贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス、ス

○議長（鳩山和夫君）暫ク起立シテ居テ下サイ——三十名ノ贊成者ガナイカラ議題トナリマセヌ

（討論終結ト呼フ者アリ）

○工藤行幹君（百九十七番）私ハチヨト是カラ述ベマス、私ハ本案ニハ反對ヲスルノデゴザイマス（早川龍介君「若シ演説スルナラバ通告ノ順序ニ致サレタイ」ト呼フ）其理由ハ外デハゴザイマセヌ、凡ツ此臺灣ト云フモノハ我日本ノ人民ガ數千人ノ生命ヲ犠牲トシテ、數百万ノ金ヲ費シテ取ツタ地ナノデゴザイマス、此地面ニ鐵道ヲ架ケルコトハ最モ必要ナコトデアタテ、吾ハ一日モ早クシタイト思フ、然レドモ斯ノ如キ會社ヲ持ヘテ、サウシテ此吾吾ノ多クノ人民ノ生命財產ヲ犠牲ニシテ取ツタ所ノ地面ニ於テ、一ノ私利ヲ營ム所ノ會社ヲ持ヘテヤラウト云フガ如キ、實ニ私ハ日本國ノ人民トシテ甚ダ不德義千萬ナコトデアルト思フデゴザイマス、況ヤ先刻名ヲ承ルト如何ニモ此中ニハ大イナル山師的ノヤウナ、相場的ノヤウナモノモアッテ又一

方ハ立派ナ紳士華族モアルノデゴザイマス、斯ノ如キ人ハ元ト國家ヲ思フタメニヤシタノデアルカ、自分ノ私利ヲ營ムタメニヤシタノデアルカト云ヘバドウシテモ會社其モノト云ヘバ、自分ノ私利ヲ營ムニ相違ナイ者デアラウト思フ、斯ノ如キ堂々タル紳士ニシテ、吾ミノ生命ト財產トヲ犠牲ニシテ取ツタ地面ニ於テ私利ヲ營マントスルコトハ、誠ニ私ガ歎ハシイコトデアルト思フノデゴザイマス、外國ニ於テモ——諸君ハ能ク言フデハナイカ、列國環視ノ間ニ取ツタ所ノ臺灣デアル、之ヲ全フスルニハ鐵道ガナクチヤアナラヌ、然ラバ吾ミモ本當ノ心持ハ、日本ノ内ノ鐵道ニ使フ金ヲ短縮シテモ、臺灣ヲヤラナクチヤアナラヌ、又償金ノ中カラ取ツテモ、臺灣ニ鐵道ヲヤラナクチヤアナラヌト云フ位ニ思フテ居ルノデアル、故ニ吾ミハドウシテモ是ハ官設ニシタイト思フケレドモ、今日既ニ議場ノ勢ガ斯ノ如ク、誠ニ歎カハシイコトデゴザイマスル、如何ニモ前申シタ通、數千万ノ人命ト財產トヲ犠牲ニ供シテ取ツタ處ニ於テ、堂々タル紳士ガ此所ニ於テ私利ヲ營マントスルノハ、如何ニモ私ハ不徳義ノコトデアル、又之ヲ許スト云フコトハ——私利ヲ營ムコトヲ許スト云フコトハ、帝國議會ノ德義上ニモ關係スルコトアラウト思フ、既ニ半ハ濟ンデ居ルケレドモ、續イテ此一ツノ案ト雖モ廢棄シテシマッテ、不具ノモノニスルコトヲ私ハ希望スルノデゴザイマス

（討論終結ト呼フ者アリ「贊成々々」ト呼フ者アリ）

○議長（鳩山和夫君）討論終結ノ動議ガアリマスカラ、採決シマス、討論終結ノ動議ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

○議長（鳩山和夫君）多數ト認メマス、暫ラク休憩致シマス

○議長（鳩山和夫君）多數ト認メマス、暫ラク休憩致シマス

○議長（鳩山和夫君）午後零時三十三分休憩

○議長（鳩山和夫君）午後一時三十八分開議

○議長（鳩山和夫君）御報告致スコトガゴザイマス

（田中書記官朗讀）

大須賀庸之助君外二名提出ニ係ル印旛沼ニ關スル質問ニ對シ樺山内務大臣ヨリ左ノ答辯アリ

衆議院議員大須賀庸之助君外二名ヨリ印旛沼ニ關スル質問ニ對シ樺山内務大臣ヨリ答辯書提出ニ付及御回付候也

明治三十年三月二十四日

衆議院議員大須賀庸之助君外二名ヨリ印旛沼ニ關スル質問ニ對シ樺山内務大臣ヨリ答辯書提出ニ付及御回付候也

明治三十年三月二十三日

内閣總理大臣伯爵松方正義

内務大臣伯爵樺山資紀

(別紙)

衆議院議員大須賀庸之助君外二名提出印旛沼ニ關スル件質問ニ對スル答辯

第八回議會ニ於テ質問セラレタル印旛沼疏通開墾ニ關シ爾來調查ヲ遂ケシメ今ヤ殆ント其結了ヲ告ケントス而シテ今日迄ノ成績ニ依ルニ該事業タルヤ下利根川及印旛沼沿岸ノ水害ヲ減少スルノ一方ナリト認ム然レトモ調査事項中低水位觀測ノ如キハ量水標増設以來出水ノ度多ク爲メニ未タ完結ヲ告ケス從テ全般ノ計畫ヲ爲ス能ハサルノ今日ニ於テ其利害ニ未シ比較的斷定ヲ下タスヲ得サルナリ

右及答辯候也

明治三十年三月二十三日

内務大臣伯爵樺山資紀

松方内閣總理大臣ヨリ左ノ要求アリ

一明治二十八年法律第二十六號改正法律案

右法律案ハ議院法第二十七條但書ニ依リ議定相成度此段及要求候也

明治三十年三月二十四日

内閣總理大臣伯爵松方正義

衆議院議長鳩山和夫殿

田中正造君、大東義徹君、鈴木重遠君、長谷場純孝君、柏田盛文君、坂本理一郎君、久保田右作君、小西甚之助君、守屋此助君、金岡又左衛門君、木村格之輔君、江橋厚君、鹿島秀齊君、松島廉作君、武富時敏君、蒲生仙君、江島久米雄君、波多野傳三郎君、大竹貫一君、荒井啓五郎君、藤田吉亨君、野口代治君、倉島松男君、赤松新右衛門君、關戸覺藏君、濱名信平君、大津淳一郎君、肥塚龍君、中島祐八君、島田孝之君、木暮武太夫君、寺田彦太郎君、堀越寛介君、天埜伊左衛門君、齋藤良輔君、東尾平太郎君、江藤新作君、金尾核威君、井上彦左衛門君、野口繁君、福田久松君、小鷹狩元凱君、石原半右衛門君、藤金作君、中村彌六君、菊池九郎君、二位景暢君、室琴次郎君、田口卯吉君、高田早苗君、谷河尙忠君、島田三郎君、鳩山和夫君ヨリ公益ニ有害ノ鑛業ヲ停止セサル件ニ付再質問書ヲ提出セラレタリ

(左ノ質問書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ掲載ス)

第一 楠木縣上都賀郡足尾銅山鑛毒浸害ノ區域廣大ナル事件ニ對シ本期第  
十議會ニ於テ明治三十年二月二十六日本員等四十七名ヨリ定規ノ贊成ヲ得テ提出セシ質問書ハ十八箇條ナルニ政府ハ其中十三箇條ニ對シ曖昧ナルノ答辯ヲ爲シ其他名譽權利生命ニ對スル五箇ノ答辯ハ皆之ヲ避ケタリ  
第二 答辯書中耕地ノ加害ニ論及スト雖モ人畜衛生ノ被害ニ至リテ毫モ答  
フル所ナキハ奇怪ト云フヘシ質問者ハ二十四年以來數回ノ質問書及説明  
中人類ノ被害ヲ旨トシテ述ヘサルナシ然ルニ政府ハ毎ニ此事項ニ對シ何  
等ノ答フル所ナク今回モ亦此衛生事項ニ對シ何等ノ答辯ヲ見ス又權利事  
項ニ對シ何等ノ答辯ヲナサス政府ハ如此被害民ノ衛生權利ヲ輕視スル乎  
第三 二十四年以來四回ノ質問中二回ハ質問ノ當時ハ答辯ヲ爲ス時日ナキ

ヲ以テ答辯ヲ爲サスト云フハ可ナリ然レトモ其行爲ヲ改メサルハ不可ナリ其山林ヲ亂伐セシメ又山林ノ放火ヲ黙視シ之カ爲メニ生スル枯損木ヲ以テ放火ノ疑アル人ニ拂下シ又各地方官ハ郡吏ニ命シテ配下ノ被害民ト加害者トノ仲裁ヲ爲サシメ渾テ被害民ヲ瞞著シテ鑛業者ノ私利ヲ謀ルコトニ共謀セシメ被害人民カ其毒ヲ飲食スルヲ見ナカラ年月ヲ期シ何等ノ苦情ヲ訴フルヲ得ストノ誓約ヲスラ爲サシメタルハ人民ノ生命ヲ買收シテ權利ヲ侵害スルモノナルニ之ヲ以テ仲裁ナリト云フハ公正ナル立法院ニ對シテ答辯ノ辭柄トナスハ如何之レ果シテ現政府ノ意見ナル乎  
第四 政府答辯書ノ第六ニ政府ハ地方官ニ於テ壯丁出陣ノ不在ヲ窺ヒ日々被傷町村ニ出没シ老幼ヲ威嚇シ以テ自己隨意ノ契約證ニ眞印セシメタルト云フカ如キ非行ヲ爲シタル事實アルヲ認メストアリ然ルニ楠木縣足利郡長代理郡吏某多年鑛業人ノ爲メニ被害地町村ニ出没シ威力ト金錢トヲ以テ奔走盡力セシコトハ事實明白ナリ既ニ去ル二十七年十一月被害地壯丁出陣ノ不在ニ乘シ足利郡吾妻村外數村ニ出張シ金錢ヲ以テ盲印ヲナサシアレハ壯士ヲ以テ強迫セシメタリ二十八年二月中壯士暗夜ニ乘シ被害民横塚某ノ面部ヲ殴打シテ負傷セシメタル如キハ掩フヘカラサル事實ナリ爲ニ被害民激昂シ出京シテ農商務大臣ニ向ヒテ右ノ事實ヲ認メタル請願書ヲ呈出スルニ至ル地方官郡吏等ノ舉動往々斯ノ如シ然ルモ政府ハ尙此事實ナシト云フカ現ニ去月二十六日本員等質問書ヲ呈セシ後政府ハ答辯ヲ遲滯シ其間地方ニ壯士ヲ派遣シ地方ノ無懶漢ニ合シ新聞記者須永某ヲ殴打シ郵便ヲ紛失セシメ多クノ警吏ヲ村落ニ配シ農民ノ進退ヲ妨ケ又群馬縣新田郡長代理某が被害民ヲ欺瞞シタル等其間二十餘日ノ長キ上下買收ノ策成ルノ後答辯書ヲ議會ニ投スルニ至ル言語同斷ト云フヘシ政府ハ如此小細工ヲ以テ天下ヲ料理セントスルカ之レ果シテ政府ノ意ナル乎  
第五 二十四年以來四回ノ質問ニ對シ政府ハ二十五年ニ至ル迄ニ二回ハ答辯ヲ爲シ粉鑛採集器ノ功能ヲ説キ將來鑛毒ノ流失ヲ止ムルコトヲ立法院ニ向ヒテ堅ク誓言ヲ爲シナカラ爾來臺モ其責任ヲ負ハサルノミナラス浸害ノ區域ヲシテ年々多大ニ潤蔓セシメタリ今ヤ當時ニ比セハ殆ト十餘倍ノ多キニ涉ルヲ見ル政府ハ之レヲ知ラサル乎  
第六 二十五年地方官ヲシテ被害地人民ノ請願ヲ欺取ラシメタルハ明確ナル事實ナリ答辯書第一ニ仲裁云ケト云ヘルコトアリ政府ハ如此事件ニ仲裁ヲ爲サンメテ恬然可ナリトスルカ又地方官ニ命シテ此仲裁ヲナサシメタル區域ハ如何本員等ノ開ク所ニヨレハ被害地十分ノニタモ及ハサルノ小區域ノ仲裁ナリト云フニアラスヤ之ヲ喋々被害地全面ノ答辯ト爲スハ如何本員等ハ仲裁ヲ非トスルモノナレハ其區域ノ廣狹問題ハ暫ク措キ只政府カ答辯書ニ記シテ憚ラサルヲ以テ見レハ今ニ及ヒテ尙且ツ政府ハスル事件ニ仲裁ヲ試ムルヲ是認セルヤヲ疑フモノナリ本員等ハ其仲裁ノ非ナル所以ヲ述ヘテ更ニ再問セントス  
第七 近古封建ノ頃領主地頭ナルモノハ毎ニ仲裁ヲ用ニ當時仲裁人タルモノ多ク神官僧侶及町村吏員ヨリ又其他無役ニシテ仲裁人ト唱フルモノアリタレトモ之レ必ラス多クノ智德ヲ備フルモノニテアリシ但當時ノ領主地頭ナルモノハ皆土地ヲ有シ人民ヲ愛セリ然レトモ郡代以上地頭自ラ仲

裁セシフ聞カズ證據裁判法ノ設アル今日公然官民ヲシテ公事ノ仲裁ヲ爲サシム之ヲ制度ノ紊亂ト云ハスシテ何トカ云ハシニヤ社會ノ制裁ハ地ニ落チタリ試ミニ之カ仲裁ヲ爲サシムルトセシカ必ス富貴ノ一方ヲ助ケンノミ我國ノ農民ハ之ニ反シテ純然國粹ヲ保存シ正直ニシテ且質朴ナリ農民ノ長スル所ハ兵事ニアリテ諍訟ニアラス商鑛ノ長ハ兵ニアラスシテ争利ニアリ假ニ仲裁者ニ向ヒテ賄賂ヲ用ユルモノアリトセシカ商鑛ニアリテ農民ニアラス農民ハ貧ニシテ賄賂ヲ用ユルノ資力ナク農民ハ正直ニシテ賄賂ヲ用ヒス故ニ農民ハ常ニ敗訴センシカモ政府ハ尙之ヲ目シテ仲裁ヲ爲サシメントスルカ

浸入及其附近數里ノ低地ニ汎濫スル洪水及停滞水ニ混合スル鑽毒三ニ曰  
ク堤防破壊先ノ荒地ニ鑽毒土砂混入シテ俄然砂漠地トナル毒丘點々恰モ  
古戰場ノ跡ノ如シ四ニ曰ク灌漑用水ハ遠近田毎ニ水口ヲ毒害シテ漸々ニ  
田面ノ一般ニ波及シ將來必ス全體ヲ舉ケテ不毛ニ歸スルコト五ニ曰ク大  
雨洪水量堤塘ヲ越ヘ沿岸數里一見海ノ如キ場合其低地若クハ池沼附近  
洪水ノ停滯ハ數十日若クハ百餘日ヲ越ユルアリ其久シキニ涉リテ漫タル  
ニ及ヒテハ些々タル毒液ト雖モ其毒力ヲ逞シクシ充ク百物ヲ害スルニ  
足ル爲ニ草木禾穀枯凋シ地味疲セテ肥料力ヲ失ヒ魚貝死シ穀實變色シテ  
粘力ヲ失シ而シテ人畜衛生ノ害ハ却テ此濕地ナル地方ニハ甚シ其飲用  
ヲ始メ渾テノ飲食物ヲ汚毒ス是レ被害ノ大別ニシテ而シテ其一村連年被  
害ノ比較ハ左ノ如シ

第十一 地勢ニ大小廣狹アリ耕地林野池沼等ハ地勢狹小ナルモノニシテ此近傍被害ノ厚薄一ナラス而シテ地勢ノ大局ハ被害ノ全面ニシテ其足尾銅山ノ地勢ハ日本全國ノ中央ニ位シ以テ鑛毒ノ源流トス其鑛毒汎濫ノ區域タル今ヤ關東八洲中一府五縣ニ涉リ坦々タル廣野數流ノ河川ニ流布ス而シテ池沼河口ノ邊從來漁業ヲ營ム者頗ル多カリシ是レ被害地區域ノ廣且大ナルヲ證スヘク從來此河川附近田畠ノ肥沃ナリシハ被害者人口ノ多寡ニ拘ラス地價賣買ノ高價ナリシヲ以テ知ルヘキナリ其鑛毒流布ノ沿岸殆ント四十里ニ亘ル以テ鑛毒波及ノ延長ヲ知ルヘキナリ

一府五縣トハ群馬栃木茨城埼玉千葉及東京府下ヲ云フ其被害ノ段別ハ各種合シテ、凡四万三千七百七十四町八段ニ二畝二十六歩ナリ  
生命ニ害アルモノトハ被害本地ニ居住スルモノヲ謂フ其人口鑛毒ノタメ年々減少スルモ尙ホ十三万餘ノ多キニ居レリ之レ從來土地肥ヘ漁業其他稼業多キヲ證スヘシ

リ其鑛毒流布ノ沿岸殆ント四十里ニ瓦ル以テ鑛毒波及ノ延長ヲ知ルヘキナ  
一府五縣トハ群馬栃木茨城埼玉千葉及東京府下ヲ云フ其被害ノ段別ハ各  
種合シテ、凡四万三千七百七十四町八段ニ畝二十六步ナリ  
生命ニ害アルモノトハ被害本地ニ居住スルモノヲ謂フ其人口鑛毒ノタメ  
年々減少スルモ尙ホ十三万餘ノ多キニ居レリ之レ從來土地肥ヘ漁業其他  
稼業多キヲ證スヘシ

第十三 鑛毒ノ生命ニ害アリト云フハ先輩學士ノ定論ニシテ況ンヤ貧困ニ  
驅レテ止ムナク毒食ヲ爲スモノスラアリ甚シキハ農民ニシテ牛馬ヲ飼  
養スヘキ草ナシ薬ナシ魚蟲必ス死ス之レ人畜ニ害ナシト云フヲ得ルカ  
又被害毒地ニ居住シ家宅ニ毒水ノ浸入スルモノ井及飲用ニ關係スルモノ  
食物中毒分ノ含有スルモノヲ食シ依テ疾ヲ起シ死者ノ數ヲ増セシコト且  
鑛毒ノ爲メ財產ヲ失ヒ急激ニ貧困ニ陥ルモノ爲ニ衣食ニ缺乏ヲ來タスモ  
ノ又營養上缺クヘカラサル魚菜ノ缺乏ヨリ身體ノ疲弊ヲ來タスモノ婦女  
ノ乳汁ヲ減シ或ハ水ニ入りテ手足爛レ或ハ毒水ニ晒ラシタル竹木草ヲ焚  
キテ顏面ノ荒ル、等ノ種類幾ント枚舉ニ遑アラサントス

第十四 鑛毒ハ概ネ目眼ヲ以テ見カタシ故ニ被害民ニシテ數年若クハ數十  
年間其害ヲ知ラス其害ノ何タルト又加害ノ誰タルヲ知ラサルモノスラア  
リシ之レ被害人ノ淳朴憐ムヘキノ有様ニシテ又農民中化學ヲ知ルモノ  
殆ント稀ナリ政府ハ此知ラサルヲ幸トシ之ニ教ヘサルノミナラス鑛毒ニ  
對スル豫防ヲモ語ラス甚シキハ地方官及郡吏等ハ鑛毒衛生ノ文字ヲ禁シ  
テ書サシメス又言ハシメス被害民ヨリ地方廳ニ呈出スル土地荒地等ノ請  
願中鑛毒ノ文字ヲ削ラシム此一事ヲ以テモ知ルヘキナリ

第十五 政府答辯書第十二曰ク堤防ノ崩潰アルハ敢テ土質ノ變化ヨリ來ル  
ニアラスト之レ甚タ事實ニ暗キ答辯ナリ近來往々鑛毒ノ土質ヲ以テ堤防  
ヲ修繕ス即チ草木一莖ヲ生セヌタメニ斑點ヲナス又銅山ヲ去ル二十里餘  
ノ下流ニシテ堤塘ノ竹木根莖ヲ枯凋ス然ルニ政府ハ堤塘ニ害ナシトスル  
カ試ニ朽木縣足利安蘇下都賀三郡水害ノ表ヲ一見セヨ鑛毒關係地沿岸カ  
如何ナル現狀ニテアリシヤヲ知ルヘシ鑛毒關係ノ沿岸ノ堤防洪水ノ用ニ

**刈揚草損**

110•000

110•300

立會記查委員

同庭野  
駒吉 沢平

內譯  
田段別四町二段八  
石段別八町九段九畝一步

少ノ内田段別三町七段二畝二十二歩二十九年度  
鐵華浸入  
付荒地成  
畠段別五段五畝二十九歩二十三年度同上爲

**第十七** 政府ハ十三万餘ノ被害民カ毒ヲ飲ミ且毒食スルヲ知ラサルカ其急  
激ナル貧苦乃チ衣食ノ缺乏ヲ知ラサルカ其子弟ヲ教育スル能ハサルヲ知  
ラサルカ父子兄弟東西離散スルヲ知ラサルカ

畠段別四町〇〇六步八内  
畠段別三町四段一畝五步二十九年度同断三付  
荒地成

第十八  
一府五縣全部ノ鑛毒被害ノ損害金高ハ未タ調査ヲ得スト雖モ四縣  
下中ノ損害金額ハ凡ソ一千數百万圓ナリ然ルニ政府ハ被害地ノ一村若ク

立會調查委員 右地主 庭田 野村 順平 治平  
妻林 大字下羽田 田庭 田吉

明治二十九年度調

足尾銅山礦毒被害損害調查一個人ノ表

類別	品名	規格	原價	現價	備註
豆類	黑豆	500g	120	100	
豆類	綠豆	500g	120	100	
豆類	黃豆	500g	120	100	
豆類	黑豆	1kg	240	200	
豆類	綠豆	1kg	240	200	
豆類	黃豆	1kg	240	200	
豆類	黑豆	2kg	480	400	
豆類	綠豆	2kg	480	400	
豆類	黃豆	2kg	480	400	
豆類	黑豆	5kg	1200	1000	
豆類	綠豆	5kg	1200	1000	
豆類	黃豆	5kg	1200	1000	
豆類	黑豆	10kg	2400	2000	
豆類	綠豆	10kg	2400	2000	
豆類	黃豆	10kg	2400	2000	

卷之三

植物肥害  
液受害  
CO<sub>2</sub>-H<sub>2</sub>O

物  
料  
處  
理  
業  
絕  
滅  
真

精神營養家  
利潤費損  
000•000•000

卷之三

合計段別八町七段九畝十三歩  
内譯

二十九年度鑛毒浸入ノタメ荒地ト成ル  
田段別二町九段七畝二十一歩ノ  
内田段別二町三段六畝十四歩ノ

二十三年度同断ニ付荒地ト成ル  
三十ニミテ同断ニ付地也、或

合計損害金一万三千四百六十一圓三十五錢二厘

吉妻村大字下羽田  
右地主 庭内

衆議院議事速記錄第三十二號

明治二十年三月二十四日

議長ノ報告

リ生スル荒地等ノ名義ヲ以テ租税ヲ減免セントス夫レ鑽毒被害地ハ鑽毒ノ混入スルモノナリ普通ノ荒地ニアラス決シテ天災ニ對スル法律ヲ假用シテ減租免租ヲ爲スヘキ性質ノモノニアラス鑽毒地ハ特別ノ被害タリ又人爲ノ加害タリ然ルニ是ヲ偽リテ天災ト稱シ免租ヲ出願スルコトヲ勧メ之ニ應スル被害ノ田畠ハ即チ荒地ノ免租ヲ許シ被害者正直ニ鑽毒混加ヲ自白シテ荒地ノ免租ヲ出願スルモノアレハ是ニ免租ノ許可ヲ與ヘス甲乙

ス云々ト鳴呼是レ何等ノ妄言ソ全國一般ノ礦山事業ニ對シ政府ニシテ前途此種ノ問題起ルノ恐アラハ別ニ其處分ヲ講スルハ農商務省當然ノ職責ノミ本員等ノ今問フ所ニアラス但是アルカ爲メニ足尾銅山ニ對スル緊急事件ヲ遷延セシメントスルニ至リテハ沙汰ノ限ト云フヘシ本員等益是ヲ責メサルヘカラズ

第二十五、法律ノ有無ニ至シテハ本員等ノ向フ所ニアラス、唯其事實ノ洪  
大ナルモノ四十里間ニ横ハレリ政府ハ今ニ及ヒテ尙之ヲ處理スルノ斷案  
ナシト云フ乎古來政府アシテ以來未タ如此類例ヲ見サル所ナリ  
第二十六、被害者ノ納稅高ハ加害者ノ納稅高ニ幾十倍ノ多キヲ知ラサルカ  
又被害段別四万餘町ノ田宅ハ万世無盡ノ財源タルヲ知ラサルカ政府ハ此  
財源ヲ保護スレノ義務ナシトスルカ其所所有者ノ權利ト居住人ノ生命トア

**第二十七** 質問書第十一ニ對スル政府ノ答辯ニ曰ク政府ハ鑛毒ヨリ生スル弊害ヲ杜絶スト國ニ法律アリ今人民其澤ヲ蒙ラス何ヲ以テ其他ノ弊ヲ杜絶スト云フカ如此答辯ハ所謂弊ノ弊ヨリ出テタルモノナリ政府之ヲ弊ニ

**第二十八** 國民ノ租稅ハ大藏省ノ管スル所國民ノ衛生ハ内務省ノ管スル所ナリ而シテ足尾銅山ノ鑛毒ハ有租稅ノ良田畑ヲ荒廢ニ歸セシメ將來年々一

百万圓内外ノ地租ヲ減シ十餘万ノ人民ヲシテ害毒ノ爲メ悉ク死ニ至ラシメントス現ニ急激過度ノ負苦ニ陷リ併セテ毒食ヲ爲サシムルノ慘状恰モハ頃ノ以ニ平々ヽカラヽ之ノ故財カハ民ノ毒害托ニ至ラシムレト同一

ノ類ニ以テ詰フヘカラズ之ニ政府ナリ且ニ毒害死ニ至ラシムハリ同  
道理アリ之レ畢竟生命權利ノ問題ニシテ各省ニニ關セサルナシ然ルニ此  
事件ヲ舉ケテ殆ント農商務省ノ專斷ニ委ス殊ニ直接此事件ニ關係アル諸

省及其他各省皆其本領ヲ忘ル、ト同時ニ農商務省及奸商等此間ニ跋扈シ以テ各省ノ權限内ニ浸入ヲ專ニスルモノニアラサル乎

**第二十九条** 質問書第十二二對シ政府答辯ヲ爲シテ曰ク共有地ノ損害ハ契約第五條ニ依リ云々ト其契約第五條トハ抑モ何等ノ條目ナルヤ本員等ハ契約第五條カ何等ノ法律命令タルヲ知ラサルナリ又端機ノ協議トハ如何ナ

総第五條が何等ノ法律命令ハ知事サルナリ又監査機関ニ付如何ナル法律ノ組織ニヨルモノナルカ夫レ鑛毒ニ付キテハ鑛業條例アリ何ヲ苦ミテ民法ニ依ルノ外ナシト云フカ政府ハ果シテ此種ノ意ニ外ナラサルカ

**第三十** 本員等ハ曩ニ質問書ヲ提出シテ其旨趣ヲ説明スルニ當リ足尾銅山鑛業者ノ跋扈ト被害人民ノ生命財産ヲ奪ヒタリ爲ニ生スル各地方人民ノ

鉄道業者ノ誠實ナル鑛業者ノ名譽ヲ傷ケ且將來鑛業ノ發達ヲ妨クルコ  
トヲ述フ然ルニ政府ハ却テ他ノ鑛業者ヲ煽動スルモノ、如ク又自己ノ勢  
力、財政等を以て之ヲ助長シテ是に對する者有矣

邦鑛業ノ發達ニ伴ヒ將來各地方ニ起ルヘキ必然ノ事件ニシテ國家經濟上頗ル重大ノ問題ナリ獨リ足尾銅山ノ問題トシテ之ヲ視ルヘキモノニアラ

第三十一 帝國憲法第二十七條ニハ日本臣民ハ其所有權ヲ侵サル、ニトナ  
シトアリ  
又鑛業條例第十九條第一項ニハ試堀若クハ採掘ノ事業公益ニ害アルトキ  
ハ試堀ニ就テハ所轄鑛山監督署長採掘ニ就テハ農商務大臣既ニ與ヘタル  
認可若クハ特許ヲ取消スコトヲ得トアリ  
右議院法第四十八條ニヨリ質問ス國務大臣ハ帝國憲法第五十五條ニヨリ責  
任ヲ以テ明確ナル答辯アラン事ヲ望ム

目  
1

卷之三

長谷場  
久保田  
右純  
作著

金岡又左衛門

鹿島秀山

大清竹生貫一

野  
口  
代  
治

關戶家覺

水暮 武太夫

天埜伊左衛門

野江  
口  
新  
點

石原半右衛門

田葉  
口池  
卯九  
吉郎

島田  
三郎

賀成者

柴四郎

山和夫君  
午

○議長(鳩山和夫君) 午前二引續イテ開會致シマス、早川龍介君

(早川龍介君演壇ニ登ル)  
○早川龍介君(二百四十一番) 私ハ昨年本院デ大多數ヲ以テ建議致シマシタ、其理由ヲ陳辯ス  
神祇官ニ關シマスル事ニ就イテ、質問書ニ提出致シマシタ、其理由ヲ陳辯ス  
ル考デゴザイマス  
○東尾平太郎君(八十八番) 先決問題ガゴザイマス  
○議長(鳩山和夫君) 今發言中デゴザイマス、質問ガ濟ンダ後トデ……  
○早川龍介君(二百四十一番) 實ハ時日モ追ツテ居リマスノデ……  
○東尾平太郎君(八十八番) 先決問題ガ……  
○早川龍介君(二百四十一番) ドウゾ仕舞迄御聽キ下サイ、要用ナ問題デア  
リマスル、實ハ私ハ質問者ニ皆ソレ、御話合ヲ致シマシタガ、質問ハ何時  
デモヤル權利ガアッテ、議場ニ詰クテスルト云フコトハ、一體宜シクナイト  
云フコトデ、免ニ角此處ニ相成リマシタ、私ハ固ヨリ此貨重ナル  
時間ヲ費シマスルコトハ好ミマセスケレドモ、併ナガラ此質問タルヤ實ニ輕  
輕ニ看過スルコトデハゴザイマセスカラシテ、謹デ此處ニ此陳辯ヲ致シマス  
ル考デゴザイマシタガ、追ニ諸君ガ之ヲ御聽キニナルト云フコトハ、他ノコト  
デゴザイマセヌカラ、御迷惑ハゴザイマスマイガ、實ニ此質問ヲ發シマシテ  
答辯ヲ要シマスル程ノ時日モゴザイマセヌカラ、私ハ唯此質問ノ要領ヲ茲ニ  
今日申述ベル積リテ、實ハ書イテ持シテ參リマシタノデゴザイマスデ、諸君ノ  
御許ヲ得マシタナラバ、之ヲ直チニ速記ニ掲ゲテ置クコトニ致シマスレバ、  
私ガ是ダケ長イ間辯シマセヌデモ宣シノデス、ソレヲ諸君ノ御承諾ヲ得マ  
シテ、サウシテ之ヲ筆記ニ掲ゲテ置キマシテ、後日ドウゾ之ヲ御覽ヲ願ヒタ  
ニ、實ニ此事ハ大切ナル、實ニ日本ノ國家ニ取リマシテハ緊要ナル事デゴザ  
イマスルガ故ニ、是文申上ゲテ置キタイト存ジマス  
○議長(鳩山和夫君) 諸君ニ御異議ガナケレバ、唯今早川君ノ言ハレタル通  
遠記ニ同スコトニ致シマス

(異議ナシ「ひやく」ノ聲起ル)

早川龍介君提出ノ質問題意書

會期モ本日限リト相成リマシタルコトナレバ、折角ニ質問ヲ出シマシテ  
モ、政府答辯ニナルノ暇モナキ程ニシテ、且ツ此緊要ノ時間ヲ、質問ノ辯  
明ノタメニ妨グルモ本意ニハアリマセヌガ、極メテ大切ナルコトデアリマ  
ス故、簡單ニ申述ベマス第九議會ニ於テ吾ニヨリ提出致シマシタ神祇ニ關  
スル建議案ハ、貴族院ヨリモ同様ノ案出デマシテ、共ニ大多數ニテ通過致シ  
マシタニモ拘ハラズ、政府ハ官制經費ノ提出モアリマセヌ、尤モ現内閣ハ第  
十議會ニ迫リテ組織ニナリマシタコト故、且ツ此事ハ鄭重ナル調査ヲモ要  
ナル儀デゴザリマスレバ、念ノタメ質問書ヲ提出致シマシタ譯アリマ  
ス、諸君吾ニガ年來神祇ニ關スル官衛設立ヲ希望致シマスルハ、敢テ官衛  
ニ神ヲ祭ルト申スコトデハアリマセヌ、我國ノ神祇ハ帝室ノ高祖高宗ニシ  
テ、日本國民及日本ノ國土ニ來リ住ム所ノ者ハ、帝室ト共ニ崇敬セサル  
得ザル所ニシテ、是ハ我國ニ安居スル者ノ義務アリマス、歷朝ノ天皇  
深ク神祇ヲ尊崇シタマヒ、百事神事ヲ以テ始ル、實ニ世界無比ノ國體ニシ  
テ、忠孝彝倫ノ道ノ失セマセヌ所以アリマス、神代ノコトハ暫ク措キマ  
スガ、先ヅ神武天皇ノ皇子、綏靖天皇ノ皇兄神祇ノ事ヲ司リ給ヒ、孝

(天皇ノ兩皇子神祇ヲ祭リ給フ、其外皇子皇女ノ神祇ニ奉仕シ給フノ例少  
クアリマセヌ、我至尊ナル、陛下ハ賢所ヲ祭リ孝道ヲ明カニシ給フカ故  
ニ、皇太子殿下又ハ皇族、若クハ高官ヲ以テ神祇總裁ノ職ニ就カセラ  
レ、文武官國民ヲ帥井テ神祇ヲ祭リ給フコト然ルヘキコトアリマス此官  
衙ヲ設立シタイト申セバ、開國進取ト申スコトニ背クヤウ萬一二モ思フ人  
ガアルカモ知レマセヌガ、全クツレハ誤デアリマス、譬へバ家屋ノ建築ヲ  
早クシタイト申シテ、地形ヲセズニ普請ヲシマスレバ、忽チ家ガ傾キマ  
ス、國ノ元則ヲ鞏固ニ致シテ置キマスルニ於テ、シテ進取ト申スコトニ障  
リハアリマセヌ、否地形ヲ確ニシテ置カネバナリマセヌ、某國ニテハ或宗  
教ヲ以テ君主法王ト爲リ、民心ヲ統治スルコトサヘアリマス、我國ハ帝室  
ノ御祖宗、而モ國民ノ全般上下貴賤之ヲ尊敬シ、郡市町村ニ至ルマデ神  
社ヲ建テマシテ禮拜スルノ美風ガアリマスレバ、此崇敬ノ好慣例ヲ以テ國  
民ヲ統一シマスルハ、自然ノ確法デアリマス、又我國ハ三十年前ノ革命ニ於  
テ禮儀ト申スモノガ亂レテ居リマス、獨リ帝室ノ御禮儀ノ亂レマセヌハ喜  
バシキコトデアリマス故、帝室ノ事ハ申シマセヌ、我國ノ禮儀ハ盡ク神祇  
ヲ本トシマス上バ、大嘗會ヨリ元始祭等皆然リ、下ハ誕生、髮置モ皆神參リ  
ヲ致シテ祝ヒヲシマス、輓近神祇ノ宗教ニアラザルコトハ世間大ニ分ケテ參  
リマシタ故ニ、茲ニ牒タシマセヌガ、定約ノ改正モ追ニ迫リマス故、是非ト  
モ其前ニ神祇ノ事ハ判然致シテ置キタイ、神祇ヲシテ宗教ト混同セラレテ  
ハ國威ニ關シマス、何故國威ニ關スルカト申シマスレバ、申スコトハ澤山  
アリマスガ、見易キ細事ヲ以テ申シマスレバ、例ヘバ上ハ大臣華族、下ハ町  
村長細民ニ至ルマデ、神社ノ前ヲ過ルニ默禮ヲスルヲ外人ガ見マスレバ、法  
律モ定メズ、人ノ見テ居ル居ラヌニ拘ラズ、禮ヲ爲スハ何カト尋ねマスレ  
バ、是ハ神祇デアル、帝室ノ御祖宗ヲ祭リタルモノデアルト申スコトヲ聞  
ケバ、外人トテモ心カラ我帝室ノ尊キコトヲ知リ、且ツ敬ヒマスニ相違ハ  
アリマセヌ、是レ帝室ノ威嚴ヲ増ス所デアル、雜居雜納ノ世ニ移ラヌ前ニ  
於テ、確ニ定メテ置キタイト思ヒマス、ソレ故ニ此大切ナル神祇ノ總轄  
ヲ、内務省ノ一小局ナル、若モ宗教ト混同シタル社寺局テ支配致シ居リマ  
シテハ宜シクゴザリマセヌ故、速ニ獨立ノ官衛ヲ設ケラレマシテ、官國幣  
社ノ總轄ヲ始メトシテ、外國人ニ關係ナキ國禮ノ調査、及取扱ヒ等ヲセネ  
バナラヌト申譯アリマス故、御取調中デアルガ、如何處セラル、カト申  
ス事ヲ質問シテ答辯ヲ乞フ所以アリマス  
○議長(鳩山和夫君) 鈴木充美君

(鈴木充美君演壇ニ登ル)

○鈴木充美君(六十九番) 簡單ニ致シマスル、第一今日ノ議會ノ將ニ終ラン  
トスル今日ニ當シテ、質問書ヲ呈シマシタナラバ、或ハ政府ハ答ヘル暇ガナ  
イト仰ツシヤルカ知レマセヌガ、政府ハ最早二日三日ニナツテ居ル時ニ、澤  
山ノ議案ヲ提出ナサルヤウナ政府ニアリマスルカラ、今日今カラ二時間バカ  
リノ間ニハ、十分ノ御答辯ニナルベキ時機ガ政府ニ澤山アルダラウト思ヒマ  
スル、アノ澤山ノ議案ト云フモフ、二三日ノ中ニ議サシメヤウトスルヤウ  
ナ政府ニアリマスルカラ、僅カ本員等ノ提出シタ位ナ質問ニ對シテ、一時間  
ノ考モナクシテ直グ御答辯ニナルダラウト思ヒマスカラ、チヨツト一言質問

ノ主意ヲ申述ベマス、農商務省ガ農商務省ノ中、而モ山林局ガ行政ノ權限ヲ濫用シテ、一個人ノ權利ヲ害スルト云フコトハ、殆ド全國ノ人ガ皆不平ニ堪ヘナイ位ノ有様ニ今日ハナシテ居ラウト思フ、其一例ヲ以テ本員ハ質問ヲ致スノデアリマスル、鹿兒島縣ノ馭謀郡上屋久村字永田ト云フ所ノ山林、此十三筆ノ山林ト云フモノハ、昔カラ柴田勝秀外百八十八人共有ノ山林ト致シテ居タノヲ、明治十二年地租改正ノ際ニ、民地ニ編入セラレタ、同人等ニ於テ地租ヲ負擔シテ居リマシタ所ガ、明治二十二年中ニ、元ト鹿兒島大林區署ニ於テ官林境界ノ調査ヲ爲スニ當ッテ、棹付帳ニ照シテ段別ガ過當デアルト云フノデ、其大部分ヲ削除シテ、官ノ地所ニ取上ゲラレタト云フコトデアリマス、而シテ右十三筆ノ中ニ、瀬切山林ト云フ一ノ山林ハ、強談ヲシテ是ヲ承知セシメテ、サウシテ官林ニ編入致シタト云フコトデアリマス、然ルニ所有主ハ是ニ服セズシテ、明治二十三年ニ至ラテ民地復舊ノ願ヲ縣廳ニ差出シタ所ガ、縣廳デハ屬官ヲ派出シテ實地ノ調査ヲ爲シ、其復舊ハ理由ノアルモノト認メテ、農商務省ニ伺出シタ所ガ、農商務省カラハ山林局員ヲ殊更ニ派出シテ、實地ノ調査ヲ致シタ上テ、二十五年ノ十月中ニ、復舊ノ事ヲ聽許シテ、縣知事ヲ經テ元ト所有主ニ返サセタト云フノデアリマス、ソレマデハ宜シ、然ルニ格別是ト云フ理由モナクシテ、明治二十九年ノ六月ニ至ラテ、農商務省カラ農商務省ノ指揮デアルト云フノデ、其土地ヲ復タ取上げテシマッテ、官有地ニ編入シタト云フコトデアリマスル、若シ是等ノ事柄ガ事實ナリト致シタナラバ、農商務省ハ實ニ怪シカラヌ事ヲシテ居ル、或ハ官有地デアルト云シテハ取上げ、或ハ民有地デアルト云シテ返シ、又之ヲ官有地デアルト云シテ取上げル、ドチラガ眞實デアルヤラ少シモ分ラナイ、自分ノ都合ニ依ラテハ官有地トシ、又都合ニ依ラテハ之ヲ返シ、人民カラ願ツテ來タ時分ニハ返スト云フヤウナ、斯ノ如キ勝手次第ナ所爲ヲ爲スニ至ラナラバ、一人ノ所有ノ權利ト云フモノハ、ドウシテ確然タルコトヲ得ラレマセウカ、其度毎ニ行政訴訟ヲ起ストカ、或ハ訴ヘルト云フヤウナ、面倒ナ仕事ヲシナケレバナラスト云フノハ、實ニ個人ノ權利ヲ害スルモ甚シイコトデアル、啻ニ個人ノ權利ヲ害スルノミナラズ、憲法ノ明文ニ背クヤウナ所爲ヲ、今日農商務省ガ致シテ居ル、ト信ジマスガ、併ナガラ若シ農商務省ニシテ前ノ處置ガ愚ルカタト云フコトデ之ヲ悛メルナラバ——其當時不當ナ處置ヲナシタ所ノ縣ノ屬官ナリ、或ハ農商務省ノ役人ナリヲ相當ノ懲罰ニ付シテ、其責任ヲ糾シテ然ル後ナサルナラバ、マダ分シテ居ルケレドモ、是等ノ仕事ヲシナガラ、農商務省ハ一人ノ官吏ヲ罰シタコトモ聞カナケレバ、自分ノ都合ニ依テハ官ノ物ト認メ、或ハ都合ニ依ラテハ民有地ト認ムルト云ヤウナ、我儘次第ナコトヲセラル、ト云フノハ、實ニ不可思議デアルト考ヘマス、果シテ農商務省ハ斯ノ如キ處置ヲナシテ居タカ否ヤト云フコトヲ尋ヌルノデアリマス、既ニ議會切迫ノ時デアリマスカラ簡短ニ……

○議長（鳩山和夫君） 小室重弘君

〔小室重弘君演壇ニ登ル〕

○小室重弘君（二百九十六番） 私ハ病氣ノタメニ二三日缺席ヲ致シマシテガ、今日ハ一ノ質問書ヲ政府ニ提出致シマシテ、其趣意ヲ茲ニ陳述致サウ思フノデゴザリマス、諸君ト私共ハ今日ヲ以テ此議會ノ終リノ日ヲ迎へ、之ニ袂ヲ分ツ譯デアリマス、或ハ議案ガ澤山アツテ、時間ガ切迫シテ居ルト

言ッテ、諸君ハ吾ミノ演説ヲ妨ゲントスルカモ知ラヌ、併ナガラ謠ニ謂フガ如ク、怠ケ者ノ節句勵ト云フ様ナコトハ、私共感心シナインデアル、私共ハ自己ノ得タル權能ニ依ラテ、出來得ルダケ思フ所ヲ述べヤウト思ヒマス、退ニテ此第十議會ノ終リノ今日ニ至ルマデノ有様ヲ私共ガ考ヘテ見マスルト、殆ド此衆議院ナルモノハ、衆議院ノ多數ナルモノハドウ云フ有様カト云ヘバ、政府案贊成ノ死シタル器械ト云フヤウナ有様デアルト云フコトハ、世人ガ屢々洪歎致シテ居ル所アル、私共ハ必シモ諸君ノ所信ニ依ラテ爲サレタモノニ就イテ、敢テ妄ニ之ヲ非難スル譯デハゴザリマセヌケレドモ、第十議會ガ此九十日間ニ爲シ來タ跡ヲ見ルナラバ、是ガ果シテ名譽アル、光榮アリ、我憲法ノ光ヲ輝カシタ議會ト言ツテ、長ク記憶サル、モノデゴザリマセウカ、或ハ又此議會ガ今日ノ場合ニ於テ、國民カラ如何ナル蔑ミヲ以テ、或ハ如何ナル失望ヲ以テ見返ラル、コトガアラウカ、是ハ誠ニ此終ノ日ニ於テタル惡業、是等ノコトヲ列舉シテ大イニ内閣大臣ニ問フタノデゴザリマシタ、ソレヲ諸君ノ中ニ、或ハ小室重弘ヲ懲罰ニ處スルト云フコトヲ工藤チンキウ君ナドハ言フタコトガアツタ、併ナガラ私共ハ若モ當時懲罰委員ニ付セ廢ト云フコトニ就イテ、現内閣ガ爲シ來タ金權政治ノ罪惡、憲法ヲ蹂躪シタル惡業、是等ノコトヲ列舉シテ大イニ内閣大臣ニ問フタノデゴザリマシタ、ソレヲ諸君ノ中ニ、或ハ小室重弘ヲ懲罰ニ處スルト云フコトヲ工藤チンキウ君ナドハ言フタコトガアツタ、併ナガラ私共ハ若モ當時懲罰委員ニ付セテ、舌ハ呂律ガ回ラヌ、サウ云フ様ナ酒醉ヒガ諸君ノ前ヲ通行シタトキニ、酒ヲ飲ンダノハ事實ニアラズト答ヘタナラバ、諸君ハイカサマ酒ヲ飲ンダノハ事實デナカラウト信ゼラレルデアラウカ、吾々ハ現内閣ガ爲シタコトニ就イテ、必ズ紀綱ノ紊亂ナリ、政道ノ壞廢ナリ、富豪ノ結托ナリ、官職ノ私約ナリ、議員ノ買收ナリ、斯ノ如ク列舉シタノデゴザリマス、併ナガラ之ニ對シテ列舉シタル所ノモノハ、事實ニアラズト答ヘタノハ、恰モ爛醉者自ラガ、酒ヲ飲ンダノハ事實ニアラズト吾々ニ答ヘタルト同ジコトデ、此答ハ諸君何ト云フ判斷ヲ國民ガ下スデアラウカ、或ハ私ニ向テ然ラバ此次ニ不信任ノ決議案ヲ提出スルガ宜カラウ、不信任投票ヲ以テ決スルガ宜カラウト言ハレマシタガ、既ニ政府ノ御答ハ投票ヲ以テ信任、不信任ヲ決スルマデモナク、吾々ハ諸君ノ中ノ頭數ノ多數ハ知ラナイガ、此議院ノ外側ニ圍マレタ、諸君ノ後ロニ立タテ居ル四千万ノ國民ガ、其公平ナル偏頗ナキ判断ハ、之ニ對シテ澤山ニ白イ札ヲ投シテ、結構ニ此信任、不信任ヲ決スルコトデアリマス、既ニ議會切迫ノ時デアリマスカラ簡短ニ……

譯デアラウカ、金權政治ノタメニ、此政治社會ノ腐敗ノタメニ、松方内閣ガ注イナル毒ノ酒ニ醉ハサレタガタメニ、誠ニ此憲法政治ニ蹉跎ヲ來シタノデアル、吾々ハ之ヲ評シテ梅花開カントシテ北風寒シト云フ有様デアラウト思フ、我憲法ガ段々發達スルニ當ラテ、花ノ將ニ開カントシテ北風ガ寒クシ

テ此善法ノ發達ヲ妨ゲタ、蹉跌セシメタト云フヤウナ次第デゴザイマス、是ニ對シテハ吾ミハ現内閣諸公ガ當時國民ニ向クテ公ニシタル言葉ニ對シテ、如何ニ其言責ニ背キツ、アルカト云フコトヲ質サナケレバナラヌ、去年ノ秋ニ諸君モ御承知デゴザリマセウケレドモ、皆ハ讀ミマセヌガ、斯ウ云フコトト云フコトガ書イテアル「内ハ國民ノ輿論ニ考ヘ外ハ列國ノ形勢ニ察シ誠實以テ經營ノ務ヲ致シ鞠躬以テ補弼ノ職ヲ盡シ帝國議會ノ協贊ヲ完スルヲ務メ至尊ニ對シテ大政ノ責ニ任セント欲ス」此言葉——ニ對シテ大政ノ責ニ任ゼント欲スト云フコトハ、對議會無責任主義トシテ、既ニ世間ノ定論ノアルコトデゴザリマスカラ、別ニ申シマセヌガ、是ヨリ進シテ其肝要ナ項目ニ就イテ聽カナケレバナラヌ、其財政ヲ整理シ、出入ノ均衡ヲ保タシメ、外交ノ方針ヲ改メ、國權國利ヲ振張シ、言論集會ノ自由ヲ擴張シ、又行政改革ヲ斷行シ、官紀ヲ振肅シ、教育ヲ獎勵スル、或ハ軍備ハ國力ニ適應セシムルコト、實業ヲ獎勵スルト云フヤウナコトヲ明白白々ニ列舉致シテ居ル、是ハ進歩黨ノ諸君モ吾ミト同感デアラウ、即チ吾ミト同様ナ質問ガ進歩黨ヨリ出ナイノハ却テ不思議ト思フ位デアリマス、ナゼナラバ進歩黨ノ諸君ガ是等ノ事項ヲ松方内閣方宣言シタニ就イテ、何ト云フ決議ヲシテ居ルカト云フト、諸君ガ自ラ天下ニ發表サレタル決議ニ依レバ、是等ノ松方内閣ガ出サレタ宣言ニ就イテハ、我黨ノ方針ト大差ナシ……タント違ッテ居ナイ、ソレ故ニ是等ニ就イテハ、贊成ヲシヤウ、併シナガラ言葉ガ徒ニ立派デ、行ヒガ其實ニ適ハヌコトハ、決ンテ政治家ノ取ラヌ所デアルカラ、内閣ガ之ヲ實行シナイトキハ、我下ニ就イテ言ヲテ見マシタナラバ……若シ英國ノ奇矯ナルちやうちる卿ノ如キアル、然ラバ今日ニナッテ果シテ是等ノ宣言ノ如ク、事實ノ上ニ於テ行レテ居ルデゴザリマセウカ、如何デゴザリマセウカ、現内閣ガ列舉セラレタ政綱ニ就イテ言ヲテ見マシタナラバ……人ガ之ヲ評シタナラバ、何ト云フデゴザリマセウカ、所謂萬能膏ノ廣告デ、總テノ病氣ヲ皆集メテ、己ノ藥ハ何デモ皆利クト云フヤウナ廣告ヲシタト言シテ、彼ガ評シタガ如ク、總テ是等ノモノハ吾ミモ異議ハナイ、其通行レバ結構デゴザリマスケレドモ、果シテ内閣諸公ガ其言責トシテ、此通ニ行クテ往ツタカト云フコトヲ、一二三ノ事實ニ就イテ吾ミノ論議ヲ述べテ見マスレバ、先づ財政ヲ整理スルト云フコトハドウデアルカ、諸君、今日財政ノ不整理ト云フコトハ、私共茲ニ述ベタナラバ、人ヲ代ヘテモ、日ヲ重子テモ、尙本述べ盡セヌデゴザリマセウケレドモ、試ニ諸君ガ此間決シタバカリノ通過シタテノホヤく、デアル所ノ彼ノ金貨法案ノ如キモノハ何デアルカ、或者ハ是ヲ以テ誠ニ日本ノ財政ニ適シタモノデアル、是ニアラズンバ以テ我國ノ戰後ノ經營ヲナスコトハ出來ヌト大層ニ太鼓ヲ叩キ喇叭ヲ吹イテ、サウシテ此案ニ贊成シテ居リマスルケレドモ、諸君、彼ノ貨幣法ト云フモノガ、何シニ出來タカト言ツタナラバ、裸體ニ粉飾ナシニ、天ノ見ルガ如クニ、僞ナク此新法ヲ評シテ見マシタナラバ——内閣ハ務テ是ヲ以テ政略デハナイ、財政計畫ニハ關係ガナイト頻ニ辯解的ニ論ズル譯デゴザリマスケレドモ、若モ遠慮ナク是ヲ言ハシメタナラバ、二十年度ノ豫算ニ於テ六千万圓ノ穴ヲ大穴ヲ明ケテシマツタ、此穴ヲ填メルコトガ出來ナイ、何ヲ以テ是ヲ填メルカト言ツタナラバ、外國ノ借金ヲ以テ、即チ公債賣却、外債募集ヲ以テ

是ヲ填メヤウト云フノデアル、之ヲ填メルタメニ、穴填メノ政略、借金政策モノヲ以テ財政ノ整理ヲ爲シタト言ヒ得ルカ、又今日ノ膨大ナル所ノ此經濟膨張ヲ仕過ギタ所ノ此經濟、而シテ之ヲ收入ト比ベレバ非常莫大ナ不足ヲ生ジテ、不均衡ノ甚シキモノヲ以テ、之ヲ以テ能ク其出入ノ均衡ヲ得タモノアルト言フコトニ致シタモノニアル、果シテ斯ノ如キ政府委員ニ聞イタラ何ト言タ、田尻君ハ例ノ如ク首ヲ振り目ヲ刹イテ曰ク、募集中ゴザイマス、募集ト云フコトハ募集ノコトダト言フヨリ外ニ、一言ノ言葉ヲ吐クコトモ出來ナカズ、松方伯ノ所謂抱負トハ借金政策ニ外ナラヌコトデアル、吾ミハ彼ノ埃及ノ歴史ヲ繰返スマテモナク、印度ノ歴史ヲ繰返スマテモナク、斯ウ云フモノ、前途ハ如何ニ成行クカト云フコトヲ考ヘテ見マシタナラバ、今日ニ於テ此財政ハ決シテ整理均衡ト云フコトハ出來ヌ、我國家ノタメニ決シテ安心ヲスベキモノト云フコトハ出來ナイト考ヘルデゴザイマスル、又其外交ノ方針ヲ改メテ、大イニ國權ヲ擴張スルトハ何ゾ、是ハ所謂進歩黨諸君ノ言ハレタ對外硬ノ主義デゴザイマセウケレドモ、若モ現内閣ガ對外硬ノ主義ヲ以テ、外ニ對シテ强硬ノ政略ヲ執ルト云フ事實ヲ、實際其職ニ就イテ以來行ッタト云フコトデゴザリマシタラウカ、私ハ茲ニ大隈伯ニ對スル疑問ニ就イテ——幾ツモノノ事實ヲ舉ゲテ問フテ見タイト思フ、ソレハ諸君、私共ガ過日來此外交ノコトニ就イテ大隈君ノ出席ニナツタトキニモ、色ニ聽イテ見マシタ、或ル新聞ノ如キハ吾ミニ向タテ惡口ヲ言フタ、小室ノ間フタ所ノコトハアレハ早稻田ノ閑居ニ於テ大隈伯ノ言ツタコトデアル、外務大臣トシテ大隈伯ガ言ツタコトデハナイト、甚ダ可笑シイ、又松方君ハ豫算委員會デアリマシタカ、斯ウ云フコトヲ言ハレタ、縮小方針ト云フコトハドウ云フ譯デアルカト或ル豫算委員ノ問ヒニ對シテ、松方君ハ之ニ答ヘテ曰ク、ソニナ世間話ヲ諸君ガ信ズルノデアルカト言ハレタ、諸君、立憲政體ノ政事家ハ斯ノ如キ無責任ナモノデアルカ、野ニ在ル時モ朝ニ在ル時モ、其人ガ籍根ノ温泉ニ在ル時デ在ツテモ、早稻田ノ閑居ニ在ル時デアツテモ、御影ノ別荘ニ在ル時デアツテモ、是等ノ人ノ一言一行ハ天下國民ニ對シテ責任ヲ持ツガ、立憲政治家ノ固ヨリナケレバナラヌ所ノモノデゴザリマス、然ルニ野ニ在ル時ニハ斯ウ云フ議論ヲシタガ、一度朝ニ立ツニ至ツテハ其議論ヲ取消シテシマフ、野ニ在ル時ニハ對外硬ノ方針ヲ執ツタガ一度朝ニ立テバ對外軟弱ノ主義ヲ執ツテモ構ハヌト言ツタラ、國民ハ何ニ依ツテ其政治家ヲ信ズルカ、吾ミハ敢テ私ハ舉ゲテ見マセウ、諸君、大隈伯ハ過日吾ミニ答ヘテ、對韓政策ハ誤リマセヌ、朝鮮ニ對スル政策ハ決シテ誤ラナイ、諸君ハ御安心ナサイマセウガ、本員ハ不肖ニシテ未ダ此言葉ヲ以テ安心スルコトハ出來ナイノデアリマスル、二三茲ニ朝鮮ニ對スルモノヲ舉ゲテ申シマシタナラバ、先ヅ第一前内閣ノ爲シ

タ所デモ、其前ノミニ内閣ノ爲シタ所デモ、外交ニ對スル總テノ事ハ、今日  
ノ政治家等ガ責任ヲ負フテ居ル譯デゴザイマズカラ、私共聽イテ見タトイ思  
フ、先年來彼ノ防穀事件ノ頗末ハドウシタカ、朝鮮ノ政府ガ元山釜山其他ニ  
防穀令ヲ施イタ時分ノ頗末ハドウシタカ、吾ミハ今日ニ至ルマデ杳トシテ  
消息ヲ聞イタコトハゴザリマセヌ、昨年濟州ノ防穀事件テゴザリマシテモ、  
其要求高ガドレダケデアシテ、今ドウ云フ結果ヲ得タカト云フコトヲ、吾ミ  
ハ聞イタコトハナイノデアル、又朝鮮ニ對シテ吾國ガ既ニ有ツテ居ル所ノ、  
既ニ取極メタ契約上得ク所ノ權利、又朝鮮ニ向ツテ吾ミガ權利上要求スベキ處  
ノ賠償等ニ就イテ、幾ラモ我國ガ此屢ノ弱イコトヲ示シテ居ルコトガ澤山ゴ  
ザリマスル、獨り獨逸公使ガ生徒ノ頭ヲ鞭デブンナグシテ、サウシテ國ニ  
歸クテ流星光底長蛇ヲ逸シテ、サウシテ知ラヌ顔ヲシテ居ルト云フコトハ  
カリデハナイ、諸君、朝鮮ニ於テ先づ第一今日ノ大問題ナル鐵道ヲ架ケルト云  
フコトハドウシタカ、京城、仁川間ノ鐵道、或ハ京城、義州間ノ鐵道、斯ウ  
云フモノハ井上君が曾テ朝鮮ニ居ル時分ニ、日本政府若クハ日本政府ノ紹介  
シタルモノニ對シテ敷設スペキ所ノ權利——許スベキモノナリト取極メテ居  
タノデアル、即チ日本人ノ外ニハ許スコトヲシナイト云フ約束デアルモノニ  
向ツテ、其コトヲ他ノ外人——米人佛人等ニ許シタト云フコトハ、諸君ガ  
知ツテ居ラル、通ノ譯デゴザリマスル、諸君、京城、釜山ノ鐵道ノ如キハ、  
大隈君ガ外務大臣ニナラル、ヤ必ズ責任ヲ負フテ遣ツテ見セルト云フコトヲ  
明言サレテ居ルコトハ、吾ミガ是等ノ關係者ヨリ能ク聽イテ居ルコトデア  
ル、然ルニ怪シカラヌコトニハ、此日本ノ國ガ得タ所ノ權利ニ就イテ、却テ  
利デアツテ見タナラバ、斯ノ如ク弱イ音ヲ吐イテ讓ルニハ及バヌ話デアツタ  
彼等ハ——朝鮮カラハ暴徒が出タカラシテ、暴徒ガ鎮定スルマデ之ヲ許スコ  
トハ出來ナイ、然ラバ暴徒ガ鎮定シタナラバ——鎮定シタナラバコチラニ許  
シテ吳レイト云フコトヲ向フニ賴ンダ、抑々諸君、初ヨリ約束ノ上ニ得タ權  
利デアツテ見タナラバ、尙ホ此京釜鐵道ガ成立タナイト云フト、日本國民ノ輿論ノ攻  
撃ガヒドイカラ、此方カラ金ヲ出サウ、王妃——閔后ノ葬式ノタメニ四十万  
圓ノ金ヲ出サウ、ソレ故ニ北京釜鐵道ヲ許サル、コトヲ周旋シテ貴ヒタイ  
ト、然ルニ其後拒絕ノ詔勅ガ韓廷カラ出タ、而シテ京釜鐵道ハ亞米利加人も  
一す商會ニ許シタ、而シテ此モノガ架ケルコトニナシタ、是デハ日本輿論ノ  
攻擊ニ堪ヘヌカラ亞米利加ニ人ヲ遣シテも一すニ言込シテ、ドウゾ御前ノ方  
ニ得タ所ノ權利ヲコチラニ譯シテ吳レイト云フ譯デ、日本カラ其約束ヲコ  
チラニ譲受ケヤウト云フヤウナ界屈千萬ナ掛合ノ結果ハ如何ニナシテ居ルカ  
ト言フニ、今ニ至ツテモ未ダ其落著サヘ付ケルコトガ出來ナイ、既ニ約束ヲ  
以テ得タ所ノ權利デハゴザリマセヌカ、彼ノ小弱國ニ向ツテスラモ對外硬ノ  
政策ヲ行フコトガ出來ナイ、抑々過日モ大隈君ニチヨット質問シマシタ譯デ  
ゴザリマスガ、金宏集、鄭秉夏ノ徒ガ追刑ニ處セラレタ時分ニ、宣告文ノ中  
ニ何ト書イテアルカ、外國人ト結託シタトカ、或ハ外國人ノ煽動ニ依ツテ反  
逆ヲ起シタトカ云フコトガアル、此外國人ナルモノハ何ヲ指シタカト云フ  
ニ、京釜鐵道ニ關係アル外國人トアルカラ、日本人ヲ指シタニ相違ナイ、然  
ラバスウ云フ不穩當ナモノハ宜シク我國ヨリ朝鮮ノ政府ニ向ツテ取消ヲ要求  
スペキ筈デアル、必ズ要求ヲシテ居ル筈デゴザリマセウ、然ルニ今日ニ至ル

モ吾ミハソレ等ノ事實ガドウナツカト云フコトヲ未ダ聞キマセ、其他近來朝鮮ノ内地ニ於テ、我國ノ人民ガ財產ノ危害、生命ノ危害ニ罹ルト云フモノモ澤山アルノデゴザリマスル、吾々ハ朝鮮ニ向ツテサヘ斯ノ如キ始末デアリマスレバ、其他ニ對シテ所謂對外強硬ノ主義ヲ執リテ、日本ノ國權ヲ擴張スルト云フコトハ、如何ニシテ其約ヲ踐シテ往クノデアルガ、其公言ヲ如何ニシテ履行サレル乎ト云フコトハ、甚ダ怪訝ニ堪ヘナイデゴザイマス、尙ホ諸君、願クバ二十分間程吾々ヲシテ論ゼシメヨ、内務大臣ハドウデアル、私共ハ現内務大臣ナル樺山君ガ其職ニ就カレテ以來、果シテ日本ノ内政ニ就イテ如何ナル方針ヲ以テ、此日本ノ内治ヲ爲スカト云フコトハ――始テ大臣ニナツタナラバ、此議會ニ來テ、此演壇ニ立ツテ、宜シク自分ノ執ル所ノ方針ヲ演説シテ、親切ニ立法府ニ向ツテ、其抱負ヲ吐クト云フコトハ至當ノコトデアラウト思ヒマス、然ルニ此間モ見レバ、御用新聞ト世ニ稱ヘラル、現内閣ノ提灯ヲ持ツ新聞紙ガ何ト書イタカト云フニ、今度新聞條例ガ改正ニナツタ、アレハ現内閣ガ言論ノ自由ヲ與ヘタノデアル、是マデ伊藤内閣ノ下ニ出來ナカツタノガ、今度ハ出來得ルコトニナツタガ、誠ニ現内閣ハ有難イ、頗ル之ニ對シテ稱贊謳歌シテ居レ譯デゴザイマスルケレドモ、此稱贊謳歌ハ見當ガ違フテ居ルト私ハ思フ、現内閣ガ新聞紙ニ對シテ果シテ言論ノ自由ヲ與フルト云フ反對シテ、吾々ガ此發行停止全廢ナル所ノ修正ヲ作ツタ、御覽ナサレ、吾々ハ或方針デゴザリマシタナラバ、彼ガ如キ新聞紙ノ改正案ヲ出ス皆ハナカツタ發行停止ヲ全廢シナイ所ノ、一部分ノ姑息ナル改正案ヲ出ス皆ハナイ、此新聞紙改正案ニ付イテ、吾々新聞紙ノ委員ガ如何シタカト云ヘバ、私共ハ之ニ對シテトデ叩附ケテ、是ダケノ改正案ヲ作ツタ、ソレデ政府ハ何ト言ツタカ、政府ハ諸君方ノ修正ニ賛成スルト云フコトハ申シマセヌ、政府ハ政府案ハ内務大臣ノ官邸ニ、拓殖務大臣ノ屋敷ニ出掛けテ往シテ、宵ル夜ナカ談判折衝ヲ爲シタノデアル、而シテ大臣等ハ苦ガイ顔ヲシテ應ジナイ、ヤツトノコトデ叩附ケテ、是ダケノ改正案ヲ作ツタ、ソレデ政府ハ何ト言ツタカ、政府ハ諸君方ノ修正ニ停止全廢ナル所ノ修正ヲ作ツタ、御覽ナサレ、吾々ハ或ノ保障スルト云フテ、宣告シテ居ルニモ拘ラズ、諸君ハ能ク記憶セラル、デアラウ、昨年ノ大問題デアツカ宮内省攻撃ハ何デアルカ、宮内省問題ニ就イテ、二十六世紀ガ宮相攻撃ヲ書イテ、サウシテ日本新聞ガソレヲ轉載シタ所ハ出來ナイノデゴザイマス、モウ少シ遡シテ之ヲ言ヘバ斯ノ如ク言論ノ自由ヲ保障スルト云フテ、此事ニ就イテハ、内務大臣ハ何故ニ二十六世紀ナツタト云フコトデアツタ、此事ニ就イテハ、内務大臣ハ何故ニ二十六世紀ヲソレマデ構ハヌデ居タノデアルカ、當時内相ノ職問題トシテナカガガ、日本新聞ガ其ダメニ停止サレテ、其次ニ至ツテ二十六世紀ガ發行禁止ニヤカマシカツタノデアリマス、此人達ハ言論ノ自由ヲ尊重スルト云ヒナガラ、發行禁止停止ヲヤツタト云フコトハ、今日デハ盲從黨デアラウ、今日デハ何カト呼フ者アリ、吾々は是等ノ事ヲ以テ、必シモ現内閣ガ言論ノ自由ヲ擴張デモ盲メソボウニ起立サヘシテ居レバ宜イト云フ人ニデモ、其時分ハマダ活氣ガアツタ、マダ活キテ居ル精神ガアツカ、内務大臣ニ向ツテ大攻撃ヲ加ヘタ云フコトハ、諸君方ハ能ク知ラル、所デアラウ（君獨リ活キテ居ルサレタト云フコトハ考ヘルコトガ出來マセヌノデゴザイマス、御覽ナサレタ（自分ノ盲從スル時ハ如何ト呼フ者アリ）此樺山君ガ水害地方ヲ巡廻サレタ時分ニ、斯ノ如キ水害地ノ人民ハ可哀サウナモノデアル、何トカ之ニ對シテ

教濟ノ法ヲ立ツルト云フコトヲ公言シタニモ拘ラズ、吾々ガ水害地ノ地租特  
別處分法案ヲ出セバ、之ニ對シテ絶對的反對ヲ爲シタノハ何デアル、序ナガ  
申シテ置キマスケレドモ、東京ノ市ニ向ツテ電氣鐵道ヲ設ケルト云ヘバ、  
前ノ大臣即チ板垣君ハ、市ノ事業ハ公共ノ利益ヲ圖ラナケレバナラヌカラ、  
是等ハ市ノ事業ト爲スガ宜カラウト云ッタ、而シテ其方針ヲ取ッタ、然ルニ  
今ノ大臣ハ之ヲ私設會社ニ許スト、云ツフテ居ルサウデス、今日モ新聞紙上ニ  
噴々攻撃シテアルハ何ノ譯デアル、私共一々論ジ來レバ、此内相ノ方針ナル  
モノニ就イテ、頗ル疑ヲ懷ク所ガ多ウゴザイマス、又彼ノ行政整理ト云フ大  
イナル看板ヲ掲ゲテアルモノ、條約改正準備委員ト云フ大イナル文字ヲ以テ  
看板ヲ掲ゲテアルモノハ何デアルカ今ニ至ツテ一モ其結果ヲ見ルコトハ出來  
マセヌ、又官紀振肅ト云フヤウナコトガ、サモ立派ラシク政綱ノ中ニ書イテ  
アリマシタケレドモ、此官紀振肅ノコトハ、此間アラ方攻擊シテ置キマシタ  
カラ吾々ハ一々重ネテ攻擊スル必要ハゴザイマセヌケレドモ、兔ニ角斯ウ云  
フヤウナコトデ、官紀振肅ガ出來マセウカ、政道ノ壞敗、紀綱ノ紊亂等、列  
舉シタコトハ事實デナイト云フコトガ證言ヲ爲スコトガ出來ルデアラウカ、  
私共更ニ進ンテ拓殖務ノコトニ考へ至リマスレバ、甚ダ奇怪ナル考ガ起リマ  
スデス、諸君、抑、今日ノ拓殖務大臣高島君ノ如キハ、何ヲ爲サツテ御出デ  
ニナルカ知ラヌガ、開ク所ニ據レバ、議會ノ操縱策、即チ議員ヲ操ツルト云  
フコトニ就イテ、大分忙シイサウデアル、即チ議員ノ操縱ヲ爲スコトニ就イ  
テ忙シイト云フ譯デゴザイマシテ、是等ノ議員ガ何ヲ以テ操縱セラル、カ  
ハ、吾々明言スルニ忍ビザル所デゴザイマスケレドモ、若モ議會ノ操縱熱ニ  
浮カサレテ、大切ナル臺灣ノ經營、北海道ノ經營ヲ徒爲ニ屬セシムルコトガ  
アツダラドウデゴザイマス、臺灣ノ施政ニ就イテハ、世界列國ハ如何ニ之ヲ見  
テ居ルカ、日本ノ國民ハ新版圖ヲ統治スルダケノ能力ガアルヤ否ヤ、新ニ日本  
ノ版圖ニナツタ所ノ人民ヲ統治スルノ能力ガアルヤ否ヤト云フコトハ、世界列  
國ノ立ツテ見テ居ル所デアルデゴザイマス、其中ニ於テ武官ハ如何ニアルカ、  
ハ行政上ノ圓滑ヲ圖ルト云フコトモ出來ナイヤウナ有様ニナツテ居ルデゴザ  
武官ガ土匪ガ來レバ、其土匪ノ攻擊ニ怖レテ逃出シタモノモアル、或役人ハ  
イマヌ、諸君、此間モ鈴木君カラモ質問サレタ、五月八日ニ至ツテ臺灣ニ在ル所  
ノ支那人、其支那人ハ日本人ニスルカ、逐出スカ、ドウスルカト云フコトハ  
アル、昨年ノ如キ文武官ノ軋轢ハドウデアル、御互ニ軋轢シテ、マルデ臺灣  
ハ行政上ノ圓滑ヲ圖ルト云フコトモ出來ナイヤウナ有様ニナツテ居ルデゴザ  
商人ト結托シテ私利ヲ謀リ、情實モ、結托モ、賄賂モ公行シテ居ルト云フコ  
トハ、日々ノヤウニ新聞紙ノ上ナリ、風説ノ上ナリ、吾々ノ耳朵ニ觸ル、所デ  
アル、一大問題デアル、然ルニ鈴木君ノ質問ニ對スル答ヲ讀ンデ見マスレバ、別ニ  
法律ヲ以テ規定シナイトカ、是等ニ就イテ處置ヲ誤ラナイヤウニ、怠ラナイ  
ニスルト云フ、漠然トシテ雲ヲ攫ミ煙ヲ捉ヘルヤウナ答デアツテ、斯クミ  
時大奮發ヲ以テ、臺灣ノ土ト爲ルト言フテ廣言フシテ自分ハドコマデモ臺灣  
斯様ニ處置ヲスルノデアル、政府ハ責任ヲ負ンデ、臺灣ノ人民ヲ處分ス  
ニ骨ヲ葬ッテ、臺灣總督ヲ務メヤウト言ッタ其先生ガ、マダ椅子ガ暖クナル  
ルハ斯様ナノデアルト、私共ニ向ツテ其方法ヲ明示シテ居ナイコトハ、誠  
ニ遺憾ノ至リト言ハナケレバナラヌデゴザイマス、今ノ内務大臣樺山伯ハ當  
ラ申シテ置キマスケレドモ、東京ノ市ニ向ツテ電氣鐵道ヲ設ケルト云ヘバ、誠  
ニ骨ヲ葬ッテ、臺灣總督ヲ務メヤウト言ッタ其先生ガ、マダ椅子ガ暖クナル  
カナラヌ中ニ、病氣テ候ト言ッテ、臺灣ヲ去ツテ來テ、妙ナ風ノ吹キ回シカ  
ラ其次ニ内務大臣ダト言ツテ威張ツテ居レバ、其人自身ノタメニハ結構デ

アルカハ知ラヌガ、日本國家ノ上ニ對シテハ、骨ヲ以テ臺灣ニ葬ッタ方ガ大  
イニ宣カツタ、デアラウト思ヒマス、今日ノ如キ斯様ナ有様テゴザイマシタナ  
ラバ、臺灣ノ良民ハ我政治ノ宜シカラザルガタメニ……、臺灣ニ行フ所ノ  
皇化ヲ及シテ居ラナイ、日本帝室ノ恩化ヲ彼等ニ加ヘル所デハナイ、却テ  
彼等ハ或點ニ於テハ、此新政治ヲ厭シテ、支那ノ本土ニ逃ゲテ往クコトガ行  
ハレルトシタナラバ、如何ニ新版圖ヲ治メル上ニ於テ、日本國民ノ統治力ガ世  
界ノ上ニ於テ環視セラレテ、其輕重ヲナスカト云フコトヲ思ハナケレバナラ  
ヌ、其他文部ノ事、農商務ノ事、農商務ノ事ノ如キハ論ズルニ足ラヌ、今ハ四  
方八面ヨリ攻撃サレ井上君ノ如キハ其次官ニ向シテ馬鹿呼ハリシテモ取消  
スコトガ出來ナイデハナイカ、文部省ノ教育事業ノ如キニ至リマシテモ、敢  
テ伴食宰相ヤ大名ノオトナシイモノヲ攻撃スルノハ氣ノ毒デアリマスケレド  
モ、意氣地ガナニ、文部省ノ教育ノ上ニ就イテハ是モ亦世間ヨリ攻撃サレテ  
モ、自ラ奮ツテ教育ノ大方針ヲ立テ、大イニ事業ヲ振作シテ行クト云フコ  
トハ出來ナイノデ、僅ノ地方視學ノ六万圓デモ大騒キヲヤッテ、是ダケノ僅  
ノ豫算ヲ議院ヲ通過セナケレバナラヌト云フ有様デアル、全國ヲ見マスレ  
バ數万人ノ正教員準教員ガ缺ケテ居テモ、是ヲ養成スルニハ如何ナル方法ヲ  
以テスルカ、其策セ立タナイ、教員ハ畠ヲ堀シテモ地ノ中カラ出ル譯デハナ  
イ、何トカ其策ヲ講ジナケレバナラヌ其策如何ト云ヘバ、吾々ハ未だ此事ヲ  
聞クコトヲ得ヌデアル、高等教育會議ヲ作ツテモ立テト云ヘバ立チ、舞ヘト  
云ヘバ舞フト云フヤウナ大臣ノ意ニ從フヤウナ者ヲ以テ、教育社會ノ輿論ヲ  
代表スルニ足レリト云フコトヲ大臣ガ演説スルニ至リマシテハ、私共日本學  
政ノ上ニ就イテモ、甚ダ取ラナイ譯デゴザイマス、シテ見マスト教育ノ發達  
實業ノ獎勵又財政ノ整理外交ノ方針ヲ云々スルト云フコトデモ又官紀ヲ振蕭  
スルト云フコトデゴザイマシテモ、行政ヲ整理スルト云フコトデゴザイマシ  
テモ、一ツモ是等ノ宣言ノ實行ヲ事實ノ上ニ見ルコトガ出來マセヌ、昨年  
ノ秋ニ於テ現内閣ガ天下ニ示シタル政綱ガ如何ナル實行ヲ現シテ居ルカ、吾  
吾ノ前ニ如何ニ其言葉ヲ履行シテ居ルカ、責任アル政治家デアツタナレバ、  
是ミノ事ヲシタノガ、此宣言ヲ實行シタノデアルト云フコトヲ吾々ハ是非共  
共此以上ニ細カニ述ベマスルコトハ、却テ今日ノ議事ニ於ケル德義上控ヘナ  
ケレバナラヌ譯デアリマスルデ、即チ其大體ノ趣意ヲ爰ニ陳述シテ置キマ

〔十分ヤリ給へ〕「モットヤリ給へ」又ハ「今日一日切りダカラ十分ヤレ」ト呼フ者アリ

田中正造君演壇二登化

○田中正造君(三十五番) 今日ハ演説ヲ致シマス譯デハゴザイマセヌデ、御心配ガ——長カラウト云フ御心配ガアラウト思ヒマスカラ、御断り致シマス(二十分ニ遣リ給ヘ)ト呼フ者アリ(今朝ノ報告ヲ致シタ質問書ハ、アレハ昨年

斯様ニ處置ヲスルノデアル、政府ハ責任ヲ負ンデ、臺灣ノ人民ヲ處分スルハ斯様ナノデアルト、私共ニ向シテ其方法ヲ明示シテ居ナイコトハ、誠ニ遺憾ノ至リト言ハナケレバナラヌデゴザイマス、今ノ内務大臣樺山伯ハ當時大奮發ヲ以テ、臺灣ノ土ト爲ルト言ツテ廣言ヲシテ自分ハドコマデモ臺灣ニ骨ヲ葬ツテ、臺灣總督ヲ務メヤウト言ツタ其先生ガ、マダ椅子が暖クナルカナラヌ中ニ、病氣デ候ト言ツテ、臺灣ヲ去ツテ來テ、妙ナ風ノ吹キ回シカラ其次ニ内務大臣タト言ツテ威張ツテ居レバ、其人自身ノタメニハ結構デ

出シマシタノデ、是ハ演説ヲ致シマセヌ、モウ分ッテ居ルコトデゴザイマス、此鑽毒ノ質問ハ再質問ヲ唯今提出致シマシテ披露ニナリマシテゴザイマス、是ハ大勢ノ諸君ト共ニ提出致シマシタソテゴザイマスカラ、提出致シタト云フコトノ御報告ハ申サナケレバナリマセヌシ、此再質問ヲ致シマス理由鑽毒ノ問題ハ二十四年カラ、鑽毒ノ此事件ハ二十四年カラノコトニナシテ居リマシテ、其二十四年ノトキノ質問ノトキハ、鑽毒ノ被害地ト云フモノハ千六百町デアルト云フコトヲ書面ニ書キ、且文演説ヲ致シマシタソテゴザリマス、其質問書ノ要旨ヲ説明ヲシマスルニモ、千六百町ト云フトキカラシテ、此衛生ト云フ——人ノ身體ニ害ガアルト云フコトヲバ、此説明ニモ種々ノ質問ノ说明ニ載セテアリマスカラ、前ノ先達ノ質問ノ説明ノトキニ御話ヲ致シマスル通、丁度星霜七年ヲ經マシテ、足掛け七年ニナリマシテ、彼是シテ居ル中ニ其鑽毒ガ多クナシテ、區域ガ多クナシテ長クナシタ、是ガ且ツ濃クナシタ、鑽毒ガ濃クナシテ場所ガ廣クナシタ、ソレガタメニ今日デハ前日前ニ質問書ヲ呈シマシタトキニハ三万三千町ト云フコトニ書面ニモ書キ説明モ致シマシタ、當時八十郡、郡ノ數ガ、縣ノ數ガ四、斯ウ御報告致シテ置キマシタ、當時ハ調査中デアッテ十郡ノ中漸ク八郡ダケ調査ガ出来マシタ、斯ウ云フノデ御報告ヲ致シテ置キマシタ所ガ、往々其調査ガ運ンデ参リマシテ、今日ノ所デハ縣ノ數ガ五ツ、一府五縣ト云フコトニナシテ参リマシタノデ、其先日ノ質問ノトキニ御報告ヲ致シマシタ外ニ、一府二縣デ段別ガ——總段別ガ一万三百八町六段六畝ト云フモノガ又殖エマシタ、其浸水ノ戸數ガ六千五百五十九戸、人口四万二千八百人ト云フモノガ又更ニ殖エマシタデゴザイマスカラ、前ノ段別ト併セマスルト云フト、四万三千七百町ナニガシニナリマス、斯様ナ譯テ、未だ是ヨリ唯今調査中デアリマスカラ、或ハ五万町ニナルカモ知レマセヌノデゴザイマス、如何ニモ諸君ガ御承知ノ如ク、此被害人民ガ調ベル位置ノ惡リイ方ニ居リマシテ、或ハ腰辨當ヲ持フテ、サウシテ其部落ヲ歩イテ調べルデゴザイマスカラ、ナカカく容易ニ捲取ル譯デハナイ、ダガ其先日御報告以來殖エタ處ハ何處デアルカト言ヒマスレバ、千葉縣ノ東葛飾郡ト云フ處デ、三千四百五十三町八段一畝二十六歩ト云フモノガ出マシテ、人口五千五百人、其是ハ關宿ト云フ所カラ下ノ方ニナシテ居リマスノデ、關宿宿、二川村、木間ヶ瀬村、川間村、福田村ト云フ處ガ先づ多イサウデ、鑽毒ガ多イサウデ、埼玉縣下北埼玉郡ト云フノハ前ニ御報告申シマシタガ、更ニ爰ニト云フ處デ、三千四百五十三町八段一畝二十六歩ト云フモニ行クノト分レテ銚子ノ方ニ行クノニ鑽毒ガアリマスノデ、ソレ故ニ茨城縣一郡發見致シマシタノハ、北葛飾郡五千二百五十四町五段一畝十步ト云フモノ、是ハ一通ヲ御話ヲ簡單ニシマセヌケレバナリマセヌノハ、其渡良瀬川カラ銚子ノ方ノ——渡良瀬川ガ利根ヘ落チテ銚子ノ方ニ行キマスト、江戸川ノ方ニ行クノト分レテ銚子ノ方ニ行クノニ鑽毒ガアリマスノデ、ソレ故ニ茨城縣カラ請願ガ出マシタノデ、所ガ銚子ノ方ヘ參ル方ニハ、栃木縣ノ方カラ流落チニ參フテ行止マリノ處ニ突キ當ッテ、彼處ハ四百何間ト云フ堤防ガ切レマシテ、三百町以上ノアスコニ廣イ荒地ガ出來マス、其處ヘ參フテ見マスルト云フト、ル所ノ衣川ト云フ川ガゴザイマス、此衣川ト云フ川ノ落口ノ處ハ、丁度コチラガ利根運河——運河川ニナシテ居ル、デ、洪木ノトキニ衣川ノ水ニ押サレマシタカラ、利根川ノ方ノ水ハ衣川ノ水ニ押サレタカラ、運河川ノ南ニ參テ、南ニ參フテ行止マリノ處ニ突キ當ッテ、彼處ハ四百何間ト云フ堤防ガ切レマシテ、

ノ處ニ土ノ皮ノ禿ゲタ處デスバリ能ク分リマス、此埼玉、ソレヨリ是ガ段  
段手便シテ參リマスト、東京府ニマデ及ンデ居ル、東京府ノ南葛飾郡デ千六  
百町歩程發見致シマシタ、是ガ人口四千五百人、其三ツヲ合セテ一万三百八  
町四段六畝歩デゴザリマス、是ガ恐ロシイ話デゴザリマシテ、群馬縣ヤ栃木  
縣ヤ其外鑛毒ノ區域モサウ別段廣ガル處モナイン、大抵廣ガリ切ラ居リマス、  
此上ハ唯濃タナルト云フ丈デアル、御承知テモゴザリマスケレドモ、鑛毒  
固形體ノ分ハ當年一升持シテ參リマスト云フト、是ガソククリ明年マデ居ル、  
明年一升持シテ參ルト、是ガ二升ノ力ニナル、三年目ニ三升ノ力ニナル、ソレ  
デ水ノ度毎ニ廣ガリ廣ガリ其處へ持シテ參リマスルカラ、恐ロシイコトデゴザ  
リマスガ、此今度之ヲ見付ケタ者ハ矢張調査ヲシナガラ、段々其處へ往シテ  
見付ケタ、是ハ其土地ノ方ガマダ御存ジガナイ、是ハ無理ノナイ話デゴザリマ  
シテ、矢張足利ニヤ、栃木縣、群馬縣ト云フヤウナ處モ十年バカリハ知  
御存ジガナインデ、ソレデ啻々此關宿邊ノ者ガ三四箇所御存ジテ、千葉縣埼  
玉ノ北葛飾郡、東京ノ南葛飾郡、彼ノ二合半領ト云フ結構ナ地面ニ這入シテ  
居ルガ、是ハ其土地ノ方ガマダ御存ジガナイ、其土地ノ者ハ  
ラズニ居シタノデゴザリマスカラ、デ、土地ノ者ハ全ク今日デモマダ御存ジ  
ガナイ、ソレガ農商務ノ何カノ方デ注意シナケレバナラナイノデゴザリマシ  
テ、一體人民ノ方デ氣ガ附カナイカラト申シマシテモ、サウ云フ事ヲ早く見  
附ケルノガ農商務ノ仕事デゴザリマスカラ、注意サセナケレバナラヌノデゴ  
ザリマスガ、是ハ申シテ間ニ合ハナイ話デ、今ノ農商務ハ害ガアルト申シテ  
モ、害ガナイト嘘ヲ吐ク位ノ農商務省デゴザリマスカラ、人民ノ方カラ請願  
デモ出ナイ中ハ、ドノヤウニ害ガアッテモ見ナイフリヲシテ居ルカラ、今ノ農  
商務ニ望ムノデハナイガ、今日ノ所デ東京府ノ南葛飾郡ニ鑛毒ガアルト申  
シマシタラバ、諸君マデモ實ハ是ハ途方モナイ處マデ鑛毒ガ來テ居ルト思  
召スドラウト私ハ信シテ居ルノデアリマス、デ、斯様ナ譯デゴザリマシテ、  
ドンく多クナシテ吾ミガ朋友間ノ間ニ御話ヲ申シマシタノハ、二万町  
二万町位ハアルダラウト思シテ居ルト、ソレガ四万町以上ニナシタ、斯ウ云  
フ譯デ、毒水ニ浸ルモノハ凡ソ十萬位ゴザラウト御話申シテ居シタノガ、十  
三万五千人バカリニナシタ、斯様ナ譯デゴザリマシテ、此上ニモ是ガ小サク  
ナルト云フコトハナイ、必ず大キク今日マデノ所デ大キイノデ、之ヲ棄置キ  
マスレバドンく之ガ廣ガシテ參ルノデ、是ハ諸君何デモナイ地理ノ關係デゴ  
ザリマスカラ、平坦ナル處ニ水ヲコボシマスレバ幾ラモ廣ガル、關東ノ地理  
ハ御承知ノ如ク平坦デアル、此平坦ナ地勢デ足尾銅山ハ國ノ真ン中ニ在ル國  
デ一つ是ヲトウシテモ辯シテ置キマセヌケレバ大ラヌコト、申シマスノハ、  
——日本ノ圖デ御覽ニナリマシテモ、國ノ真ン中ニ殆ンド四十里間ノ間、ア  
チラノ川コチラノ沼、池溝ト云フヤウナモノニ色ミナモノニ、此水ガ這入ッ  
テ參ルノデゴザリマスカラ、非常ニ廣ガルノガヒドイノデゴザリマス、ソレ  
大洪水ノ時ニ堤防ノ上マデ水ガ乗リマスカラ、昨年ナドハ殆ドモウ海ノ如  
クニナリマシタノハ、茨城縣、千葉縣、埼玉縣、群馬縣ノ東部、栃木縣ノ東

レニ何程ノ鑛毒ガアツタラソレテ毒ガ利クダラウ、斯ウナツテ參リマスルト、其利根川ノ水ト雙方ノ水ガ一緒ニナツテ海ノ如クニナツタラ、悉ク毒ガ利クト云フ譯シヤナイ、其中ノ渡良瀬ナラ渡良瀬ニ落チタ水ガ利根ヘ落チ、利根ノ北側ニ落チテ行ク、是ガ江戸川ノ方ヘ行カズ、銚子ノ方ノ口ニ這入ツテ参ル、銚子ニ往カウトスルト、鬼怒川ノ水ニ押ヘラレル、丁度運河ノ口デアルカラ、是ガ南ニ奔ツテ意外ノ方ヘ參ツテ居ルノテゴザリマス、斯様ナ譯デアツテ、茨城縣ノ相馬郡、猿島郡ト云フ方ヘ參リマスレバ、御承知ノ如ク一旦水ガ這入リマスルト、百日餘モ水ニ浸ツテ居ル、群馬縣ノ東部ノ方デアリマシテモ、三十日ヤ四十日ハ水ノ中ニ稻デモ何デモ、三十日ヤ四十日ハ這入ツテ居ルカラシテ、鑛毒ガ少シモナクモ稻ヤ何カハ往ケナクナツテシマフ、併ナガラ之ニ鑛毒ガ這入ツテ居リマスト云フト、僅カ極ク少量ノ鑛毒デモ恐ロシイ力ヲ逞クスル、鑛毒ノ毒ノ力ヲ逞クスルコトガ出來ル、ナゼナレバ唯サヘ大抵腐レテシマフ水ノ中ニ、長ク浸ツテ居ル其中ニ毒ガ少シデモアタラ、ソレコソ非常ナ害ヲナシマスカラ、魚一尾モ居ナクナル、稻モ往ケナクナル、唯ノ洪水ノ水ニ少シモ關係ガナイノハドノヤウニ腐レテモ毒ガナイ、水ナラ肥料ニナル、魚ハ却テ多クナル、斯ウ云フノニ魚ガ居ナクナリ、又墓ヲ焚イテ見ルト、此間ノヤウナ茶ノヤウナモノガ出來ル、ソコヘ一面海ノ如クニナタ處ニ、唯毒ノアル譯ハナイ筈デゴザリマスガ、是ハ唯水ノ中ニ長ク浸ツテ居ルカラ、幾ラか其毒ガアレバ十分利クモノデアラウト思フ、斯様ナ譯デドウモ斯ウ云フコトハ素人ノ——私ノヤウナ素人デハ往ケマセヌケレドモ、免ニ角事實ニ於テハ其通りデアリマスノデ、ソレデ前カラ丁度今度デ六度ノ質問デゴザリマスガ、前ノ四度マデノ質問ニ於テ政府ハ二度程ノ答辯ヲ致シマスルノニ、二十四年カラ二十五年ニ掛ケテノ質問ノ時ハ、決シテモウ鑛毒ハ流レナイヤウニスル、斯様々々ノ機械ヲ据付ケテ云々ト云フコトハ、二度ヲ飲ムト云フ、此公益ニ害ガアルト云フモノヲ、行政ニ依ラズ司法ニ依ズト程此立法院ニ向ツテ誓ハレタ所ノ答辯デアル、其後地方官ヘ内命ヲシテ、先ヅ陽ハニ栃木縣ノ縣令、其時ノ知事折田平内ト云フ者ガ仲裁ヲ致スト云フ、官吏ノ身ヲ以テ此人間ノ身體ニ生命ニ害ガアル、毒ガアル、毒ヲ喰フ、毒水ヲ飲ムト云フ、此公益ニ害ガアルト云フモノヲ、行政ニ依ラズ司法ニ依ズト云フ様ナ約定書ヲ捺ヘテ、一箇人ノ資格トカ何トカ稱ヘテ、サウシテ仲裁ヲ致ス時ニ何ト申シタカト云フト、モウ此毒ハ流サムト云フ約定デアル、斯様ナ譯デ都合三度——三度人民ニ誓ツタ言葉ガ一向役ニ立タナイ、役ニ立タナイナラバマダ宜シイケレドモ、千六百町ト云フモノガ、四万町以上ニ其毒ガ増加シタノデアル、ソレガタメニ其事ヲ此間質問ヲ致シタノデアル、然ルニ今度ノ答辯ニハ、又々矢張何カ除害法ヲ設ケテ、ソレ——鑛業人ニハヤカマシク言付ケテ置ク、嚴達ヲシタカラモウ決シテ心配ニハ及バナイヤウニ心掛ケル積リデアルト云フ答辯デアル、先づ諸君、如何デゴザイマセウ、三度嘘ヲ吐キ、二度此衆議院ニ向ツテ誓ハレタ言葉ガ反古ニナル、地方ノ官吏、即チ知事ト云フ者ガ誓ツタ言葉ガ反古ニナル、反古ニナルノミナラズ、更ニ四五倍ノ毒地ヲ殖シテ、今日ノ又質問ヲ受ケテ、更ニ前ノ二十四年頃ノ答辯ノヤウナ答辯ヲ致スト云フニ至ツテハ、諸君、如何ナモノデゴザイマセウ、三度嘘ヲ吐キ、二度此衆議院ニ向ツテ誓ハレタ言葉ガ反古ニナル、政府ナリ或ハ黨員ナリ、相互ノ間ノ仲ナリ、議論ハ議論、喧嘩ハ喧嘩、言フ言葉ハ信ズベキハ信ズルノデス、故ニ政府ト云フモノハ、縱令藩閥政府デアレ、反對政府デアレ、

マサカニ議會ニ誓フ言葉ニ嘘ガアルトハ恩ハナカタノデアル、是ガ二度モ反古ニナシテ、地方官ヲ以テ又欺カセテ、今度ノ質問ニ至シテ、又前ノ手ヲ遣ルト云フニ至シテハ、何トモ彼トモ是ニ對シテハドウモ何ト云フモノニアルカ、相當ナル言葉ガナインデアル、唯分ラナイ、吾ニハ了解が出来ナイト云フマデノ話デアル、甚シキハ此十八箇條ノ質問ノ中デ、其内五箇條ト云フモノハ、人民ノ名譽、人民ノ權利、衛生——此衛生ト云フモノト、權利ト云フモノ、名譽ト云フモノニ對シテハ、スカカリ答辯ヲシナインデ、斯様ナ質問ノ説明ノ演説ニモ、間違シテハ居ルケレドモ、是ハ其時分マダ鑽毒ニ對スル取扱ト云フコトヲ知ラナカツタンドアルダラウト、斯ウ私ハ述ベテアル、所ガ間違シタノデハナイ積デアルト云フ、ドウ云フ心得デアルノカ、豫審判事ノ前ニ出ス様ナ、何ノ某トスウ云フ取換セガシテアル、是テアルカラ是テ宜シイト云フヤウナ答辯、實ニ譯ノ分ラヌト申シテモ、農商務ガドウ云フ悪ルイコトヲスルカシナイカ、ソシナ論ジヤナイ、マルテ譯ノ分ラナイ、ドダイ地方ノ町村會ノ町村長ガ答辯ヲシテモ、アンナ馬鹿ナ答辯ハ、此節スル村長ハナカラウト思フノデアル、是ハ速記録ニ於テ諸君ガ御覽ニナシテ居リマセウカラ、前ノ質問書ト合セテ、演説ト合セテ御覽ニナリマスレバ、敢テ私ガ喋々ノ御話ヲ申スニモ當ラナイノデアル、唯貴重ナル所ノ衛生ノ質問ニ對カ何トカ云フコトハ、何トモ彼トモ譯ノ分ラナイ話ニナシテ居ルノデゴザイマシテ答辯ヲシナイ、人ノ身體ニ害ガアル、毒ヲ喰フ人民ガアルト云フ、是ニ對シテ答辯ヲシナイデ居シテ、人ガ毒ヲ飲ム、毒水ヲ飲ムト云フニ仲裁ヲシタ、是ハ仲裁シタト云フコトヲ、大キナ面ヲシテ議會ニ答辯シタト云フニ至リテハ、何タル官吏デゴザイマスカ、官吏ノ制度、其他官紀ノ紊亂、此紊亂トカ何トカ云フコトハ、何トモ彼トモ譯ノ分ラナイ話ニナシテ居ルノデゴザイマス、餘り呆レ返シテ居リマスケレドモ、呆レ返シタデハ仕様ガゴザリマセスカラ、又再び質問ヲ致シマシタノデゴザイマス、デ農商務省ニ對シテハ私ハ呆レ返リマシタカラ、モウ申スコトハゴザイマセヌ位、唯農商務省ハ私ヲ以テ言ハシムレバ、アレハ改革ヲナサナケレバシヤウガナイ、打ッテモ痛ガラズ、叩イテモ痛ガラズ、マウ一昨年以來私ガ聽イテ居シテモ、自由黨ノ諸君ガ質問カ何カデ、農商務ヲ化物屋敷トマデ言ハレマシタ、當年モ亦色ニナコトヲ言ハレテ居ル、是ガ何ト言ハレテモ、人間ノ耻ダト思ハヌヤウニナシテ以上ハ仕様ガナイ、泥棒ナリト言フタラ、泥棒ノ譯ヲ御聽キ申サウト言フテ、ナゼ茲ヘ出來ナイ、化物屋敷ト言ハレテ其理由ヲ聽コウト云フ口ガアルノニ、ナゼソレヲ言ハズシテ、黙ッテソレヲ聽イテ、耻トモ何トモ思ハナイモノガ、今日大政府ノ御役人ト云フノデアリマス、如何デゴザイマセウカ、諸君、故ニ此農商務ニ至シテハ、改正ヲシナイ中ハ口ヲ利ク用ハナイ位デアル、先テ置カナトイケナイ、百姓ト云フモノハ、第一賄賂ヲ遣フ全ガナインデ、ゾ農商務ヲ改正スル、改正スルニハ是ハ別ノ問題デゴザイマスケレドモ、先ヅ農ト云フモノト、此工業採掘ヲスル者トハ、同シ役所テ取扱ハセテハイケナイモデ、兎モ角モ農ト云フヤウナモノハ、内務トカ大藏トカ云フモノニ合併シテ置カナトイケナイ、百姓ト云フモノハ、兵隊ニ出ルト云フ

ヤウナ方ハ長所ニアアルケレドモ、訴訟ト云フ様ナコトハ短所デアル、「一方ノ鑑業人トカ奸商トカ云フ者ハ、兵隊杯ニ出ルノハ御免ヲ蒙ルケレドモ、仲裁人杯ニ賄賂ヲ使シテ、訴訟ニ勝ツト云フヤウナコトハ無論上手ナノデアル、逆モ羊ト虎ト引組マセルヤウナモノデ、農商務ノ中モソシナモノデゴザイマセウ、此農ノ方ヲ遣シテ居ル者ハ餘程詰ラナイ目ニ逢シテ、商ノ方ハ餘程勢ガ良イノデアル、良イダラウデハナカ、ナカノ此農商務ノ勢ヒト云フモノハ、當時ノ有様デ見マスルト、表ノ所デハ政務ニ餘リタヅサハラヌカラ、權利ノナイ伴食大臣杯ト口ヲ利カレマスガ、其實ハ奸商ト云フ者カラ賄賂ヲ遣フカラ、各省ニ縁込シテ、或ハ大藏省ナリ、内務省ナリ、何省ナリ、此農商務ト云フモノガ割込シテ來テ、殆ド鑑毒事件ノヤウナコトハ、皆農商務省ノ方ノ御機嫌ヲ伺シテ居ルヤウニナッテ居ル、ソレガタメニ内務デモ大藏デヘト呼フ者アリ」シヤアモウ少々……私ガ惡ルイノダカラ、内務アタリデ本領ヲ忘レチヤア困ル、衛生——鑑毒ノタメニ人畜ノ生命ニ害ヲ加ヘマスル中君モウ宣イジヤナイカ、僕モ述ベルコトガアルカラ、少シ時間ヲ與ヘ給ヘト呼フ)是ハ大キニ私ハ御約束ニ背イテ御咎ヲ受ケマシタ(ヤリ給ヘヤリ給モ、肝腎ナル所ノ自分ノ本領ヲ忘レシマツテ、サウシテ岡田良一郎君(田ノ話ヲスル鑑山ノ話ヲスルハ、是ハ農商務省ノ官吏ガスルカラ、内務アタリデノモガ十三万人アルト言フタナラバ、大抵ノ人間ハ驚カニヤアナラヌノデ、之ヲ先づ地方ノ者ガ參シテカラ、此御話ヲ致シマスルト云フト、兔ニ角鑑山ハ、租稅百万圓納マル、四万町歩ノ田地ガ惡ルクナルト云フコトデ、其租稅ノ納マラナクナルト云フコトデハ、大藏ニ参レバ今日ノ通デ参ルト、四万町ノ衛生保護ヲ主張スレバ宜シイ、大藏ニ參レバ今日ノ通デ参ルト、四万町ノ田地ハ其地價ガ何レデアルカ、賣買直段ハ四千万圓ニ當ル、四千万圓ノ田地ハ、租稅百万圓納マル、四万町歩ノ田地ガ惡ルクナルト云フコトデ、内務ノ方デノ話ヲスルハ、是ハ農商務省ノ官吏ガスルカラ、内務アタリデノ役人ハ此コトヲ知シテモ、矢張鑑山ノ方ノ話ヲスル、斯様ナ譯デハドウスルノデアル、此理論デ参リマシタナラバ、各々自分ノ本領ヲ忘レテ、病院ノ院長ニ鑑毒ノ話ヲシテモ、先づ衛生ニ害ガアラウトモ、足尾銅山ハ大切ダケレドモ、内務ト云フモノハ、人民ノ衛生ニ害ガアレバ、其衛生ノ害ノアルノヲ停止スル權利ガアル、又大藏省モ又租稅ニ害ガアレバ、其害ノアルモノヲ停止スルノ權利ガアル、足尾銅山ノ鑑業ノ停止スル權利ガナクテモ、自分ノ本領ニ於テ害ガアレバ、其租稅地ヲ停止スル權利ハナイ、成程是ハ御尤デアルヲ守シテ御貨ヒ申シタイモノデアル、何タル答辯デアルカ、衛生ノ質問ヲシテシマツタハ、ドウ云フ譯デアル、内務ノ中ニモ色ミノ御方モゴザイマセウシ、又大臣樺山君ハドウモエライト云フ人ハナイケレドモ、正直ノ人間ト云フ人ハアル、正直ノ人間ガ斯ウ云フ答辯ヲサレタト云フハ、ドウデゴザイマス、或ハ大臣ノ目玉ヲ黒クスル人間ガ中ニ居ヤシナイカ、私ハ遠慮ナク御話ヲ申上ゲル、内務ガ衛生ヲ忘レ、大藏ガ租稅ヲ忘レルト云フタナラバ、是ハドウモ如何ニモ大臣ガソシナ了見ガアル譯ジヤナイ、大臣ノ目ヲ黒クスル人間ガアルニ相違ナイ、目玉ヲ黒クスルト云シテハ耻ナ譯デアルガ、ドウモ側ニ居ル所ノ者共ガ多クシテ、悉ク惡ルイ譯ジヤゴザイマスガ、鑑毒ノヤウナモ

ノデ、少々ノ毒デモ能ク利クノデ、私ガヤタラニ攻撃ヲスルノデゴザイマセヌ、ドウガ其各省其他内務、大藏ニ限ラズ其權利ト衛生ニ關係アル問題デアルカラシテ、トノ省ト雖モ、之ニ關係シナイ省ハ一モナインデアル、就中文部ノ如キハ容易ナラヌコトデアル、又拓殖務ノ如キ、唯今攻撃ガゴザイマシタガ、私ハソレニ感服スル譯デハナイガ、兔ニ角拓殖務ハ遠方マデ行シテ開墾ヲスルヨリハ、日本ノ關東ノ眞中ニ、アレダケノ熟田ヲ惡ルクジナイヤウニシタ方ガ宜イジヤナイカト云フ位ノコトハ、内閣ニ於テ御話ニナツテモ惡ルイコトハナカラウト思フ、先づ各省大臣——農商務ハ相手ニナリマセヌカラ、此農商務ハドウシテモ改正ヲ致スデゴザイマセウ、諸君寄シテタカシテ改正シナケレバナラヌ、叩キ潰シテ宜カラウト思フ、失禮ナガラ農商務ノ御役人ノ中ニハ、正直ノ御方モゴザイマセウケレドモ、ドウモ過半が惡ルクナッテ居ルカラ、惡ルイト云ハレテモ仕方ガナイ、此衆議院ノ一部が腐敗シタト云ハレバ、中ニハ腐敗シナイン人間ガアシテモ、併テ云ハレルノハ嘗リ前ダ、今日ノ所私ノ口ヲ以テ云ヘバ、農商務ノ官吏ハ悉ク放逐シテシマフ、悉ク之ヲ免職シテ、中ニ消毒法ヲ振撤ク、サウシテ下ノ土ヲ一尺カニ一尺カ掘シテ入換ヘナケレバナラヌソデアル、サウシナケレバ到底ダメデアル、大臣ノ頭ノ一ツ位取換ヘ、次官ノ頭ノ一ツ位デハ、此腐レタ中ニ於キマシテハ逆モダメデゴザイマスカラ、頭カラ下マデ残ラズ、言葉ガ殘酷ニ渉ルカ知リマセヌガ、今日ハ受付マデモ取換ヘテシマハナケレバナラヌト云フ位ニヤラナケレバナラヌノデアル、サウシテ立派ニ改革ヲナスガ宜シイ、ヤラナケレバ手ヲ著ケテヤル、コチラハ法律ノ保護ヲ受ケナイ人民デアル、鑑毒ニ對シテ何ノ保護ヲ受ケタ、鑑毒ニ對シテ十万ノ人民ヲ殺スコトハ知シテ居ル、四万町ノ土地ヲ不毛ニスルコトハ知シテ居ルガ、何ヲ保護シタ、法律ノ保護ヲ受ケナケレバ、法律ヲ守ル義務ハナインデアル、併ナガラ人民ノ方カラ義務ヲ守ラナイト云フノジヤナイ、今日デモ守ラセナインデアル、斯様ナ亂暴ナコトガ、古來如何ナル政治デモ、如何ナル政府デモ、今日ノ農商務ノ如ク腐敗且ツ潤ノ如クナルモノハナイ、サア是ガ口惜シケレバ、議論ヲシテ見ルガ宜シイ、決シテ拙者ガ無證據ノコトヲ言ヒハシナイ、人民ノ方デ折角割リノ御膳ヲ握飯ト云シテ、運動シテ、調査シテ、農商務省へ呈シ、本國會へモ出シタ、農商務ハ何ヲ調査シタ、凡ソ一軒前ノ調査モ、一村ノ調査モセズ、何ヲシタノデアル、此事ヲ調ベナイデ、ドウスルコトモ出來ルモノアナイ、僅ニ技師トカ、何トカ、分析トカ、何カ分リ切シタ分析位ヲヤシテ調ベタト云フニ過ギナシテ、運動シテ、調査シテ、農商務ノ如ク腐敗且ツ潤ノ如クナルモノハナイ、此議場ノ答辯書ニ調ベテアルト云フコトガ、何一ツチヤントシタコトガナインデアル、是ガ調査ガナインデアル、今日マデ調査ノナインニ、拙者ニ議論ヲスルナラバ、出テナスシテ御覽ナサイ、決シテ私ハ無責任ノコトハ申サヌ、人民ノ調査シタコトニモ、多少ノ間違モアラウ、政府ニシテ居ナガラ出來ル調査ヲシナイト云フニ至シテハ、是ハドウ云フ譯デアルカ、調査シテアルナラバ、ナゼ之ヲ議會ニ報告シナインデアル、今日マ東ノ中央ニ四万町以上ノ新規ノ砂漠地ヲ拵ヘテ、是ガ藩閥末路ノ置土產ト云フモノニスル決心デアルカ、言語同斷ノ話アル、ヤルナラヤシテ見ルガ宜イ、亂暴ヤリ始メタカラニハ、ドコマデヤシテ見ルガ宜イ、關東ノ人民ハシテ置キマス、成ルベク被害地ヲ御覽ニナシテ戴キタ、被害地ハ東京カラ

二十里ソコラシカナイノデ、何カ政府カラ往ツテ見タカ、誰ガ往ツテ見タカ、是モ隨分ヒドイコトヲ言フヤウデゴザイマスケレドモ、是ハモウ一十四年ノトキニ農商務ノ技師モ往ツテ調べ、農科大學ノ技師モ往ツテ調ベタケレドモ、農商務ノ技師ハ折角調べテ來モ、大臣ニ之ヲ正直ニ報告サレテハ困ルト言

ノ方ニ洩レテ、其雑誌ヲ以テ第二回目ノ質問ニ私ガソレヲ出シタカラ、據所ナイ降参シタト云フノハ、既ニ一十四年ニ其通農商務ノ技師ガ嘘ガナイト云フ譯デハナイケレドモ、眞面目ニ調べテ來モ、大臣ガ之ヲ報告サセナケレバ何モナラナイ、報告ヲスルトキニ嘘ノ報告ヲスルノデアル、斯様ナ譯デ御話ヲシナイ約束デ、是ダケヲ申シタノハ甚ダ相濟ミマセヌガ、未だ論據ハ結バリマセヌケレドモ、相濟ミマセヌカラ、私ハ是デ……如何ニモ憤慨ニ堪ヘマセヌ、十万以上ノ人間ガ毒殺サレル（笑聲起ル）諸君ノ中ニ御笑ヒナサル御方ガゴザイマスガ、ドウモ私ノガニハ此眞情ヲ寫出スコトガ出來マセヌカラ、御笑ニナル御方ガアルカラ、尙ホ一步進ンデ言ハナケレバナリマセヌコトガ出來テ來マシタ、農商務大臣ノ別荘ノ向島ノ邸デ、菜ガ一本出來ナクナツタラ諸君ドウスル、忽チ自分ノ頭ニ感ズルノデアル、失禮ナガラ早稻田ノ大隈サンノ邸ノアノ奇麗ナ庭ガ、一本ノ草モナイ、花モナイトナツタラ、諸君ドウデアルカ、伊藤サンノ小田原ノ滄浪閣モ、前ノ方ノ砂ヤ、大磯ノ別荘ノ前ノ方ノ砂ガ、鑽毒ノ砂ナラドウデゴザイマセウ、自分ノ身ノ上ニ來レバ分ルケレドモ、身ノ上ニ來ナイ中ハ、ドウモ頭ニ懸ケナインデアリマス、此上ハ愈々彼是ト面倒ナコトヲ申シテ居リマシタナラバ、鑽毒ノ水ヲ汲ンデ來テ、農商務大臣ニ飲ンデ貴ヒマセウ（笑聲起ル）早イ話デアル、私ハナカナカ此位ナ話テ、此實際ノ有様ヲ寫出スコトハ出來ルモノデハゴザイマセヌ、ドウゾ諸君ハ御情ガアリマスナラバ、諸君、一日デ往ツテ歸ラレマス、一日日歸リデモ見ラレマス、丁寧ニ見マスルニハ、十五日モ掛ルガ、一箇所位見ルニハ一日ニ往ツテ見ラレマスカラ、ドウゾ諸君、此被害地ノ模様ガ、私ハ嘘ヲ吐クノデアルカ、或ハ山掛ケナコトヲ申スカ何デアルカ、諸君ガ御一見下サレバ相分ルコトデゴザイマスカラ、今ノ政府ハ到底之ヲ往ツテ見テ來テ、親切ナルヤリ方ヲスル政府デナイト認メテ居リマスカラ、此答辯書ノ有様ヲ以テ残酷ナル——愚ナル何トモ名ノ付ケヤウノナイン政府デアルト、私ハ斷念致シマシテゴザイマスカラ、政府ヲ頼マヌ位ノ決心デゴザイマス、宜シク諸君、此被害地ヲドウゾ日歸リモ出來マスカラ、御見下サルコトヲ御願申シタウゴザイマス

○中島又五郎君（二十四番）議事日程ノ變更ヲ求メマスガタメニ、緊急動議ヲ提出致シマス、其次第八四千万同胞ノ身ノ上ニ、直接關係ヲ及シマス所ノ傳染病豫防規則デゴザイマス——豫防法案デゴザイマスガ、是ガ昨日貴族院ヨリ回シテ參リマシタ、即チ緊急事件トシテ今日特別委員ノ手ニ渡リマシテ、既ニ特別委員ハ決議ヲ致シマシテゴザイマスカラ、ドウカ此際最モ必要ナ案デゴザイマス、且ツ格別御議論モナイト考ヘマスカラ、緊急動議トシテ議事日程ノ變更ヲ求メタウゴザイマス

〔贊成「ト呼フ者アリ〕

○議長（鳩山和夫君）傳染病豫防法ヲ此際議スルタメニ、日程ヲ變更シタイト云フ（動議テアリマス）〔異議ナント呼フ者アリ〕（「異議ナント呼フ者アリ」）農商務豫防法案全部ヲ議題ニ供シマス

### 傳染病豫防法案（政府提出、貴族院送付）

第一讀會（委員長）  
〔中島又五郎君演壇ニ登ル〕

○中島又五郎君（二十四番）チヨット簡單ニ御報告致シマスガ、是ハ緊急件トシテ貴族院カラ昨日回リマシタ、本日不肖委員長ト爲リマシテ、島村成達君ガ理事デ、段々取調べ致シマシタ所ガ、最モ必要ナ規則ト考ヘマシタ、前法案ト追々變リモゴザイマスガ、最モ其變更ハ綿密ニ相成リマシタ、即チ市町村ノ負擔スベキ豫防法、又府縣ニ於テ負擔スベキ豫防等モ定マツテゴザイマス、又國庫ニ於テ負擔スベキ豫防法ノ補助法モ定マツテゴザイマス、即チ地方稅ノ六分ノ一ヲ國庫ヨリ補助スルト云フコトデ、隨分此議案ハ能ク手ノ届イテ、能ク取調べニ相成シテ居ル議案ト考ヘマス、又貴族院ニ於キマシテハ之ニ多少手が這入リマシテ、隨分綿密ナ文字ノ僅カ假名使ヒノ修正マデモ出來テゴザイマスカラ、貴族院修正ノ通、満場委員會一致ヲ以テ決議ニ相成リマシタ次第ゴザイマスカラ、此段御報告致シマス

〔贊成「ト呼フ者アリ〕

○松田秀雄君（四十六番）私ハチヨット中島君ニ伺ヒタ、唯今御報告デゴザイマスガ、少シ私ハ意見ガ違フ、此法案ハ豫防法案トハ書イテゴザイマスケレドモ、如何ニモ嚴重苛酷、斯ク嚴重苛酷ニ致シマスト、却テ蔓延スルノ本ダト自分ハ思ヒマス、先づ伺ヒマスルノハ、此第八條ニ「傳染病豫防上必要ト認ムルトキハ當該吏員ハ傳染病患者ヲ傳染病院又ハ隔離病舎ニ入ラシムヘシ」と云フコトガゴザイマス、二項モゴザイマス、是等ノ如キハ今日マデノ形蹟ニ據リマスト云フト、頗ル苛酷ナ取扱ヲシテ居ル、此「傳染病豫防上必要ト認ムルトキハ」ト云フノハドウ云フ所ラ第一認ムルノデゴザイマスカ、出ラレテ居リマスカラ詳シク其邊ハ政府委員ニ御尋ニナツタ方ガ宣カラウト思ヒマス

〔政府委員内務省衛生局長後藤新平君演壇ニ登ル〕

○松田秀雄君（四十六番）續イテ伺ヒマス、第八條デゴザイマス、此「必要ト云フハ大抵ドノ邊等ガ程度ニナリマスノデゴザイマス、或ハ一ト間シカナイモノハ、必ズ病院、或ハ隔離病舎ニ入レルノヲ必要ト認メマスカ、其他必要ノ點ナドハイヅレノ所ヲ認メマスルカラ二十條、二十條デ「傳染病患者ノ有無ヲ検診セシムルコト」トゴザイマスガ、是等ノ如キハ此當該吏員ト云フモノガ、直ニ斷リナク入ノ家ニ踏込ムノデゴザイマスカ、ドウ云フ是ハ検診ノ仕方ヲスルノデゴザイマスカ、其他種々ゴザイマスガ、今日マデ施行シテ居リマスル事柄ハ、頗ル弊害ノアルノニ、モウ一步進シテ斯様ナ嚴酷ナ法ヲ設ケルノデゴザイマスルカ、是等ノコトヲ一々御説明

○政府委員(後藤新平君)　此原案第八條、即チ修正第七條ニ就イテノ御尋カ  
ラ先キニ御答致シマスガ、是ハチヨット申シマスト、家ノ部屋ガ二ツ以上  
アツタラ、ソレデ宜シトイ云フヤウニ極メタナラバ、大層宜イコトデ誠ニ分  
リ易クアリマスガ、傳染病ノ真正ノ豫防ヲシャウト云フニハ、無形ノ敵ニ戰  
ヒマシテ、容易ニ極メテ置クコトハ出來ナイノデアリマス、併シ部屋ガ二ツ以上  
アル所ハ、隔離ノ途モ立ット云フガ、是ハ観易キ道理デアリマスカラ、ソレ  
モ認メル所ノ要素ニナリマス、併ナガラ人手ノ足ラヌ、又ハ傳染病ヲ取扱フ  
智識ノ不足等一於テ、安全ヲ保護スルニ足ラヌト見マスレバ、強チニ家ノ廣  
狹ノミヲ以テヤルコトモ、出來ヌヤウナ場合モ中ニハアリマス、併ナガラ今  
日マデノ所ノ官吏ノ扱上ガ斯ウデアルカト云フコトニノミ御拘泥下サクタハ、  
誠ニ迷惑ヲ致スノデ、此傳染病ノ官吏ノ養成法ト云フモノニ就イテハ、餘程  
意ヲ用ヒテ進歩スル所ノ方法ヲ企テツ、アルノデゴザイマス、ソレデ強チニ  
二時間以上ハドウト云フコトデ參リマセヌガ、先づ席ノ廣イ所ハ、其途ガ  
立ツト云フ丈ノコトハ観易キノ道理デアリマス、兔ニ角傳染病豫防ノ目的ヲ  
達シテ、社會公衆ノ安全ヲ見ルニ足ル丈ノ方法ヲ設ケマスニ必要ト認メマス  
レバ、入レルト云フ意味デアリマス、次ニハ又二十條ニ就イテ御尋ガアリマシ  
タ、是ハ原案ノ二十條即チ貴族院修正ノ十九條ニアラウト思ヒマスガ、傳染病  
患者ノ有無ヲ檢診セシムルト云フコトハ、無暗ニ官吏ガ這入ッテ往クカ、是ハ  
即チ原案ノ十五條、即チ修正ノ十四條ニ於キマシテ、當該吏員ハ其事由ヲ戸主  
首長又ハ管理人ニ告致シ家宅船舶其ノ他ノ場所ニ立入ルコトヲ得但シ當該吏  
員タルノ證票ヲ示スヘシト云フコトガアリマスカラ、無暗ニハ這入リマセ  
ヌ、尤モ慎重ヲ加ヘマシテ、必要ノ場合ニハ其證票ヲ示シテ醫師ヲ連レテ參  
ルノデスガ、御承知ノ通り、隱蔽ノタメニ傳染病ノ蔓延ヲ來タスコトハ申ス  
マデモナク、火ノ用心大切戒メテアル所ノモノモ、子供マデサウ教エテア  
ルモノガ、自分ノ家ニ火ヨリモママダ恐ロシキ命ヲ取ル病物ガアリマシテ、ソ  
レヲ隱蔽スルコトヲ致シテ、ソレヲ恐レヌデ、子供ニ對シテモ耻ズモノモ  
アリマスカラ、已ヲ得ズ此檢診ヲ致サナケレバナラヌ、社會公衆ノ安全ヲ保  
シコトガ出來ヌト云フ、惜ムベキ状況ガアル故ニ、已ムヲ得ズ此條ヲ設ケタ  
ノデアリマス、尙ホ足ラヌ所ハ又申上ゲマス  
○松田秀雄君(四十八番)　今一ツ伺ッテ置キタイ、今日ノ事デゴザイマスカ  
ラ、到底如何トモスルコトハ出來マスマイ、私ハ此案ハ豫防法案トハ思ヒマ  
セヌデ、唯確メテ置クダケノ事ニシテ置キタイトと思フ、此十六條ノ事ニ就イ  
テ御尋ヲ致シタイ「但シ市町村會ノ議決ニ依ルノ限ニアラス」ト云フコトガ  
ゴザイマス、是等ハ自治ノ制度ガ施イテアリナガラ、此會ノ議決ニ依ルノ限  
リニアラズトシテ、直チニ若シ此市町村會ガ其通シナカツタナラバ、命令ニ  
テモサセルト云フノ御見込ノデゴザイマスカ、ソレダケ伺ヘバ宜シイ  
○政府委員(後藤新平君)　是ハ豫防委員ヲ設ケルト設ケザルトニ就イテ、町  
村會ノ議決ヲ取ラズシテ、其必要ナ場合ニハ、急施ヲ致シテヤラセルノ見込  
デアリマス、此事ハ獨リ傳染病豫防法案ニ始テ出タモノノデハゴザイマセヌ、  
御承知デモゴザイマセウガ、勅令ヲ以テ學務委員選舉ノ事ニ就イテモ、此例  
ハアル位ノ事ニアリマス、況ヤ今日ニ於テ無形ノ敵、即チ傳染病ト戰ヒマス  
戰闘準備トモ、作戰計畫トモ、此案ヲ基礎トスルノ外ハナイ所デアリマスカ

ラ、斯様ナ非常ナ場合ニ對シマシテ、常軌ヲ以テ論ズベカラサルモノハ蓋  
シアルコトデゴザイマシテ、必ズアルノデアリマス、ソレ故ニ學務委員ナド  
ニモ、既ニ其例ガアル位ニアリマスカラ、之ヲ用フルト云フコトモ不當カコ  
トデナイ、最モ必要ニシテ適當ナ應用デアルト認メテ、此案ヲ起シタノデア  
リマス  
○吉本榮吉君(二百五十六番)　唯今ノ質問ノタメニ時間ヲ費シマシタカラ、  
讀會ヲ省略シテ……  
〔賛成々々ト呼フ者アリ〕  
○議長(鳩山和夫君)　讀會省略ノ動議ガアツテ賛成ガアリマス、御異議アリ  
マセヌカ  
〔賛成々々ト呼フ者アリ〕  
○議長(鳩山和夫君)　讀會ハ省略ニナリマジ  
○議長(鳩山和夫君)　傳染病豫防法案(政府提出貴族院送付)  
○議長(鳩山和夫君)　別ニ御發言ガナケレバ採決シヤウト思ヒマス  
○議長(鳩山和夫君)　〔異議ナント呼フ者アリ〕  
〔異議ナント呼フ者アリ〕  
○議長(鳩山和夫君)　即チ其通り確定致シマシタ、日程第二、重要輸出品同  
業組合法案  
○議長(鳩山和夫君)　讀會ハ省略ニナリマジ  
○議長(鳩山和夫君)　御意見デスカ  
〔小川虎一君演壇ニ登ル〕  
○小川虎一君(百五十二番)　委員會ノ經過ヲ報告致シマス、本案ニ就キマシ  
テハ、昨日午前委員長理事ノ選舉ト云フヤウナコトニナリマシタ、其結果ハ  
昨日議長ヨリ報告ニナリマシタ通デアリマス、ソレカラ段々質問等モ政府委  
員ニ致シ、直チニ引續キマシテ審議ヲスルコトニナリマシテ、段々質問等モ  
ゴザイマス、一二箇條ノ修正モゴザイマシタケレドモ、皆少數ニシテ倒レマシ  
テ、即チ貴族院ヨリ修正シタ通ニ可決致シマシタ、此段御報告致シマス  
○濱口吉右衛門君(十八番)　議長  
〔草刈親明君演壇ニ登ル〕  
○議長(鳩山和夫君)　御意見デスカ  
○濱口吉右衛門君(十八番)　意見デス  
○議長(鳩山和夫君)　通告ガアリマス  
〔草刈親明君演壇ニ登ル〕  
○草刈親明君(百四十四番)　本案ハ第九議會ノ終了ノ日ニ、當院ニ政府ヨリ  
提出ニナリマシテ、サウンテ當院ニ於キマシテ多數ノ賛成ヲ得テ可決ノ上、  
金子農商務次官ガ尻ヲ端折シテ、貴族院ニ驅ケテ往キマシタ所ガ、貴族院ハ  
モウ引イテシマッタ、即チ閉會ニナツテシマッタト云フコトデ、立消エニナツ  
タ議案デゴザイマス、然ルニ何ノ因縁デアルガ、又此議案ガ衆議院ノ終了ノ  
日ニ、第十議會ニ於テモ議サナケレバナラヌト云フノハ、甚ダ私ハ不思議ニ  
堪エナイデ、此案ニ就キマシテハ、本員ハ第九議會ニ於テモ反對ノ意見ヲ陳  
述致シタコトハ、諸君ノ御承知ノ事デゴザイマス、故ニ今日モ亦聊反對ヲ致  
シテ、諸君ノ御考ヲ煩ハサウト思ヒマス、デ此議案ニ就イテ農商務省ノ言フ

論第四條ニ於テ取除ケノ法モゴザリマスケレドモ——ソコデ生糸商ナリ、或ハ陶器商ナリガ其地方ニ五百人アルモノトシマスレバ、百人ノ營業者ハ四百人ノ營業者ノタメニ束縛セラレ、如何ナル壓制ノ法律ノ下ニモ從ハナゲレバナラヌ、然ルニ諸君世ノ中ノ多クノモノト云フモノハ、兔角小サイ資本ヲ以テ仕事ヲシテ居ル者デゴザイマス、故ニ五百人ノ中百人ハ一人ニ就イテ十圓ノ資本ヲ投ジテ營業ヲシテ居ルモノト、又其四百人ノ人間ハ一圓ヅヽノ資本ヲ以テ仕事ヲシテ居ルモノト致シマスレバ、資本ノ上カラハ五百人ノ中四百人ヨリ百人ノ方が餘程増シテ居ルノデゴザリマス、之ヲ株式會社ニスレバ四百人ヲ百人デ壓ヘルコトが出來ル、然ルニ同業組合ニ於テハ獨リ資本ノ少ナイ四百人ノ人間ニ、百人ノ者ガ壓倒サレテ其干渉ヲ受ケテイヤ／＼ナガラモ、ドンナコトニモ從ハナケレバナラヌト云フコトニ相成ツテ居ルノデゴザイマス、ソレノミナラズ此第十七條ヲ見レバ、是ハ貴族院デハ其一部ヲ削除サレマシタケレドモ、政府案ノ十七條ヲ見レバ、第四條、第十三條ノ規定ニ違反シタル者、或ハ同業組合ノ經費ヲ納付セザル者ハ二圓以上百圓以下ノ過料ニ處スト、斯ウアル、今言フ通自分ノ好マヌ所ノ組合デアルケレドモ、ソレデモ無理タケ引込マレテ、サウンシテ此規則ニ從ハナイ、或ハ組合ノ費用ヲ負擔シナイト云フ場合ニハ、二圓以上百圓以下ノ過料ヲ取ラレル、過料ヲ取ラレル方法ハドウデアルカト言ヘバ、檢事が命令ヲ發スル、即チ強制執行ヲスル、強制執行ヲシテ拂ハナケレバドウナルカト言ツタナラバ、是ハ私ガ申スマデモナク諸君ハ其結果ト云フモノニ就イテハ、諸君ハ最早御承知ノコトデアラウ、デ、百人ノ少數ノ人間デモ資本ノ上カラ言ヘバ、數千倍ノ上ヲテ居ル人間ガ、四百人ト言フテモ資本ノ上カラ言ヘバ、其一分ニ過ギナイ所ノ組合ニ壓倒セラレテ、サウンシテ其四百人ノ人間ガ多數ヲ以テ決議シタル所ノ、四條ノ下ニ依シテ一圓以上百圓以下ノ罰金ニ——過料ニ處スト云フガ如キハ途方途徹モナイ議案デアル、何トナレバ縱令百人ノ言フ所ノ意見ガ理ニ當ツテ居リマシテモ、會議ノ方ハ多數デアルカラ、不理ナル四百人ノ意見ニ壓セラル、デアル、故ニ四百人ノ人が百万圓ノ資本ヲ持ツテ居ル人ハ、此組合ノタメニハ一箇年三百圓出セ、一万圓ノモノハ一圓出セ、即チ四百人ノス通過料ニ處セラル、ト云フニ至リテハ、實ニ慘酷極ツタ法律ト言ハナケタレバナラノデアル、是ガ取リモ直サズ個人ノ自由ヲ害シテ、殊ニ商業社會ノ自法ヲ防グト云フ事實ニ至シテ考ヘテ見テモ、生絲ノ如キハ機械ヲ以テ検査ノ様ナル法律ヲ拘ヘタ後ガ、其貿易ト云フモノガ大イニ萎靡シタ云フ例ガ、従フテサウシテ納稅ト申シマスカ、即チ其費用ヲ納メナケレバ、唯今申シマス通過料ニ處セラル、ト云フニ至リテハ、實ニ慘酷極ツタ法律ト言ハナケタレ由ヲ害スルモノデアルト、私ハ斷言スル所以デゴザイマス、況ヤ斯ノ如キ法律ヲ拘ヘテ干涉シタル所ガ、其結果ハドウデアルカト云フニ、此組合法ニ似造ヲ防グト云フ事實ニ至シテ考ヘテ見テモ、生絲ノ如キハ機械ヲ以テ検査ノ法モゴザイマセウケレドモ、其他陶器ナリ、或ハ漆器ナリ、或ハ繪畫ナリ、大イニ見ルベキ所ガ澤山ゴザイマス、殊ニ況ヤ此法案ノ目的トスル、粗製濫ナシナリカナリト云フニ至リテハ、容易ニ其粗製濫造如何ト云フコトニ就イテ、見別ケノ附クモノデハナカラウト私ハ思フノデアル、要スルニ斯様ナ法

律ヲ拘ヘタナラバ、其検査ト云フモノ、結果、小役人ノ賄賂ト爲リ、當業者ノ詐欺ト爲リ、農商務商ノ或ル官吏ノ懷ヲ肥ヤスニ過ギナイ、農商務省ハ大變宜イコトデゴザイマセウケレモ、サリナガラ此當業者ニ於キマシテハ、誠ニ斯様ナル法律ヲ拘ヘラレマシテハ、遺憾ニ堪ヘナイコト、信ジマシガ故ニ、先ツ簡略ニ大體ノ趣意ヲ述ベテ、反対ノ意見見ト致シテ置キマス、其他先キニ申シマシタ通、濱口君ハ熱心ニ御研究ナサレタ方ニ、詳シク利害得失ヲ御討論ナランコトヲ希望スルトシテ、又其德義ヲ守リマシテ私ガ申シタイコトハ、申サヌデ濱口君カラ申上ゲルコト、致シマス。

## 〔小烟岩次郎君演壇ニ登ル〕

(簡単々々ト呼フ者アリ)

○小烟岩次郎君(百二十八番) 簡単ニヤリマス、諸君、私ハ此案ニ賛成ヲ致シマスルモノデゴザイマス、唯今草刈君が縷々反対ノ意見ヲ述べラレマシタガ、本員モ此實業ノ法案ニ就イテハ、多少調査モ致シテ居リマスカラ、草刈君ニ對シテ聊辯シ置カシナラヌコトガアリマス、草刈君ガ抑々此案ハ昨年遅ク本院ニ回ッテ來テ、遂ニ貴族院ニ回ル時日ガナカッタ而シテ本年亦茲ニ終日ニ回ッテ來タ、其他新聞上ニモ批評ガ多々アル、實ニ採ルベキ要領ヲ言ハバ、價值ノナイモノデアル、斯ク論シラレマシタガ、私ハ決シテサウハ思ヒマセヌ、昨年此院ニ出マシタノハ、衆議院ニ始テ出マシタカラ、世人ハ如何言ヒマスルカ、ソレハ知リマセヌガ、免ニ角モ今年茲ニ現レマシタノハ、貴族院ヲ通過シテ茲ニ上ッタ案デゴザイマス、唯一新聞ガ批評ヲ云フタカラトシテ、ソレヲ此處デ朗讀シテ楯ニ取ッテ論ズベキモノデハアルマ、苟モ貴族院ダケハ通過シテ來タ案デアル、又私共ガ此案ニ就イテ辯ジナケレバナラヌト云フコトハ、目下ニ迫ッテ居ル問題ガゴザイマス、諸君ニ是ダケハ御聽置キヲ願ヒタイ、此案ハ重要輸出品ニ關係スル案デゴザイマスルガ、此輸出品ノ中デ、重要品ト云フモノハ、我國ニ對シテ如何ナル勵ヲ致シマスモノデゴザイマスカ、我國ノ海外ニ對スル所ノ經濟ト云フモノハ、此重要輸出品デ維持シテ居リマスノデゴザイマス、諸君モ色々心配ヲセラレマシタ如ク、輸出入ノ平均ヲ得ストカ、ナントカ云フテ、喋々心配ヲ本院ニ於テモ述ベラレマシタ、即チ其平均ヲ得ヤウトシテ勵ク所ノ重要物産ニ對シテノ是ハ法律案デゴザイマス、或ハ五分ノ四ヲ以テ、即チ五分ノ二ヲ壓スルトカ云フヤウナコトハ、唯内地ニアル普通物産ニ對シテハ云フモ宜シイ、宜シイケレドモ、我福井縣ノ如キ、福井縣ノ如キニハ諸君モ御承知ノ通海外へ輸出シマスル所ノ我全國ノ產物中ニ於テ、最モ重ナルモノハ生絲、續イテ羽二重、羽二重ノばんかちトふ、之ヲ併セタナラバ其次ノ地位ニ至ル一千何百万圓ト云フ、輸出ニナリマキ、福井縣ノ如キハ殆ト六七百万圓宛コ、一兩年輸出スルノデゴザイマス、此羽二重ニ對シテ言ヒマスト、海外ニ輸出シマスル所ガ、海外デハ日本ノ羽二重ニハ、唯原質ニアルベカラザル、目方ヲ附ケテ、即チ不正ナ目方ヲ附ケテ回ッテ來ル、或ハ又其不正ニシテ附ケルモノハ何デアルカ、ト云フト、其品物ヲ害スルモノヲ以テ目方ヲ附ケテ來ル、故ニ海外ニ來テカラ之ヲ實用ニ供スルコトガ出來ヌ、賣買スルコトハ出來ヌト言フテ、一兩年跡ニモ澤山日本ニ還ツテ來タコトガアル、ソレ以來我福井縣ノ如キハ、年地方稅ヲ以テ幾千万圓ヲ補助シ、而シテ管内ガ同業組合ヲ設ケマシテ、檢

- 査法ヲ設ケテ實行シテ居ル、然レドモ如何セシ一縣丈ノ實行デゴザイマスカラ、是ガ横濱ニ出テ、横濱ニ至ッテ始テ目附ケヲスルトカ、色々不正ナコトヲシテ海外ニ出シマスカラ、今申シマスヤウナ不都合ヲ致シマス、故ニ此一千幾百万圓出ルヤウナル重要ナル物産ニ對シテハ、獨リ福井ノ產地ノミソレヲ實行シテ、横濱ニ來タトキニ不正ナコトヲヤラレル時分ニハ、其效ガナイ是ハ一般ニ通ジテ斯ル不正ナコトハサセヌヤウニスルト云フハ、今日ノ重要物産ニ對シテノ最モ必要ナル所デゴザイマス、一例ヲ舉グルトスル次第デゴザイマス而シテ此案ノ必要ト云フコトハ、私共一縣ニシテ云ヒマスルト、昨以來、必要ヲ感ジテ居ルコトハ本員ニ、上京シテ屢々追ッテ居ルコトデゴザイマス、故ニ本員ハ此案ハ他ニ左程ノ害ヲ及スモノデナイ、又之ニ對シテ費用ヲ要スルモノデモナイ、既ニ昨年衆議院ニ於テハ大多數ヲ以テ通過シタ案デゴザイマスカラ、此各條ニ至リマシテ、本員モ修正ヲ加ヘタイ所ハゴザイマスガ、先づ以テ大體ニ於テハ通過スルコトヲ希望致シマス
- 〔討論終結ト呼フ者アリ「賛成々々ト呼フ者アリ」〕
- 議長(鳩山和夫君) 討論終結ノ動議ガアリマス、賛成ガゴザイマス  
〔異議ナシ異議ナシ〕  
○議長(鳩山和夫君) 討論ハ終結セラレマシタ、本案ノ二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ求メマス
- 議長(鳩山和夫君) 起立者 多數
- 議長(鳩山和夫君) 多數ト認メマス
- 東尾平太郎君(八十八番) 直チニ二讀會ヲ開クコトヲ望ミマス  
○○○議長(鳩山和夫君) 直チニ二讀會ヲ開クト云フ動議ガアリマスカラ、直チニ二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ求メマス
- 草刈親明君(百四十四番) 少數ト認メマスカラ異議ヲ申立テマス  
○○○○議長(鳩山和夫君) 異議ヲ申立テル人ガ二十人アリマスカ、チヨット起立ヲシテ見テ下サイ
- 草刈親明君(百四十四番) 唯今ノハ多數デゴザイマスカ  
○○○○議長(鳩山和夫君) 多數ト認メマシタ  
○○○○草刈親明君(百四十四番) 少數ト認メマスカラ異議ヲ申立テマス  
○○○○議長(鳩山和夫君) 異議ヲ申立テル人ガ二十人アリマスカ、チヨット起立ヲシテ見テ下サイ
- 議長(鳩山和夫君) 〔此時起立スル者「十名以上アリ」〕  
○○○○議長(鳩山和夫君) ワレデハ記名投票ニ致シマス、閉鎖――注意シマスガ直チニ二讀會ヲ開クヲ可トスル方ハ白票、反対ハ青票デゴザイマス――氏名ヲ點呼シマス
- 議長(鳩山和夫君) 開鎖 黙檢シマス  
〔書記官投票ノ數ヲ計算ス〕  
○○○○議長(鳩山和夫君) 記名投票ノ結果ヲ報道致シマス  
○○○○總數 百七十五  
○○○○可トスル者 八十七  
○○○○否トスル者 一  
○○○○無效 一  
○○○○又議長ガ裁決シナケレバナラヌコトニナリマシタ、直チニ二讀會ヲ開クベカ

〔拍手起ル〕

モ讀ミ給ヘト呼フ者アリ御求メナラ讀ムコトハ躊躇シマセヌ、サリナガ

○議長（鳩山和夫君）次ノ日程ニ移リマス、日程第四北海道鐵道豫定線路中  
〔井上角五郎君（議長ノ裁決ハ公平デス」ト呼フ）  
私設鐵道會社ニ敷設許可ノ件ニ關スル法律案

北海道鐵道豫定線路中利設鐵道會社二敷設許可ノ件ニ關スル  
去律案(政事堂議院議院元老院)

北海道鐵道豫定線路中私設鐵道會社二敷設計可ノ件ニ關スル法律案(政府提出貴族院送付)

第一讀會ノ續(委員長報告)

モ讀ミ給ヘ「ト呼フ者アリ」御求メナラ讀ムコトハ躊躇シマセス、サリナガラ此出願ハ一ツアリマス（「一ツ言ヒ給ヘ」ト呼フ者アリ）餘程時間が掛リマスガ宜シウゴザリマスカ「簡単ニ出願人ノ重モナルモノヲ讀ンダラ宜イ」ト呼フ者アリ）先づ確實ナ會社ト認メテ居ルモノ（沼田宇源太君「何ノ用ガアリマス、此法案ノ議事ニ必要ガアレバ聽クモ宜シ答ヘルモ宜イガ、何ノ必要ガアリマスカ」ト呼フ）

〔大升德兵衛君實續二登ル〕

○政府委員（曾根靜夫君）「併ニガラ政府ハ今日マダドノ會社ニ許スト云フコトハ極メテ居リマセヌ、出願ハアルノデゴザイマス（志波三九郎君）」「宣シイ

○大針徳兵衛君（百一十一番）諸君、私ハ委員會ノ經過及結果ヲ御報道致シ  
マス、唯今本院ノ議事ニ上ボクテ居リマス所ノ委員會ノ成立ハ、去ヌル十九日  
デゴザイマシタガ、既ニ例ノ委員長、理事ノ選舉ヲ行ヒマシテゴザリマスガ、尙ホ其後二十一日  
ニ質疑會ヲ起シマシテ、色ニ政府委員ニモ質疑ヲ遂ゲマシテゴザリマスガ、續  
イテ二十二日ニ於テ此議會ヲ起シマシテ、ソレ是此單純ナ議案デヘゴザリマ  
スルケレドモ、ソレ是議論モゴザリマシタガ、又反對説モゴザリマシタガ、併  
シ其要領ヲ述ベマスルト云フト、長クナリマスルデ、議事ノ進行ニモ差支ヘ  
ルコトデゴザイマスカラシテ、略致シマシテ、先ヅ此本案ヲ以チマシテソレ  
ソレ審議討論ノ末、委員會ハ原案ヲ可決スベキモノナリト議決致シマシテゴ  
ザイマス、此段チヨット御報告致シマス

其重モナル人ダケヲ……ト呼ヒ又沼田宇源太君「番地姓名年齢マデドウゾ」ト呼フ)年齢ハアリマセヌ、函樽鐵道株式會社發起人、北海道函館區未廣町十一番地平田文右衛門、北海道函館區元町阿部與人(一名前ダケテ宜シイ)ト呼フ者アリ久米弘行、園田實德、小川爲次郎、坂本則美、北村繁猪、德橋駒、天野仙輔、山脇善助、染谷濱七、黒岩成存、大濱忠三郎、田中力藏、大野嘉助、稻垣藤兵衛、山中仙太郎、高橋彌七、辻重義、竹上正之助、朝尾春直、藤川源兵衛、西村嘉一郎、野橋作兵衛、深瀬孝太郎、中村新治郎、松木安治郎、高谷宗兵衛、石田五兵衛、小西治郎右衛門、竹上藤兵衛、中村忠兵衛、市田彌一郎(志波三九郎君モウ本員ノ望ハ是デ足レリ)ト呼フ)

○議長（鳩山和夫君）質問デセウネ、質問ナラ宣シウゴザリマス  
○志波三九郎君（百七十番）私が質問ト云フノハ、先づ此北海道鐵道ノ函  
樽鐵道ニ就キマシテ、政府ハ之ヲ私設鐵道ニ許スト云フコトニナシテ居ル、其  
理由トシテハ經濟ノ都合デアルト、斯ウ言ハレテ居リマスガ、此函樽鐵道ヲ  
私設鐵道ニ許シマシタトキニハ、其總費額ガ幾許掛リマシタナラバ、此鐵道

○政府委員（曾根靜夫君）　ソレカラ第三ノ志源君ノ御質疑アリマスガ昨年政府委員ハ此鏡道ハ斷シテ民設ニハ許サヌト云フコトヲ断言シテアルニモ拘ラズ、本年之ヲ民設ニ許スハドウ云フ譯デアルカト云フ御質疑デアリマスガ、即チ諸君ノ仰シヤル前内閣ノ政府委員ガ答辯シタコトヲ、本員ガ強チ其責任ヲ負フテ申スノデハアリマセヌガ、幸ヒ茲ニ其要點ノ速記録ガアリマス、其速記録ニ依リマスト云フト、其當時ノ委員會ニ於テモ政府委員ハ断ジテ是ハ民設ニハ許サヌト云フコトハ述ベテ居リマセヌ、念ノタメニ讀ミマス

所ノ人ハ何人デアリマスカ、其願出テタ所ノ人ノ姓名ヲ聽キタトイト思ヒマス、唯  
ワレカラ特ニ是ハ實ハ北垣政府委員ニ質問ヲシタトイト思ヒマスケレドモ、唯  
今缺席ノヤウデアリマスカラ、ドナタデモ宜シウゴザリマス、昨年豫算委員  
ノ分科會ニ於キマシテ、政府委員ハ如何ナルコトヲ述ベテ居ルカト申シマシ  
タナラバ、此函檜鐵道ハ決シテ民設ニハ許サナイ、私設鐵道トハ爲サヌ、斷  
ジテ是ハ官設ニナスト云フ斷言ヲ吾ニ向ツテ致サレテ居ルノデアル、是ハ  
特ニ内務大臣ノ出席ヲ請ヒマシタ所ガ、大臣ハ故障アツテ即チ松岡次官之ニ  
代ゼテ、北垣政府委員ト共ニ吾ニ此答ヲナシテ居ル、是ハ明カデゴザリマス、

○政府委員會(曾根靜夫君) 是ハ昨年即チ明治二十九年二月三日ノ委員會デアリマス「政府委員松岡康穀君」「御答ヘ致シマス、豫算ノ委員會デ即チ星君ノ御問デゴザイマシタ、其時ニ私ガ御答ヲシマシタニ、北海道ハ勿論幹線枝線トヨモ區別ヲシテ御答ヘヲセナシダニアリマス、又御問モナカツタシダ、併シヤアモ幹線トシテ今御答ヲ致シマスガ、其時ニ御答ヲシマシタノニ、北海道ノ鐵道ヲ民設ハ絶對的許サヌトハ申シマセス、若モ政府ガ爲スヨリモ完全庫ノ補助ニフル、政府ガスルヨリモ歲月ガ短ク速ニ鐵道ガ出來ル、又其上國庫ノ補助ニフル、政府ニベレト云フモリ、ガヤツタラ、并ナトヨリ云フ所ニ云

リマスカ、經濟ノ一黒張ヲ以テ之ヲ私設ニ許スト云フコトハ、昨年吾ニ答ヘタ所ノ言葉ハマルデ食言デハナカト思ヒマスガ、ドウ云フ譯ニアリマスルカ、此三ツノ點ニ就イテ質問ヲ致シマス。

○御多言傳三郎君（一百六十三番）チヨツト御注意致シマガ、本員ガ此本會ニ公ニ開ニマシタ侍ニ、故守ハ雀ニ比毎道ノ幹線ナレモノハ私設ニ許サズ

○政府委員（曾根靜夫君）唯今志波君ノ御質疑ノ第一デアリマス、志波君ハ先づ會社ノ計畫ニ依リマスルト、八百万圓ト云フ見込デアリマス、ソレカラ第二ノ御質疑デアリマスガ、出願人ノ姓名、此發起人ハ非常ナ多人數デアリマスガ（草刈親明君重モナルハヲ言ヒ給ヘ）ト呼フ大勢アリマス（大勢デ

名ヤト言<タ所ガ幹線ト見ルト云フコトニ第ガ帝國議會ニ答ヘテレ元居ラ、此事ダケヲ御注意致シテ置キマス、本員ハ私設ニ許スト云フコトハ許ス論デアリマスケレドモ、今政府委員ガ速記錄ヲ讀マレタコト、昨年本會ニ於テ政府が明答シタコト、ハ違ツテ居ルコトハ、本員茲ニ證人トシテ明言致シテ

置キマス

○志波三九郎君(百七十番) 私ハ是ヨリ此案ニ反対ノ意見ヲ述ベマス  
○議長(鳩山和夫君) ワレナラバ少數者ノ意見報告ガゴザリマスカラ、其後トデ……

○志波三九郎君(百七十番) 宜シウゴザイマス、ソレナラバ發言ノ請求ヲ致シテ置キマス

(富水隼太君演壇ニ登ル)

○富水隼太君(二十七番) 諸君、私ハ此法案ニ就キマシテ少數者ノ意見ヲ報告致シマス、此案ニ就キマシテハ出席者ノ八名ニ對スル三名ダケガ此案ニ反對ヲ致シマシテ、少數ノ意見ヲ提出致シタモノデゴザイマス、全體諸君モ御承知ノ通、函館ヨリ小樽ニ至リマスル所ノ線路ハ百四十哩デゴザリマス、又は少シ附加ヘノ此北海道全體ニ於キマスル所ノ第一期線、第二期線ト云フモノハ、殆ド一千哩近イ所ノ豫定線ガアルノデゴザリマス、其中デ——此豫定線ノ中テ函樽間ノ線路ノ如キモノハ、縱貫線ノ中デ最モ重要ナル所ノ線路ト見マスノデアリマス、殊ニ此線路ニ於キマシテハ、北海道ノ内地沃野千里ノ處、物貨ヲ此

函館地方ニ運搬シマスルノト、又此日本ノ本州ヨリ北海道札幌若クハ室蘭、其他北部ノ地方ニ物價ヲ運搬シマスルニ就イテハ、最モ此函館ヨリ必ズ小樽ヲ經ナケレバナラヌ所ノ線路ニナツテ居リマス、ソレテ此線路ハ北海道ニ取

リマシテハ最モ重要ナル所ノ幹線ト見テ宜カラウト考ヘマス、然ルニ此節政府ニ於キマシテハ、此百四十六哩ノ所ヲ或ル私設會社ニ許ス所ノ考案デアリマシテ、此節此法案ヲ發布セラレマシタガ、此案ニ就イテハ吾ミ三名ノモノハ大イニ反対ヲ致シタノデアリマス、其理由ハ第一政府ハ此鐵道ヲ敷設シマスルニ、最モ利益ノ見込アル所ノ線路ヲ、之ヲ人民ニ許可シテ、最モ利益ノ

ナイ所ノ、彼ノ原野其他ノ山林ヲ通過シマスル北部ニ潛ツテ居ル線路ヲ、之ヲ國有トスルニ至リマシテハ、其經濟上、國家人民ニ取テハ大イニ關係ガアル所ノコトデアリマス、ソレテ政府ガ此利益ノ見込ノナイ處ヲ自カラ任

ジテヤフテ、此利益ノアル所ノ函樽間ノ百四十六哩ノ如キモノハ、一部ノ會社ニ許可ヲスルト云フ如キトハ、最モ吾ミガ此事ニ就イテ反対ヲ表スル

函館ヨリ小樽ニ通ズル線路デアリマス、政府ハ必ズ是ハ國有デ、國家ニ於テハタナケレバナラヌ線路ニ違ヒナイノデアリマス、ソレデ今日是非政府ニ於テ之ヲ民設ニ許スト云フコトニナリマスレバ、或ハ恐ル他日此北海道ノ内地ガ十分ニ開ケマシタ後ニ、或ハ此鐵道線ハ買收シナケレバナラヌ必要ガ起リハセヌカ知レマセヌ、ソレデワソナ憂ガナイ中ニ、今日是ハ是非國有ニスルト云フ

大方針ヲ開タル云フコトハ、國家ニ取ツテ最モ宜シ政策ト考ヘマス、之ヲ劍ヘテ申シマスレバ、近クモ諸君ガ色々彼は御評判モゴザイマシタガ、即チ

候ノ中央線デアリマス、今日東京ヲ起點トシテ八王子、八王子ヨリ甲府其他ヲ經テ名古屋ニ到ル線路ガアリマス、此線路ノ如キハ、八王子ハ大變ニ利益ア

ル線路デアリマスガ政府ハ曩ニ之ヲ甲武鐵道會社ニ許シテアリマス、今日ニ

於テハ、東京ニ起點ヲ置カナケレバナラヌト云フ如キ論ガ歸著シマスルナラバ、或ハ甲武鐵道會社ヨリ、此線路ヲ買上ゲナケレバナラヌ必要ガ起リハセヌ

ガ知レマセヌ、是ト彼トハ固ヨリ比較ハ出來マセヌコトデアリマスケレドモ

先ヅ例ヘテ云ロマスレバ、ソンナモノデアラウト思ヒマス、ソレデ必ズ將來北海ニ對スル所ノ國家ノ百年ノ大計ヲ考ヘマスレバ、財政ノ都會ガアルト云フ、財政ノ事ニ口ヲ藉シテ此事ヲ是非民設ニシナケレバナラヌト云フコトハ、實ニ理由ノナイトデアラウト私ハ信ズルノデアリマス、又是ハ少シ附加ヘノ理由デアリマスケレドモ、第七師團ヲ北海道ニ置カレマスニ就イテハ、若シ一旦外國ト相對シ、緩急ノ事モアリマシタトキニハ、此兵隊ノ輸送其他ノ事ニ就キマシテモ、或ル一部分ノ私設會社ニ許シテ置イテ、其他ノ處ヲ官設ニ致シテ置イタナラバ、其鐵道ノ輸送上ニ於テモ、大變不便ヲ感ズルコトガアリハセヌカト云フ憂ガアリマスカラ、旁々此案ハ是非否決シテ、政府ニ於テハ財政ノ都合ヲナサレテ、此間ハ是非官設ニセラレシコトヲ吾ミへ望ムノニ致シテアリマス、以上ノ理由ヲ以テ、其案ヲ否決セントスルノデアリマス

〔討論終結〕ト呼フ者アリ「賛成ヤタ」ト呼フ者アリ

○議長(鳩山和夫君) 通告ガアリマス

○工藤行幹君(百九十七番) 私ハ贊成ノ理由ヲ簡單ニ陳ベタイト思ヒマス

○議長(鳩山和夫君) 通告ガアリマス

〔草刈親明君演壇ニ登ル〕

○草刈親明君(百四十四番) 此案ニ就イテハ、最早討論終結ノ聲ヲ聽キマス

ガ、御尤デス、同志會ト云フアノ魔物ガ、既ニ此案ヲ可決シヤウト云フテ、蒟蒻版ヲ配シタト云フコトデアリマスカラ、ソレガ多數ノ諸君ノ頭ノ中ニ這入ッテ、何分カ此案ノ通過ヲ早クスルヤウニ圖ツテ居ル、サリナガラ吾ミノ如キハ、同志會ノ如キニモ關係ノナイモノハ、緣故ノナイト共ニ、私共ノ腦

ニハ同志會ト云フ魔物ガ侵入シナインデ、ソコデ討論終結ノ話ガアッテモ、自分ノ信ズル所ハ述ベヤウト思フ、吾ミ同志ガ此議案ニ反対スルト云フハ、函

樽間ノ鐵道敷設ヲ以テ否ナリトスルデハナイ、唯是ニ對シテ同意ヲ與フルコトガ出來ナイト云フノハ、函樽間ノ鐵道モ、彼ノ去年第九議會ニ於テ當院が決議シマシタ、空知ヨリ旭川ニ至ル鐵道ノ如ク、又本年ノ議會ニ於テ既ニ決議致シマシタ所ノ、旭川ヨリ右ハ「ナヨロ」左ハ「フラヌ」ノ原野ニ至リマスル

所ノ線路ヲ官設トスルト云フ議決ヲ致シマシタト同ク、此線路ハ官設ニセンケレバナラヌ、斯様ニ信ジマスルガ故ニ、本案ニ贊成ヲ表サナインデゴザイ

マス、一體政府ガ北海道ニ對スル此鐵道政略ト云フモノハ、誠ニ朝令暮改デゴザイマシテ、實ニ無責任極マツテ居リマス(内閣が變ツテ居ル)ト呼フ者ア

リ)内閣が變ツテ居ル、變ツタ内閣モ亦前ノ内閣ト同ク無責任デアル(笑聲起ル)矢張前内閣ノ財政ヲ其儘踏襲シタト同ク、無責任ノコトニ至ツテマ

デ、現政府ハ其儘前内閣ノ鐵道政略ノ無責任ナルコトヲ踏襲シテ居ル、諸君、曾根君が政府委員ノ昨年豫算委員會デ言ツタコトヲ、利口ラシク讀上ゲテ、

志波君ノ質問ニ答ヘタガ、ソレハ其一つ見テ二つ見ナシ、主査會ニ於テハ、

誠ニ豫算委員ガ北海道ノ鐵道ハ、將來決シテ民設ニ許サヌト云フ方針デアル

ト云フコトヲ言シテ、サウシテ豫算委員會ニ至ツテ、唯今曾根君ガ言フヤウ

ナコトヲ、今日ノ拓殖務次官、其時ノ北海道長官ガ言ツタ所ガ、當時ノ内務次

官トノ間ニ意見ガ衝突シテ、少モ要領ヲ得ナクナリマシタ、私ハ其際ニ當

時ノ北海道長官ノ餘り無責任ナルニ呆レカヘクテ、アナタノ答辯ハ坊主頭ニ

生卵子ヲ掛ケタヤウニラクラシテ居ルト、斯ウ極言マヌシタノデアリマス、

其閣議が一定シタカ、省議が一定シタカ、免ニ角當議場ニ來ツテカラ、政府委員ハ先刻波多野君ニ言ハレマス通、北海道ノ鐵道ハ何處マデモ官設ノ主義ヲ執ル、其中ニハ函樽間ノ鐵道線路モ這入ツテ居ルト云フコトヲ斷言シタ、ソレヲ知ラナイデ生意氣ニ當時ノ事情ハ一ツモ知ラナイ豫算委員、本會ノ一ツノ回答ヲ捕ヘテ、斯様デゴザリマスト言フガ如キニ至ッテハ、甚ダ以テ政府委員ハ議場ヲ嘯著スル積デアルカ、自分ノ責任ト云フモノヲ知ラナイデアルカ、免ニ角私ハ驚入ルノ外ハナイト思フテ、斯様ナル筋合ヨリシテ、吾ミハ初北海道ノ鐵道ト云フモノハ、私設會社ニ許スベキモノノデアルト云フ意見ヲ執ツテ居リマシタガ、政府が官設トシテサウシテ責任ヲ負フテ何分速ニ設計シタイ、速ニ之ヲ落成セシムルト云フコトヲ斷言サレマシタ故ニ、昨年ノ議會ニ於テ其程ヲ信ジテ、彼ノ空知ト旭川トノ間ノ五十哩カ、十五哩カ三十哩デゴザイマシタカ、彼ノ線路ヲ官設ニスルト云フコトニ同意ヲ致シタノデアル、又其事ヲ信ジテ居ルカラ、當年ノ議會デモ先キニ云フ所ノ旭川カラふらぬ原野なよろ此兩方ニ至ル處ふらぬノ方ガ十八哩なよろノ方ハ二十一哩ト云シフ線路ニ就イテモ、官設線ニ贊成シテ即チ豫算ノ上ノ工費ト云フモノヲ支出シタノデ、然ルニ何ゾ圖ランヤ、其舌ノ根ノ未ダ乾カザルニ、政府ガ恬トシテ恥ヅル所ナク、函樽間ノ鐵道ハ民設會社ニ許ス考アルト云フガ如キ議案ヲ出シテ、得意然ト此議案ノ維持ヲ勉ムルニ至ッテハ、甚ダ其意ノアル所ヲ了スルニ苦ムデ、吾ミハ常ニ北海道ノ鐵道ノコトニ就キマシテハ、軍事上拓殖上ドウシテモ十分ナル完全ヲ期サヌケレバナラヌ、而シテ完全ヲ期スルト云フニ至ツテハ、無責任ナ信用ノ薄キ所ノ一會社ノ私立會社ニ許ス譯ニハ參ラヌ、何處マデモ官設ヲ以テ國民ガ責任ヲ負フテ、サウシテ立派ナル鐵道ヲ敷設セヌケレバナラヌト云フコトヲ承知シテ居リマス、故ニ願クハ即チ私ノ希望デハ彼ノ札幌ニ第七師團ガ置カレル土地ヨリ小樽ニ至ルマデノ炭礦會社ノ線路、又小樽カラ旭川ニ至ルマデノ炭礦會社ノ線路ナドモ官設ガナインデ、サウシテ此函館ヨリズット天鹽ニ至ル所、彼ノ間ノ線路ト云フモノヲ悉ク官設ニ致サヌケレバナラヌト云フ議論ヲ持ツテ居ルノデアル、然ルニ政府ハ何ヲ苦シテカス様ナル線路ヲ私設ニ致スノデゴザイマスカ、此線路ガ私設ニナレバ實ニ北海道ノ線路ハ妙ナ有様ニ相成リマス、北海道ノ彼ノ函館カラ小樽ニ至ルマデノ間ハ、此許ス所ノ今度ノ會社デス、改進黨、昔ノ改進黨ノ諸君ナドガ、大變ニ關係ヲ持ツテ居ル、政府委員ハ其人ノ名ハ讀マナイ、遠慮シテ讀マナイ、澤山書イテアル、讀マナイ、關係ノナイン人ノ名バカリ讀ンダガ、此中ニ澤山御出デス、ス、發起人ガ其先生方ノ發起スル鐵道ハ、函館ヨリ小樽ニ至ル、サウシテ今度ハ小樽カラ空知マデハ鐵道會社ノ線路、改進黨ノ諸君ナドガ、大變ニ關係ヲ持ツテ居ル、政府委員ハ其人ノ名ハ讀マナイ、遠慮シテ讀マナイ、澤山書イテアル、讀マナイ、關係ノナイン人ノ名バカリ讀ンダガ、此中ニ澤山御出デス、ス、發起人ガ其先生方ノ發起スル鐵道ハ、函館ヨリ小樽ニ至ル、サウシテ今度ハ小樽カラ空知マデハ鐵道會社ノ線路、空知カラ天鹽マデハ官設線路ト云フヤウニナルノデアル、斯様ナル一北海道、而モ軍備上拓殖上特ニ必要ナル彼ノ鐵道ヲ、三會社即チ二會社一官設ト致シマシタナラバ、若シ一朝事アル場合ニ兵ヲ送ル、戎器ヲ輸送スルト云フ場合ニ、少ナクモ三四箇所ノ場所ニ於テ其兵、其荷物ノ繼送リヲセヌケレバナラヌト云フヤウニナルノデアル、十七八年ノ役、彼ノ際ニ行兵上ニ最モ不便ヲ感ジタノハ何デアルカト云フノニ、此日本ノ鐵道ガ處ニ依クテ其會社ヲ殊ニシテ從ツテ又兵ノ積送リ、物品ノ積下ロシ、是等ノ事柄ニ頗ル手數ヲ要シタト云フコトデゴザイマセウデ、果シテ左様ナモノトシマスレバ、何ヲ苦シテカ今日ノ此場合ニ於テ、函館ヨリ天鹽マデ一直線ニ鐵道ヲ官設ニスルト云フ、昨年政府ガ議會ニ對シテ責任ヲ負フテ明言シタ所ノ其責任ヲ重シジテ、此設計ヲ爲サナインデスカ、所ガ

政府委員ガ一會根君ガ委員會デ御話ナル所ニ依レバ、斯ウ云フ理窟ガアツシデス、官設ハ勿論御反對ナサル理由ハナイ、唯今日ノ場合政府ハ至急ニ此ヲ執ル、函樽間ノ鐵道線路モ這入ツテ居ルト云フコトヲ断言シタ、ソレヲ知ラナイ豫算委員、本會ノ一ツノ回答ヲ捕ヘテ、斯様デゴザリマスト言フガ如キニ至ッテハ、甚ダ以テ政府委員ハ議場ヲ嘯著スル積デアルカ、自分ノ責任ト云フモノヲ知ラナイデアルカ、免ニ角私ハ驚入ルノ外ハナイト思フテ、斯様ナル筋合ヨリシテ、吾ミハ初北海道ノ鐵道ト云フモノハ、私設會社ニ許スベキモノノデアルト云フ意見ヲ執ツテ居リマシタガ、政府が官設トシテサウシテ責任ヲ負フテ何分速ニ設計シタイ、速ニ之ヲ落成セシムルト云フコトヲ断言サレマシタ故ニ、昨年ノ議會ニ於テ其程ヲ信ジテ、彼ノ空知ト旭川トノ間ノ五十哩カ、十五哩カ三十哩デゴザイマシタカ、彼ノ線路ヲ官設ニスルト云フコトニ同意ヲ致シタノデアル、又其事ヲ信ジテ居ルカラ、當年ノ議會デモ先キニ云フ所ノ旭川カラふらぬ原野なよろ此兩方ニ至ル處ふらぬノ方ガ十八哩なよろノ方ハ二十一哩ト云シフ線路ニ就イテモ、官設線ニ贊成シテ即チ豫算ノ上ノ工費ト云フモノヲ支出シタノデ、然ルニ何ゾ圖ランヤ、其舌ノ根ノ未ダ乾カザルニ、政府ガ恬トシテ恥ヅル所ナク、函樽間ノ鐵道ハ民設會社ニ許ス考アルト云フガ如キ議案ヲ出シテ、得意然ト此議案ノ維持ヲ勉ムルニ至ッテハ、甚ダ其意ノアル所ヲ了スルニ苦ムデ、吾ミハ常ニ北海道ノ鐵道ノコトニ就キマシテハ、軍事上拓殖上ドウシテモ十分ナル完全ヲ期サヌケレバナラヌ、而シテ完全ヲ期スルト云フニ至ツテハ、無責任ナ信用ノ薄キ所ノ一會社ノ私立會社ニ許ス譯ニハ參ラヌ、何處マデモ官設ヲ以テ國民ガ責任ヲ負フテ、サウシテ立派ナル鐵道ヲ敷設セヌケレバナラヌト云フコトヲ承知シテ居リマス、故ニ願クハ即チ私ノ希望デハ彼ノ札幌ニ第七師團ガ置カレル土地ヨリ小樽ニ至ルマデノ炭礦會社ノ線路、又小樽カラ旭川ニ至ルマデノ炭礦會社ノ線路ナドモ官設ガナインデ、サウシテ此函館ヨリズット天鹽ニ至ル所、彼ノ間ノ線路ト云フモノヲ悉く官設ニ致サヌケレバナラヌト云フ議論ヲ持ツテ居ルノデアル、然ルニ政府ハ何ヲ苦シテカス様ナル線路ヲ私設ニ致スノデゴザイマスカ、此線路ガ私設ニナレバ實ニ北海道ノ線路ハ妙ナ有様ニ相成リマス、北海道ノ彼ノ函館カラ小樽ニ至ルマデノ間ハ、此許ス所ノ今度ノ會社デス、改進黨、昔ノ改進黨ノ臣デセウ、金ガナクテモ事業ヲヤツテ見ル、斯ウ云フ冒險ノ氣象ニ富ンダ所ノ總理大臣デアル、其人ガ何故ニ此線路ニ限ツテノミ、僅ニ八百万圓ノ金カト云フノニ、ドウモ今ハ金ハナイケレドモ、ドウニカスル積デゴザイマス、金ガナイケレドモ仕事ハスル積デアリマスト、斯ウ云フ大膽ナル總理大臣デセウ、金ガナクテモ事業ヲヤツテ見ル、斯ウ云フ冒險ノ氣象ニ富ンダ所ノ總理大臣デアル、其人ガ何故ニ此線路ニ限ツテノミ、僅ニ八百万圓ノ金ノミニ限ツテ政府ガ金ガナイカラ民設會社ニ其敷設ヲ許スト云フヤウナコトヲ申スノデスカ、一千五百万圓ノ金ガナイカラ民設會社ニ其敷設ヲ許スト云フヤウナコトヲ申スノデスカ、一千五百万圓ノ不足ヤ或ハ千有餘万圓ノ不足三百萬圓ノ補助金ハナイケレドモ、是等ノ仕事ヲヤツテ見ル、積デアルト云フ總理大臣ガ而カモ國防上最モ必要ナル北海道ノ鐵道ニ限ツテ金ガナイカラ私立會社ニ許ス、政府ハ手ヲ付ケルコトガ出來ナイト云フハ何ノコトデス、松方君ハ大抱負ヲ持ツテ居ラレル方デス、大抱負アリ大抱負アリト云フコトハ、豫算委員會ニ於テ再三私共ハ耳ニシタ所デゴザリマス、サレバ豫テ今年ハ金ガナイモノトシテモ、松方君ノ所謂大抱負ハ三十一年度ニ於テ實行セジル、ト云フコトニナツテ居リマスカラ、三十一年度カラハ其大抱負ニ依ツテ此鐵道ヲ官設ニスルト云フコトハ、何ノ面倒ナコトガゴザリマスカ、想フニ此線路ハ金ガナイカラノ何ダノト云フコトデナク、其間ニ怪シキモノガ含シテ居ルデス私ハ怪シキモノガ含シテ居ルト云フコトヲ言ツテ置ク(「ハウキリ言ヒ給ヘ」ト呼フ者アリ)野口斐君(「證據ガアルカ」ト呼フ「證據ナケレバ無責任ダ」ト呼フ者アリ)私ハ證據モ何モ澤山持ツテ居リマス、サレバ豫テ今年ハ金ガナイケレドモ、政府委員ノ手ニアル、サツキ讀ンダ連判帳、アレヲ洗ツテ見レバチヤント分ル、所ガ諸君ハ皆讀マセウト思ツテモ、モウ宜イ(ト云フ騒イデ、讀マセナシ、無意デ妨ガルアリ、有意デ妨ガルモノモアツテ、自分ノ名前ガ現レル)穴ハ這入ラナケレバナラヌカラ、無意ノ妨害ニ有意ノ妨害者ガ相和シテ、政府委員ヲシテ降壇セシメタ、サウ云フ卑怯ナコトヲシテ、私ニ證據呼バハリヲスルトハ、何ノコトダカ餘リ分ラヌ(野口斐君「分ラヌモウ一遍言ヒ給ヘ」ト呼フ)野口君ノヤウナ方ニ私ガ答辯スル必要ヲ見ナイ、ヤ此線路ニ就イテ若モ金ガナイト云フコトデアレバ、彼ノ内地ニ於ケル鐵道公債公債ヲ募集シタ同ク、鐵道公債ヲ募集シテモ宜シテ、海道鐵道公債條例ト云フモノヲ發案シテ、所謂世ノ中ノ政府黨、所謂官從派ナルモノヲ操縦シテ、大多數デ可決ヲシタナラバ何デモナイ、金貨條例ハ



○肥塚龍君(六十三番) 私ハ質問ヲスルタメニ、先キカラ發言ヲ求メテ居リ

○議長 鳩山相夫君 兎ニ角、議長ハ其聲ヲ聽キマセヌデシタ、動議ガ出テ居リマスカラ、採決シマス、直チニ二讀會ヲ開クベシト云フ諸君ノ起立ヲ求メマス

○議長(鳩山和夫君) 起立者 多數 多數ト認メマス、直チニ一讀會ヲ開キマ

北海道豫定線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ノ件ニ關  
スル法律案(政府提出貴族院送付)

第二讀會

○議長(鴻山和夫君) 多數ト認メマス、直チニ三讀會ヲ開キマス  
起立者 多數

第二讀會

○議長（鳩山和夫君）二讀會ハ終リマシタ、直チニ三讀會ヲ開クト云フ動議ニ就イテ採決シマス、直チニ三讀會ヲ開クト云フコトニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

○肥塚龍君(六十三番) 政府委員ニ質問ヲ致シマス、先刻草刈君ノ演説中ニ、改進黨ガドウトカ、斯ウトカ云フコトガ、度々出マシタガ私ハ其中ニドウ云人ガ居ルカ、マルデ分ラズ、ソレデ斯ウ云フコトヲ政府委員ニ伺ヒタイ、此鐵道ハ補給ヲ利子ヲ頂戴シタイト云フノデアルカ否ヤ、モウ一ツニハ昨年殖民鐵道ト云フモノヲ發起シタノハ誰デアル、昨年ノ殖民鐵道ノ發起人ハ、確ニ自由黨ノ人ガ重ニナッテ奔走シタト云フコトヲ聽イテ居ル、其殖民鐵道ハドウデアルト云ヘバ、年五朱ノ利子ヲ頂戴シタイト云フコトハ、本員確ニ承知シテ居ル、今年ノ此線路ニハ、補給利子ト云フヤウナモノヲドウゾ頂戴シタイト云フヤウナ、卑怯未練オコトヲシテ居ルモノガ(「無用々々」)ノ聲起ル) 是ヲ伺ヒタイ

(政府委員拓殖務省北部局長曾根靜夫君演壇ニ登ル)

○政府委員(曾根靜夫君) 此鐵道ハ、斷ジテ補給ハ許シマセヌ見込デアリマス、又總テ其發起人ハ、其覺悟ヲシテ願書ヲ出シテアリマス

○議長(鳩山和夫君) 質問デスカ

○志波(三九郎君百七十番) 意見ヲ述ベルノデス

(「討論終結」ト呼フ者アリ)

○議長(鳩山和夫君) 其前ニ討論終結ノ動議ガ出テ居リマスカラ、採決致シマス、討論終結ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

○議長(鳩山和夫君) 多數、討論終結ニナリマシタ

○志波(三九郎君百七十番) 議長ハ怪シカラヌ、本員ニ許シテ置キナガラ――

○議長(鳩山和夫君) 質問ト思シテ許シマシタガ、意見ヲ述べマスカラ

○志波(三九郎君百七十番) 討論終結ガ議題ト爲シタナラバ仕方ハナイガ、議題ト爲ラナイ中ニ、本員ニ許可サレタ、左様ナ亂暴ナコトヲ議長ガシテ宜シウゴザイマスカ(「採決」ト呼フ者アリ)ソレデハ私ハ緊急動議ヲ起シマス、唯今議長ノ本員ニ向ツテ宣言シタル言葉ハ、甚ダ不當ナリト決議スル動議ヲ起シマス

○議長鳩山和夫君多數討論終結ニナリマシタ  
○志波三九郎君(百七十番)議長ハ怪シカラヌ、本員ニ許シテ置キナガラ  
○議長鳩山和夫君質問ト思ッテ許シマシタガ、意見ヲ述べマスカラ  
○志波三九郎君(百七十番)討論終結ガ議題ト爲ツタナラバ仕方ハナイガ、  
議題ト爲ラナイ中ニ、本員ニ許可サレタ、左様ナ亂暴ナコトヲ議長ガシテ宜  
シウゴザイマスカ(「採決」ト呼フ者アリ)ソレデハ私ハ緊急動議ヲ起シマス、  
唯今議長ノ本員ニ向ツテ宣言シタル言葉ハ、甚ダ不當ナリト決議スル動議ヲ  
起シマス  
(一賛成「ト呼フ者アリ」)  
○議長(鳩山和夫君)ソレナラバ日程變更ノ動議ニナサラナケレバナリマセ  
ヌ

○志波三九郎君(百七十番) 日程變更ノ動議ニシマス  
○議長(鳩山和夫君) 議事日程變更ニハ賛成ガアリマセヌカラ採決シマセヌ  
○野口琴君(百五番) 直チニ三讀會ヲ開クベシ



理由ナキニ於テハ政府職員ノ責免カレサルナリ敢テ之レカ明答ヲ求

右及質問候也

明治三十年三月二十四日

元田肇

○元田肇君(百十二番) 御許ニナリマスカ  
○議長(鳩山和夫君) 質問ノ辯明デハ、此際御許申スコトハ出來ヌカト思ヒ  
○元田肇君(百十二番) ヲレデハ辯明ハ致シマセスガ、提出シタト云フコト  
ヲ演壇テ申シテ宜ウゴザイマスカ

○議長(鳩山和夫君) 宜シウゴザイマス

(元田肇君演壇ニ登ル)

○元田肇君(百十二番) 私ハ最終ニ諸君ニ御願ガアテ出タ譯テゴザイマス、本員ハ日獨條約ニ關係致シマシテ、政府ニ先キニ質問書ヲ提出致シマシタガ

○工藤行幹君(百九十七番) 是ハ日程ガ變更ニナクマノアスカ

○議長(鳩山和夫君) 何ダカ分リマセヌ、聽イテ居リマス

○元田肇君(百十二番) 提出致シマシタ所ガ答辯ガゴザイマシタガ、其答辯ハ甚ダ本員ノ意ニ了解ガ出來ナニニ就キマシテ、是ニ満足致シマセスト云フ

意思ヲ表明スル外、時間ガゴザイマセヌカラ、今日再質問書ヲ出シマシタ、是ダケノコトニアリマス、是ダケノコトニアリマスルガ、此日獨條約ノコトハ非常ナル大事ナルコトニアリマスカラ、ドウカ此次ノ議會マテニ議君ニ於テ

(無用々ト呼フ者アリ)

○議長(鳩山和夫君) 唯今ノヤウナ趣意テハ讀スコトハ國來マセヌ、日程第

五、森林法案、此案ハ貴族院カラ回付ニナリマシテ、貴族院デ修正シマシタ所ハ、原案ノ第二十五條、修正ノ第二十六條ノ所アゴザイマス、御注意マデモウ一遍申上グマセウ、印刷書ハ回ツテ居ラヌヤウデス、原案ヲ御覽ナス

テ下サイ、第二十五條デゴザイマス、修正ノ第二十六條、詰リ衆議院ニ於テ前リマシタ或一句ヲ貴族院デ復活シテ参リマシタ、其文字ハ「其ノ伐木ヲ禁

止セラレタル場合ニ於ケル」是ダケノ字ハ衆議院ニ於テ削ラレテ、貴族院ニ於テ又復活セラレタノアゴザイマス

森林法案(政府提出貴族院回付)

○賛成(反對ト呼フ者アリ)、私ハ反對デス、「反對ニ賛成」ト呼フ者アリ、此貴

族院ヨリ回付セラレタル密ニシタ所ガ、此森林ト云フモノ、保護ガ出來ヌシテ人

民ニ對シテ益、森林が怨府ト云フコトヲ、昨年ノ議會ニ於テ委員會始

メ此議會ニ於テ決定致シテ、ソレニ依テ今年ハ林野法ナリ、又ハ下

戻法ナリ、是ハ議院ガ昨年則チ斯ノ如キ法案ヲ出サケレバ、到底法律ヲ嚴

=シテ取締バカリヲ密ニシタ所ガ、此森林ト云フモノ、保護ガ出來ヌシテ人

民ニ對シテ益、森林が怨府ト云フコトヲ、昨年ノ議會ニ於テ委員會始

テ述べ、政府モ之ニ同意サレタ所ノ此下戻法案ハ、貴族院ヘ第一ニ衆議院カ

ラ回シマシタケレドモガ、今日ソレハ未ダ議事ニ上ボクテ居ラヌノデゴザイマス、即チ貴族院ノ委員會ニモ上ボクテ居ラナイ、林野法ハ幸ニ此處ヲ通りマシタケレドモ、是ハ貴族院テ死活何レニ歸スルヤ未ダ知ルベカラザル有様デゴザイマス、是ハ若シモ想像ノ如クンバ、則チ政府ガ此林野法若クハ下戻法案ト云フモノハ出スコトヲ大變懼シトセズ、イヤデアツタガ、森林法ト云ト云フコトヲ私ハ疑ハザルヲ得ヌ、次第アル、モウ一ツニハ先日モ諸君ニ申上げタル如クニシテ、此維新以後ニ當シテ、數百年來連綿トシテ得タル所ノ既得權ハ、地種改正ノ間ニ於テ悉ク殆ド皆政府ニ沒收サレ、收益權ハ悉ク奪サレ、サウシテ今日ソレガタメニ人民ハ自用ノ薪炭ニマデ、困ツテ居ル所ノ地方ト云フモノハ、誠ニ夥シイモノアル、即チ田圃ノ肥料マデモ缺イテ居處ガ澤山アル、ツレ故ニ知ラズ識ラズ、今日罪辟ニ陥ル、其陷ル數ト云フモノハ此前ニモ申上げタル如クニシテ、年々五割ヅ、殖エテ來ルノアル、既ニ

一年ハ六千九百六十三人ノ多キニ達シタ、是ハ皆實ニ官林ニ對シテ、今日飢渴ニ苦ム如キ者ガ多イノアル、昨年ノ統計ヲ未ダ得マセヌケレドモ、恐ラクハ本年マデノ平均ニ依クタナラバ、最早七千人以上八千人ニ達シテ居ルダウト思フ、斯ノ如キ有様デアル、一方ニハ既得權ヲ剝奪シ、サウシテ從來數百

年ノ習慣ヲ皆茲ニ没シテシマクテ置イテ、今日ニ優ル此嚴ナル法律ヲ執行致シタナラバ、是ゾ此山間僻地ニアル所ノ人民ヲ陥穿ニ挤イレルコトニナルダ

ラウト云フ私ハ深く感慨致シマス、一方ニハ今日森林ノ方デゴザイマシタナレバ、取締ノ必要ハ悉ク感シ、實ニ一日モ急ナルヲ欲シマスガ、是ト又比較的ニ地方ノ人民ガ如何ナル苦ニ逢ヒ、如何ナル罪人ヲ産出スルカト云フコトヲ考ヘタナラバ、本員等ハ寧ロ昨年以來議會ヲ望ンデ居リマシタ所ノ案ト共ニ通過シ、一方ニハ此人民ガ恩澤ニ浴シ、即チ一方ニハソレダケノ義務ヲ持シテ、則チ権利義務共ニ茲ニ並び行レルヤウニナルコトヲ希望致シマス、

若シ此法一ツダケ出マシタナラバ、實ニ山林ハ取締ガ付イテ往クダラウ、則チ濫伐等モナカラウト云フ思召デアル方モアルカモ知レマセヌガ、想フニ法益ニシテ、山林ガ益ニ荒廢ニ歸シ、警察益ニ密ニシテ罪人益ニ殖エルト

云フ現状ヲ呈スルダラウト云フコトヲ、本員ハ痛ク國家ノタメニ心配スルノデアリマス、爲ニ願クハ是等ノ事ハ喋々論ズルヲ俟タズ、東北地方ノ方或ハ其他ノ地方ノ諸君モ御承知デアリマセウガ、最モ今日處分ノ甚シキ目ニ逢タ

ル所ノ山梨縣ノ如キ、其他隨分鹿兒島アタリニモヒドイ處分ガゴザイマス、是等ノ御方ハ私ガ申サヌデモ分ラウト思ヒマスガ、斯ウ云フ關係ノ地方ノ御方ニ向ツテ、チヨウト一言ヲ述べルノデゴザイマス、爲ニ此案ハ此處テ否決致シタイ、他ク案ト共ニ第十一議會ニ於テ出スコトヲ希望致シマス

(討論終結ト呼フ者アリ)

○依田道長君(百四十七番) 討論終結ノ前ニチヨウト一言致シタイ、此貴

族院ヨリ回付セラレタル案ニ反対致シマス

○議長(鳩山和夫君) 通告ガアリマスカラ、中野武營君

正シタナラバ、如何トモ同意ヲシタクモ出來マセヌガ、偕テ此修正ノ點ハ左程

ニ此案ノ骨子トハナツテ居ラヌ、如何トナレバ、昨年此森林法ヲ衆議院テ修正シ

テ、本會ヲ通過シタモノ、中ニハ、矢張此通ノ精神ヲ持ツテ居ルノデアル、其趣意ヲ茲ニ説明致シマスガ、昨年ノ法案ニ斯ウ云フコトガアル、「農商務大臣、未承認」云々、

日ノ保安林ニシテ特ニ禁伐ノ必要アルモノニ對シテ其伐木ヲ禁止スルコトヲ  
得」是ガ二十八條ニアル、又コテ三十三條ニ至フテ「保安林ニ編入サレタル  
タメ生シタル損害ニ對シテハ第二十八條ノ場合ヲ除クノ外之ヲ補償セス」斯  
ウ云フコトガ決定ニナシテ居ヌタ、即チ保安林ニ編入シテモ伐木ヲ禁止シテ

ルモノアルノ外ハ、補償セヌゾト云。自コトニアリマス、則チ今ノ修正モ其伐木ヲ禁止セラレタル場合ニ於ケルモノハ悉ク補償スルト云ノゾアル。少シモ意味ハ違ハヌノデアル、ツレ故ニ此點ニ威イテ星ダサノ事ガアルカラ

ト云々テ是ニ同意ヲ爲サズシテ、多年ノ間森林保護ノ必要ヲ世人ガ感ジテ居ルニモ拘ラズ、此法案ヲ斥ケテシマフトコトハ、甚ダ遺憾ナコト、私ハ思ヒマス、ソレカラ私モ今中村君ノ言ハノマシタ通外ノ下良去案ト、其地國

有林野法案ト並行レテ行クニ若クハナイト云フコトモ、私ハ希望スルノデア  
ル、昨年ナドモ其意思ヲ表シタノデアル、餅ナガラ今ニ至ツテソレガ出来ナ  
ケレバ、之ヲ共ニ剰スト云フコトハ餘リヒドイ、即チ政府ノ意思ト共ニ、又

衆議院ノ意見ヲ容レテ、下戻法案ト云フモノヲ提出シタノデアル、又國有林野法案ヲ提出シタノデアル、決シテ議會ヲ僞ツテ居ルノデハナインデアル、然ルニ貴族院ガ何等ノタメカハ印リマセバガ、コチラノテ參正議會不同意デロ。

ルト見エテ、今日マデ運バナカツタノハ遺憾ト致シマス、遺憾ト致シマスケレドモ、此法案ヲソレト共ニ倒サナケレバナラヌト云アノハ、餘リヒドムコト思フ、ソレデ威レベク斯様ナ去泰ハ去泰トシテ立テ、又一方ノ下良去泰

ハ下戻法案トシテ、法文デ出シ得ラル、ダケノ途ヲ取ツテ、此次ノ議會マデ  
ニハ、是非出スト云フコトニ運バナケレバナラヌト思ヒマス  
〔討論終結ト乎フ者アリ「賛成タキト乎フ者ヤリ」〕

○中村彌八君（百四十七番）チヨット質問ガアリマス、中野君ニ質問ガアル  
○議長（鳩山和夫君）討論終結ノ動議ガ提出テ居リマス  
○中村爾王君（百四十七番）御可トナノミ、中野君ニ論シテ、又事例、会議

○議長(鳩山和夫君) 討論終結ノ動議ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス  
起立者 多數

○議長(鳩山和夫君) 討論ハ終結セラレマシタ――採決シマス、貴族院ノ修正ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メアス

○議長(鳩山和夫君)多數ト認メマス  
○中村禎二六君(百四十七番)異議ノ申立ヲ爲シマス  
(賛成タクナ)ト呼フ者アリ

○議長(鳩山和夫君) 異議ノ申立ヲ爲サル御方ハ、チヨウト起立シテ下サイ  
(書記官起立者ノ數ヲ算フ)

○議長（鳩山和夫君）二十名以上アリマス、即チ記名投票ノ方法ニ依ラウト  
思ヒマス——閉鎖——貴族院ノ修正ニ同意スル者ハ白デゴザイマス、同意セ  
ザル者ハ青デゴザイマス——是ヨリ氏名點呼ヲシマス

○議長（鳩山和夫君）開鎖——是ヨリ點検シマス  
（書記官投票ノ數ヲ計算ス）

○議長(鳩山和夫君) 記名投票ノ結果ヲ御報道致シマス  
總數 百七十

可トスル者百八  
否トスル者六十二  
即チ貴族院ノ修正ニ同意スルコトニナリマス

○東尾平太郎君(八十八番) 緊急動議ガアル、是ヨリ  
重要輸出品同業組合法案ニ一讀會ヲ開カレントヲ  
〔賛成々々ト呼フ者アリ〕ソンナコトハ往ケマセ

○議長(鳩山夫和君) 御著席ヲマス——採決致シ  
○中島又八五郎君(二十四番) モウ六時ノ閉會時間ニナリ

緊急事件トシテ御開キヲ願ヒマス  
○議長(鳩山和夫君) 今採決ヲシヤウト思ヒマスガ、土  
リマスカラ——御著席ヲ求メマス

○東尾平太郎君(八十八番)此案ハ昨年衆議院ヲ通過シテ居リマスカラ、異議ハナイ筈デアル  
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ「通過シテモゼ

○議長(鳩山和夫君) 採決シマス、重要輸出品同業組合アリ  
際開タメニ、日程ノ變更ヲ求メラレマシタ、斯ウ云々

緊急動議ニ賛成ノ諸君ハ起立ヲ求メマス  
起立者  
〔多數少數ノ聲交々起ル〕

○議長(鳩山和夫君)書記官起立者ノ數ヲ算フ

○早川龍介君（一百四十一番）少數ナラバ、異議ノ申立ガアリマスカラ、記名  
○議長（鳩山和夫君）異議ノ申立ガアリマスカラ、記名  
閉鎖——注意致シマス、重要輸出品同業組合法案ノ第三回

キタメニ、日程ノ變更ヲ求メルト云フ動議アル、此  
白、反對ハ青——氏名ヲ點呼シマス  
(河田書記言氏名ヲ點呼ス)

○議長(鳩山由紀夫君) 開鎖——點算検シマス  
○議長(鳩山由紀夫君) 決名投票(吉良)ノ根道堂ノアリ

詩長城山和云者  
總數百四十九  
可トスル者 八十一

否トスル者 六十八  
(拍手起ル)  
○早川龍介君(二百四十一番) 審チニ二讀會ヲ開カシ

○議長鳩山和夫君) サウ云フ動議が可決ニナリマシ  
出品同業組合法案ノ二讀會ヲ閉クコトニナリマシタ

○小畠岩次郎君(百二十八番) 議長  
○議長(鳩山和夫君) 小畠岩次郎君  
(此時發言ヲ求ムル者多シ)

○議長(鳩山和夫君) 小畠岩次郎君ニ許シマシタ

○小畠岩次郎君(百二十八番) 本員ハ本案ハモウ今日時期モ追フテ居リマス

ルシ、第十四條、第十九條ノ如キハ、聊カ修正ヲ加ヘタイト云フ意思モゴザリマスケレドモ、若シ之ヲ修正シマスルト、貴族院ト協議會ヲ開カナケレバナラヌト云フコトモゴザリマス、而シテ此案タル海外ニ輸出スル重要物産ニシテ、實ニ必要ナコトデゴザリマスカラ、先づ本年ハ此貴族院ノ修正致シマシタ通賛成ヲ致シマシテ、讀會ヲ省略シテ直チニ茲デ確定ヲ望ミマス

(「贊成スル」ト呼フ者アリ)

○議長(鳩山和夫君) 読會省略ノ動議ガ出テ居ルノデスガ

○草刈親明君(百四十四番) 反對デス、各條ニ就イテ異議カゴザリマスカラ

○議長(鳩山和夫君) 読會ヲ省略シテモ、各條ニ就イテ修正ヲ御提出ガ出來マスガ…

○草刈親明君(百四十四番) 出來マスケレドモ、二讀會ニ於テ致シタウゴザリマスカラ

○議長(鳩山和夫君) 採決致シマス、讀會省略ニ御同意ノ諸君ノ起立ヲ求メ

起立者 多數

(「多數」「少數」ノ聲交起ル)

○議長(鳩山和夫君) 三分二以上アルモノト認メマス、讀會ハ省略ニナリマシタ

○草刈親明君(百四十四番) 異議ヲ申立テマス

(笑聲起ル)

○議長(鳩山和夫君) 三名ハアルモノト認メマス、讀會ハ省略ニナリマシタ

○議長(鳩山和夫君) 採決致シマセヌ

(「大贊成」ト呼フ者アリ「ヨシ給ヘヨシ給ヘ」ト呼フ者アリ)

○議長(鳩山和夫君) 異議ノ申立ガ一十名ハアリマセヌカラ 採決致シマセヌ、第一條ヨリ第七條マテ通ジテ議題ト致シマス

○草刈親明君(百四十四番) 異議ヲ申立テマス

(「大贊成」ト呼フ者アリ「ヨシ給ヘヨシ給ヘ」ト呼フ者アリ)

○議長(鳩山和夫君) 異議ノ申立ガ一十名ハアリマセヌカラ 採決致シマセヌ

(「大贊成」ト呼フ者アリ「ヨシ給ヘヨシ給ヘ」ト呼フ者アリ)

○議長(鳩山和夫君) 異議ノ申立ガ一十名ハアリマセヌカラ 採決致シマセヌ

(「大贊成」ト呼フ者アリ「ヨシ給ヘヨシ給ヘ」ト呼フ者アリ)

○議長(鳩山和夫君) 異議ノ申立ガ一十名ハアリマセヌカラ 採決致シマセヌ

(「大贊成」ト呼フ者アリ「ヨシ給ヘヨシ給ヘ」ト呼フ者アリ)

○議長(鳩山和夫君) 異議ノ申立ガ一十名ハアリマセヌカラ 採決致シマセヌ

(「大贊成」ト呼フ者アリ「ヨシ給ヘヨシ給ヘ」ト呼フ者アリ)

○議長(鳩山和夫君) 第五條ノ修正スル所ガアリマス(「無用

無用」ト呼フ者アリ「ヤリ給ヘヤリ給ヘ」ト呼フ者アリ) 此第五條ハ「同業組合ハ之ヲ法人トシテ財産ヲ所有シ又原告又ハ被告トナルコトヲ得」ト云フコトデゴザリマス、私ハ此「原告トナルコトヲ得」ト云フコトニ就イテハ論ガナイガ「被告トナルコトヲ得」ト云フコトニ就イテハ、如何ニモ不都合ト思フノデアル、何トナレバ「被告トナルコトヲ得」ト云フコトデアルト、被告トナラザルコトモ得ルト云フコトニナルノデアル、故ニ私ハ(「無用々々」ノ)聲起ル「訴訟ヲナスコトヲ得」トシタイ(「贊成々々」ノ聲起ル)斯ノ如クシナケレバ被告ト爲ラザルコトヲ得ルト云フコトニモ解セラレル、誠ニ不都合ト思フ

(「登壇スペシ」ト呼フ者アリ又「討論終結」ト呼フ者アリ)

○議長(鳩山和夫君) 小西甚之助君カラ修正ノ動議ガ出テ居リマス

○議長(鳩山和夫君) 第五條ノ「訴訟上原告又ハ被告ト爲ルコトヲ得」ト云

ガノヲ「訴訟ヲナスコトヲ得」ト云フコトニ變ルノデアリマス、定規ノ贊成

○議長(鳩山和夫君) 「贊成々々」ト呼フ者アリ

○議長(鳩山和夫君) 二十名ノ贊成ヲ要シマス

(此時起立スル者二十餘名以上アリ)

○議長(鳩山和夫君) 二十名ノ贊成ガアリマスカラ、議題ニナリマシタ

(「ワレデ」討論終結「ト呼フ者アリ」)

○議長(鳩山和夫君) 第一條ヨリ採決致シマス、第一條原案ニ御異議ゴザイマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ノ聲起ル)

○議長(鳩山和夫君) 原案ノ通り可決シタモノト認メマス、第二條ハドウデゴザイマス

○議長(鳩山和夫君) 「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(鳩山和夫君) 原案ノ通り可決シタモノト認メマス、第三條ハ

○議長(鳩山和夫君) 原案ノ通り可決シタモノト認メマス、第四條ハ

○小金井權三郎君(七十三番) 私ハ第四條ニ就イテ修正ガゴザリマス

○東尾平太郎君(八十八番) 第四條ニハ貴族院ノ修正ガアリマス

○小金井權三郎君(七十三番) 第四條ノ但書ニ修正ヲ加ヘタイ「但シ農商務大臣ノ許可ヲ得タルモノハ此限ニアラス」農商務大臣ノ許可ヲ得タルモノハ、此組合ニ這入ラナイデモ宜イト云フコトニ修正ヲスル積デス

○議長(鳩山和夫君) 第四條ハ貴族院ノ修正通ニ御異議ハゴザリマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(鳩山和夫君) 第五條ハ、小西君ノ修正ガゴザリマス、先づ小西君ノ修正動議ニ就イテ採決シマス、小西君ノ訴訟上「原告又ハ被告ト爲ルコトヲ得」トアルヲ「訴訟ヲナスコトヲ得」ト云フコトニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メス

○議長(鳩山和夫君) 「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(鳩山和夫君) 原案ノ通り可決シタモノト認メマス、第六條

○議長(鳩山和夫君) 「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(鳩山和夫君) 貴族院修正通ニ御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(鳩山和夫君) 其通極リマシタ、第二項ハ別ニ御異議ハゴザリマセヌカ

(「貴族院修正ノ通り異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(鳩山和夫君) 第七條、原案ニ御異議ハゴザイマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(鳩山和夫君) 第八條、是ニハ貴族院ノ修正ガアリマス

(「貴族院修正ノ通り異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(鳩山和夫君) 第五條ノ「訴訟上原告又ハ被告ト爲ルコトヲ得」ト云

思フ

○議長(鳩山和夫君) 貴族院ノ修正ニ御異議ゴザイマセヌカ  
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(鳩山和夫君) 第九條  
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(鳩山和夫君) 第十條  
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(鳩山和夫君) 第十一條  
〔同断ト呼フ者アリ〕

○議長(鳩山和夫君) 十二條  
〔同断ト呼フ者アリ〕

○議長(鳩山和夫君) 十二條  
〔同断ト呼フ者アリ〕

○議長(鳩山和夫君) 唯今讀ミマシタダケハ、總テ原案ニ御異議ハナイモノ  
ト認メマス

○議長(鳩山和夫君) 第十四條  
〔島田三郎君演壇ニ登ル〕

○議長(鳩山和夫君) 第十四條島田三郎君  
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(鳩山和夫君) 第十四條  
〔島田三郎君演壇ニ登ル〕

○島田三郎君(百三十五番) 簡單ナ發議デゴザイマスルカラシテ、登壇スル  
必要ハナ位ノコトデゴザイマスケレドモ、切ニ徹底スルコトヲ望ミマスガ  
タメニ、此處デ説ヲ述べマスル、元來此案ノ精神ハ、格別不同意ハゴザリマ  
セヌケレドモ、案ノ成立ニ就イテハ、隨分不完全ナ處ガアリマスルノデ、製造

者ト商業者トヲ一ツノ組合ニ纏メタト云フコトハ、餘程不便ナモノニアリマ  
スルノデ、第一條ノ「生産、製造又ハ販賣」トスウ云フヤウニ、一ツニ固メテ  
アルノハ困リマスルガ、唯今ノ勢デハ、最早是等ハ決シテ居リマスルカラ、  
致方ハゴザリマセヌガ、第十四條ノ農商務大臣ハ必要ト認ムル公益ト認メタ

時ニ命ジテ聯合組合ヲナサシタルト云フ權利ヲ持ツテ居ルノハ、甚ダ多數ノ  
營業者ガ不安ヲ感ズルト考ヘマスル、前ノ處ハ營業者ガ願出セバ許サルト

云フコトニナツテ居リマスルガ、第十四條ハ農商務大臣ガ必要ト認ムレバ、無  
理ニ拘ヘサセルト云フコトニナツテ居ルノハ、餘程ノ束縛ノ箇條ガゴザイマ  
ス、尤モ當局者ニ此コトヲ申シマスレバ、左様ニ束縛スルト云フ意ハナイト

申シマスガ、法律ハ人ニ依フテ變ルト云フモノデハ困リマスルノデ、此條ガ  
アレバ束縛好ノ人ガ局ニ當リマスレバ、營業者ガ迷惑ヲシテモ、無理ニヤラ

セルト云フコトガ起ツタ時ハ、其責ハ法律ニ歸シマスルカラ、之ヲ除キタイ  
ト云フ簡單ナル修正デゴザリマス、是ハ多分公平ナル當局者ハ、是ニ同意ヲ

表セラルデアラウト考ヘテ居リマス、當局ノ御方ノ同意アランコトヲ、併セ  
テ私ハ此席カラ望ンデ置キマス即チ、十四條削除説デゴザリマス

〔賛成々々ト呼ヒ又原案賛成ト呼フ者アリ〕

○早川龍介君(二百四十一番) 如何ニモ御尤ナコトデハゴザリマスガ、誠ニ  
切迫ヲシテ居リマスカラ、ドウゾ原案ノ通過アランコトヲ諸君ニ希望致シ  
マス

〔原案賛成ト呼フ者アリ〕

○議長(鳩山和夫君) 採決シマス、第十四條ニハ削除説ガ出テ居リマスカラ  
原案ニ就イテ採決ヲ致シマス

原案ニ同意、諸君ノ起立ヲ求マス  
起立者 多數

○議長(鳩山和夫君) 第十五條ハ、貴族院ノ修正通り御異議ハゴザリマセヌカ  
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(鳩山和夫君) 第十六條、原案ニ御異議ハゴザリマセヌカ  
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(鳩山和夫君) 第十七條ハ、貴族院ノ修正ガゴザイマス  
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(鳩山和夫君) 第十七條ハ、私ハ實ニ不備ナルモノニアリカナレドモ、却テ漢トシテ  
此命令ヲナスベキ裁判所ヲ指定シタモノニアリカナレドモ、却テ漢トシテ  
〔無用々々ト呼ヒ議場騒然〕何トナレバ、此二項ノ過料ヲ科スベキ裁判所ヲ  
定メタルモフデアル、然ルニ此原案又ハ貴族院修正ニ依リマスト「同業組合  
及同業組合聯合會ノ所在地ヲ管轄スル區裁判所ノ管轄ニ分ツテ居ルコトハ明カデアル、然ルニ斯ノ如クセラレテハ、何レノ區裁  
判所ガ之ヲ管轄スルヤ否ヤ、此管轄ノ區域ニ就イテ、少モ分ラヌコトデアル  
故ニ私ハ之ヲ明カニスルガタメニ「過料ハ違反者ノ住所ヲ管轄スル區裁判所  
ノ命令ヲ以テ之ヲ科ス云々ト致シタダイ思ヒマス

〔賛成ト呼セヌ又採決ト呼フ者アリ〕

○議長(鳩山和夫君) 小西君ノ説ニハ、定規ノ賛成ガアリマセヌカラ、議題  
トナリマセヌ

○議長(鳩山和夫君) 其通り決シマシタ――第十八條、是モ貴族院ノ修正ニ  
御異議ハゴザリマセヌカ  
〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(鳩山和夫君) 其通り決シマシタ第十九條

○小金井權三郎君(七十三番) 此法案ハ「重要輸出品同業組合法案」トアル  
ノニ、貴族院デ加ヘマシタ第十九條ハ「輸出ニ屬セサル物即云ヤ」トアリマス  
ル、是ハ名義ノ上カラ論ジマシタ所デ、甚ダ不都合デアリマスルカラ、事實ヲ  
大イニ述ベタイト思ヒマスルガ、如何ニモ議場ハ倦シデ居ル有様デ、恰モ大  
波ノ如クニ原案賛成ノ聲ガ聞エマスルカラ、議論ハ致シマセヌガ、甚ダ是ハ  
不都合ト思ヒマスルガ故ニ、此第十九條ノ削除説ヲ提出致シマス、ドウガ盲  
從セラレズニ、御賛成アランコトヲ希望致シマス

○島田三郎君(百三十五番) 是ハ至當ナリト考ヘマスルカラ、賛成ヲ致シマ  
ス

○小西甚之助君(一百九十二番) 私ハ貴族院ガ修正シタル第十九條ニ、聊文  
字ヲ加ヘルノデアル、ソレハ「輸出」ト云フ上ヘ「重要」ト云フ二字ヲ加ヘル  
ノデアル、元來此案ハ何デアル、重要輸出品ノ同業組合法案デアル、所ガ、貴

族院ハ輸出ニ屬セザル物品ト云フノデアル、此輸出ニ屬セザル物品ヲモ、尙  
本此法ヲ運用シヤウト云フコトナラバ、是ヨリカ此輸出ニ緣ノアル所ノモノ、  
即チ輸出デアル所ノ通常輸出品モ、又々本法ニ由ラシメナケレバナラヌノデ  
アル、凡ソ内國ノ商業工業品ヲ輸出スレバ、第一ニハ商業輸出品デアル、第  
二ニハ通常輸出品デアル(「無用々々」ト呼フ者アリ)サウシテ輸出ニ屬セザル  
物品、第三ノ……(「無用々々」ト呼ビ議場騒然)然ルニ此第三ニアル所ノ輸出  
ニ屬セザル所ノ物品、モ本條ヲ運用セシメヤウトシテ、却テソレヨリ上ニア  
ル所ノ、即チ重要輸出品ニ對シテハ通常輸出品ト云フヨリ、此事ヲ本法ニ由  
ラシメナイト云フモノハ、此順序ニ於テハ宜シクナイト思フガ故ニ、私ハ嘗ニ  
輸出ニ屬セザル物品ノミナラズ、重要トハイカナイマデモ、通常ノ輸出品亦  
又此本法ヲ運用スルニ至ラシメルコトガ出來ルカラシテ、此貴族院ノ修正ニ  
尙水修正ヲ致ス所以デアル

○早川龍介君(二百四十一番)削除スルト云フ誤ガゴザイマスガ、是ハ詰リ  
附則ト爲ツテ居ル、附ケタリデアル(「無用々々」ト呼フ議場騒然)誠ニ結構ナ  
モノデ、必ズ附ケテ置イテ宜カラト思フ、故ニ反対致シマス

○議長(鳩山和夫君)採決致シマス

〔中野武蔵君〕若シ是ガ成立チマスレバ大變ナモノデアリマスカラ  
○議長(鳩山和夫君)採決シマス、第十九條ニ就イテハ削除説ガ出て居リマ  
スカラ、原案ニ同意ノ諸君ハ白、削除論者ハ青

○議長(鳩山和夫君)多數ト認メマス

(異議ノ申立ヲ致シマス)呼フ者アリ賛成々々ノ聲起ル

○議長(鳩山和夫君)開鎖——是ヨリ點檢シマス

○議長(鳩山和夫君)御注意ヲ致シマス、原案ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

○議長(鳩山和夫君)總數百八十八

○議長(鳩山和夫君)可トスル者九十九  
否トスル者七十八

本案ハ是デ可決致シマシタ  
(是デ散會)ト呼フ者アリ

○議長(鳩山和夫君)是ヨリ日程第六ニ移リマス

第六(大藏省所管日本鐵道株式會社補助豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲナスヲ要スル件(貴族院回付)  
(議長晚食ヲシ給ヘ)ト呼フ者アリ

○議長(鳩山和夫君)晚食ノ用意ガナイカラモウチヤリマセウ

○○佐々木正藏君(八十五番)第六ノ日程ニ往ツテ居ルノデスカ  
議長(鳩山和夫君)左様デゴザリマス

○佐々木正藏君(八十五番)本案ハ即チ豫算外國庫ノ負擔トナスヲ要スル契  
約ノ豫算案ノ一部デゴザイマス、是ハ全會一致ヲ以テ本院ハ此修正ヲ可ト致  
シテ居ル譯デゴザリマス、矢張前議ノ通り是ハ否決、即チ貴族院ノ回付ノ議

案ニ不同意スルト云フコトニ致シタイト思ヒマス  
(賛成々々)ト呼フ者アリ

○議長(鳩山和夫君)是ハ貴族院デ修正シタノデアリマスカラ、貴族院ノ修  
正ニ同意スルヤ否ヤト云フコトニ就イテ採決シマス、貴族院ノ修正ニ同意ス  
ベシトスル諸君ノ起立ヲ求メマス

○議長(鳩山和夫君)少數ト認メマス、然ラバ此際協議會ヲ開クタメニ、協  
議委員ノ數ヲ定メ、其選舉方法ヲ極メナケレバナリマセヌ  
(十名トシテ議長指名)ト呼フ者アリ

○議長(鳩山和夫君)十名トシテ議長ニ指名セシムルト云フ動議ガゴザイマ  
ス、異議ハゴザイマセヌカ  
(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○議長(鳩山和夫君)直チニ指名致シマス

○議長(鳩山和夫君)重野謙次郎君柏田盛文君志波三九郎君

柴四朗君佐々木正藏君松尾寛三君湯本義憲君尾崎行雄君

第七株式會社十五銀行株式華族世襲財產トナスノ件法律案(政府提  
出貴族院送付)

○議長(鳩山和夫君)唯今指名セラレタ諸君ハ、議長副議長ヲ互選ナサルコ  
トヲ希望致シマス、ワレカラ貴族院ニ向ツテハ協議會ヲ開ク順序ヲ議長ニ於  
テ照會致シマス、日程第七ニ移リマス、株式會社十五銀行株式華族世襲財產  
ト爲スノ件法律案

○議長(鳩山和夫君)唯今指名セラレタ諸君ハ、議長副議長ヲ互選ナサルコ  
トヲ希望致シマス、ワレカラ貴族院ニ向ツテハ協議會ヲ開ク順序ヲ議長ニ於  
テ照會致シマス、日程第七ニ移リマス、株式會社十五銀行株式華族世襲財產  
ト爲スノ件法律案

○議長(鳩山和夫君)唯今指名セラレタ諸君ハ、議長副議長ヲ互選ナサルコ  
トヲ希望致シマス、ワレカラ貴族院ニ向ツテハ協議會ヲ開ク順序ヲ議長ニ於  
テ照會致シマス、日程第七ニ移リマス、株式會社十五銀行株式華族世襲財產  
ト爲スノ件法律案

○議長(鳩山和夫君)唯今指名セラレタ諸君ハ、議長副議長ヲ互選ナサルコ  
トヲ希望致シマス、ワレカラ貴族院ニ向ツテハ協議會ヲ開ク順序ヲ議長ニ於  
テ照會致シマス、日程第七ニ移リマス、株式會社十五銀行株式華族世襲財產  
ト爲スノ件法律案

○草刈親明君(百四十四番)株式會社十五銀行株式華族世襲財產トナスノ件  
法律案、是ハ一讀會ノ初ニ於テ私ガチヨット反対ノ意見ヲ述ヘマシタ所ガ  
ナラバ宜カラウト云フ議長ノ忠告デ、預ツテ置キマシタノデゴザイマス、其際  
ニモチヨクト申シマシク通、十五銀行ト云フモノハ未ダ株式會社、即チ私立  
銀行ト云フモノニ繼續致サヌノデゴザイマス、然ルニ此案ハ華族銀行、即チ第  
十五銀行ガ私立銀行ニ繼續シタナラバ、其時ニ其私立銀行ノ株券ト云フモノ  
ヲ、華族ノ世襲財產ニ組入レルト云フコトニスルト云フ法律ヲ持ヘテ居ル、  
法律ト云フモノハ、問題ガ定マツテ事實ガ確定シテカラ後、始メテ拵ヘベキモ

ノデ、未定ノ問題ニ對シテ法律ヲ擇ヘルト云フコトハ私ハナイト思ヒマス、若シサウ云フ未ダ事實ガ定マラヌ中ニ、斯ノ如キ法律ヲ擇ヘテ居シテ、十五銀行ガ本年ノ五月ニ至シテ繼續セヌトシタラドウ致シマスル、サウスレバ其法律ガ自然消滅致シマス、一會社ノタメニ、自然消滅スル恐ガアル法律ヲ擇ガ、  
一ニ反對セシケレバナラヌコトデゴザリマス、是ガ先ツガザリマスル、  
ハス様ナルコトハ宜シクナイト信ジマス、ソコデ此點ニ就イテハ、一體華族ノ世襲財產ト云フモノハ、トウ云フモノアルカト云フコトヲ一言セシケレ  
バナラヌノデゴザリマス、華族ノ世襲財產トナリマスル物件ハ、其株券デゴザリマスルナラバ、其株券ト云フモノハ、如何ナル債權ト雖モ、差押フルコトガ出來ナイ、ソレカラ株券カラ生ズル所ノ利益デモ、三分ノ一以上差押フルコトガ出來ナイ、故ニ第十五銀行ノ私立銀行ノ株券ヲ華族世襲財產ト致シマシタナラバ、華族が身代限ヲナス場合ニモ、債權ヲ以テ此株券ト云フモノヲ差押フルコトガ出來ナクナルノデゴザリマス、又其株券カラ生ズル利益、即チ利息ト云フモノハ、三分ノ一以上ニ上ボシテ押フルコトガ出來ナクナルノデゴザリマス、斯様ナル事柄ナルニ、何故國家ガ法律ヲ制定シテ、華族ニ保護ヲ與ヘンケレバナラヌノデゴザリマセウカ、成程此議案ガ通過スレバ、十五銀行ト云フモノハ、頗ル世間ノ信用ヲ増シマス、又トナレバ十五銀行ノ株券ト云フモノハ、他ノ債權ガ差押フルコトガ出來ナイト云フコトニナルカラ、其十五銀行ノ株券、即チ資本ト云フモノハ變動ナキモノト見テ、世間ノ信用ヲ得マスルケレドモ、之ニ反スル所ノ通常ノ私立銀行ハドウデゴザイマセウ、通常ノ私立銀行ハ、株主ノ債權ムタメニ悉ク差押ヘラル、ニ、十五銀行ガ押ヘラレメト云フコトハ何ノコトデゴザイマス(「簡単々ト呼フ者アリ)、  
獸レ——又華族モ瀕ル利益ナシマスル、丁度唯今申シマシタ通、此株券即チ銀行券ト云フモノハ、自分が幾何万圓ノ借金ヲシテモ差押ヘラレナイト云フ利益ガゴザリマス(「簡単々ト呼フ者アリ」「ヤルベシヤルベシ」ト呼フ者アリ)  
テ、斯様ナル事柄ヲ此衆議院ガ可決スルト云フヤウナコトニ至リマシテハ、誠ニ面白クナイ次第デアルト私ハ思フ、土臺斯様ナル法律案ヲ政府ガ提出シタト云フコトニ就イテ、私ハ驚カザルヲ得ナイ、又政府ガ之ヲ提出スルニ就イテ、貴族院ニ詮議セシメタト云フコトニ就イテモ驚カザルヲ得ナイ、御覽ナサイ、諸君、今ノ大臣ガ唯一人ヲ除クノ外皆華族、今ノ次官ハ二三人ヲ除イタ外ハ皆華族デス、故ニ此本案ガ可決スレバ自分ノ懷ガ肥エル、我田ニ水ヲ引ク本案デアル、而シテ又貴族院ハ華族、其他華族ニ似寄ツタモノガ多數ノ未定ニ屬シテ居ル所ノ問題ニ就イテ、法律ヲ制定スルト云フコトニ就イテモデアッテ而シテ又此債權ヲ華族ノ世襲財產ト爲スコトガ頗ル穩當ヲ候イテ居ルト云フコトヲ御了承ニナツタラ、願クハ満場一致ヲ以テ否決セラレンコトヲ希望致シマス

員長デハ信用ヲ措カレヌ  
○小室重弘君(二百九十六番) 工藤君ノ無禮ノ言葉ハ断ジテ受ケナイ  
○工藤行幹君(百九十七番) 小室君ノヤウナ無禮ノモノハ尙ホ受ケナイ  
○議長(鳩山和夫君) 異議ガアル以上ハ矢張規則ニ從ハナケレバナラヌカ  
ラ此際日程第八ニ移リマス、海上衝突豫防法中改正法律案

## 第八 海上衝突豫防法中改正法律案

(政府提出貴族院送付)  
第一讀會ノ續(委員長)

(報告)

(倉島松男君演壇ニ登ル)  
○倉島松男君(三番) 私ハ海上衝突豫防法中改正法律案特別委員會ノ結果ヲ御報告致シマス、委員長ハ差支ガ生ジマシタ、私ヨリ御報告致シマス、本案ハ一昨日會議ヲ開キマシテ、政府委員ノ出席ヲ請ヒマシテ質問等モ致シマシタ未、詰リ此修正ノ案ハ一字一句ノ修正モ加ヘズ可決致シマシタ、ドウゾ満場諸君ニ於テモ可決アランコトヲ望ミマス、是ハ簡単ノ修正案デゴザイマシテ、讀會省略ヲシテ御決議アランコトヲ望ミマス  
(異議ナシ)ノ聲起ル

○吉本榮吉君(二百五十六番) 是ハ讀會省略デ確定セラレンコトヲ望ミマス  
(賛成ト呼フ者アリ)  
○議長(鳩山和夫君) 諸君ノ讀會省略ニ賛成ガアリマスカ  
(異議ナシ)ト呼フ者アリ  
○議長(鳩山和夫君) 然ラバ讀會ハ省略セラレマンダ、朗讀ヲ省略シテ全部ヲ議題ニ供シマス

## 海上衝突豫防法中改正法律案(政府提出貴族院送付)

確定議

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)  
○議長(鳩山和夫君) 御異議ガナケレバ原案ニ決シタモノト認メマス、本案ハ確定致シマシタ、暫ク休憩致シマス  
午後六時五十四分休憩

午後七時十七分開議

○野口毅君(百五番) 本員ハ緊急動議ガゴザイマス、因テ茲ニ動議ヲ……  
○議長(鳩山和夫君) 休憩前ニ引續イテ開會致シマス  
○野口毅君(百五番) 私ハ第十六ニ家祿賞典祿處分法案ト云フノガアリマスガ、此次ヘ持ツテ參リマシテ……

○目黒貞治君(百九十八番) 定足數ニ足リマセヌ  
○野口毅君(百五番) 第二十九カラ五十五マデノ請願委員長ノ報告ヲバ、此次ニ入レタノデゴザイマス(目黒貞治君定足數ニ足リマセヌ)ト呼フ御默リナサイ……

○議長(鳩山和夫君) 目黒君ノ發言ハ、緊急ト認メマスカラ點檢シマス——

閉鎖

○野口毅君(百五番) ソコデ……  
○議長(鳩山和夫君) 目黒君ノハ緊急問題デスカラ、之ヲ先キニ處分シナケレバナリマセヌ、點檢ヲ行ツタ後ニ、定足數ニ足リマシタナラバ宜シウゴザイマス

○目黒貞治君(百九十八番) 定足數ニ足リマセヌ  
○議長(鳩山和夫君) 今點檢中デゴザイマス——閉鎖——唯今日黒君ノ發議ニ依ツテ點檢シマシタガ、定足數ニ足リマセヌカラ、閉鎖致シテ、更ニ各部室ニ居ル人ヲ呼集メテ見マス

○野口毅君(百五番) サウスルト、議員諸君ノ集マルマデ控ヘテ居リマス  
○議長(鳩山和夫君) 暫ク御待チ下サイ  
○議長(鳩山和夫君) 再ビ點檢致シマス、閉鎖——ドウゾ御著席ヲ願ヒマス  
——閉鎖、點檢致シタ所ニ依ルト丁度百名出席ガアリマス、三分ノ一アリマス  
(拍手スル者アリ)

○小室重弘君(二百九十六番) 此際ニ緊急動議ヲ出シテ議事日程ノ變更ヲ求メマス、是ハ先刻モ申シマシタ通……

○野口毅君(百五番) 私ガ提出シタノト同様ノヤウニ思ヒマス  
○議長(鳩山和夫君) 事柄ガ達ヒマセウ

○小室重弘君(二百九十六番) 請願委員會ノコトハ先刻工藤君カラ……(此處聽取スルコト能ハズ)ガゴザイマシタケレドモ、兎ニ角是等ノ請願ヲ人民ガ出シテ來ルニ就イテハ、非常ナ勞力ヲ費シ、精神ヲ籠メタモノデゴザリマス、即チ請願委員會モ調査ニ調査ヲ重ネテ、茲ニ至ッタデゴザイマスカラ、ドウカ此處デ政府ノ同意ヲ求メテ、サウシテ請願ヲ一括シテ議事ニ付セラレンコトヲ希望スルノデアリマス、其中デ第五十二ノ日程デゴザイマスル、古社寺保存ニ關スル請願、第五十五ニゴザイマスル郡合併ヲ非トスル請願、此二フハ取除クコトニ致シタトイト思ロマス、又今日諸君ニ印刷物デ御配付ヲシタ特别報告三十三號デアリマス、是ハ皆復祿ノ請願ニ係ルモノデアリマシテ、不幸ニシテ今日ノ日程ニ上ボルコトガ出來ナカツクノテアリマス、明日議會ガアルナラバ是ハ日程ニ上ボル筈ニナシテ居リマスカラ、是ダケハ日程ニ追加シテ共ニ通過スルコトニ致シタトイト云フ考デアリマス

(「賛成々々」ノ聲起ル)

○深山篤君(二百六十六番) 此日程ノ第十六デアリマス、本案ハ満堂諸君ノ御案内ノ如ク、則チ本員ノ提出ニ係テ貴族院ニ於テ修正可決セラレテ固送ニナシタ法案デアリマス、満堂諸君ニ於テハ署ニ本案ハ殆ド満堂一致ノ決議ヲ以テ可決セラレタ案デアリマスレバ、本會ガ開會剪頭第一ニ提出致シマシテ、則チ一昨日貴族院ニ送付ニナシタ案デアレバ、成ルベク今期議會ニ本案ノ成立ヲ希望致シマス、故ニドウカ日程第十六ハ今ノ緊急動議ガ成立チマスレバ、此次ニドウカ御入レニナルコトヲ希望致シマス

(「賛成々々」ノ聲起ル)

○議長(鳩山和夫君) 小室君ノ動議ニ就イテ採決シマス  
(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(鳩山和夫君) 日程變更ニ御異議アリマセヌカ  
(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(鳩山和夫君) 然ラバ政府ノ同意ヲ得ル手續ヲ爲シマス、暫ク御休ヲ願ヒマス

○恵松隆慶君(二百七十一番) 本員モ日程變更ヲ一ツ申シテ置キマス、第十七號ヨリ第二十七マデヲ、日程ヲ變更シテ更ニ十二號ヨリ十四ノ次ニ併セタ

九阿片法案

## 第九 阿片法案(政府提出貴族院送付)

第一讀會ノ續

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

委員長

○野口斐君(百五番) 政府ハ既ニ同意ヲセヌト云フコトデアルサウデゴザイ  
マス、就キマシテハ前ニ私が緊急動議トシテ提出致シタ通ニ此第十五ノ後ニ  
持ツテ參リマシテ請願委員長ノ報告ヲバ一括シテ致シタイ、其二ツヲ除クト  
云フノハ委員長ノ既ニ言ハレタ所デゴザイマスカラ、是ハ其通ニシタイ、其  
次ガ即チ家祿賞典祿處分法案ノ方ニナリマスガ、此間ニ入レタイノデゴザイ  
マスカラ、之ヲ動議トシテ提出致シマス

(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○議長(鳩山和夫君) 深山聰悟君ニチヨット御相談シマスガ、アナダノ動議  
ニ就イテモ無論採決シナケレバナラスト考ヘマスガ、既ニ請願ノコトニ就イ  
テ政府が同意セザル旨ヲ答ヘラレマシタガ、尙ホモウ一遍政府ノ同意ヲ求メ  
テ見マセウカ

○深山聰悟君(二百六十八番) 暫ク待チマス、仕方ガナイ……  
○議長(鳩山和夫君) サウスルト野口斐君カラノ動議ニ就イテ採決シヤウト  
考ヘマス、併ナガラ未ダ其場合ニ行クテ居ラナイノデゴザイマスカラ、日程  
十五マデ行ク時ニ採決シヤウト考ヘマス、日程第九阿片法案

○脇坂行三君(三十六番) 簡短ニ述べマス、本案ハ委員會ノ結果ヲ報道致シ  
マスルデゴザイマスガ、委員會ハ此案ニ於キマシテハ必要ノ案ト認メマシテ、  
全會一致ヲ以チマシテ貴族院ノ修正案ニ同意ヲ致シマシタ譯デゴザイマス、  
此段御報道致シマス

(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○吉本榮吉君(二百五十六番) 読會ヲ省略シテ直チニ確定致シタイ

○議長(鳩山和夫君) (贊成々々)ト呼フ者アリ

○議長(鳩山和夫君) 読會ハ省略セラレマシタ、貴族院ノ修正ノ通ニ御異議  
ハゴザイマセヌカ

## 確定議

阿片法案(政府提出貴族院送付)

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(鳩山和夫君) 貴族院ノ修正ノ通ニ可決確定致シマシタ、日程第十煙

第一讀會ノ續(委員長)

草製造營業者煙草稅現金收納ニ關スル法律案

第一讀會ノ續(委員長)

第十 煙草製造營業者煙草稅現金收納

第一讀會ノ續(委員長)

○稻葉市郎右衛門君(百八十番) 是カラ御報告致シマス、極ム簡單ニシテ置  
キマス、本案ハ審査ノ結果別ニ不都合ヲ認メマセヌ、故ニ全會一致ヲ以チ委  
員會ハ可決致シマシタ、茲ニ一ツ申上ゲテ置カナケレバナラヌノハ、此法律  
ニ第一條ノ冒頭ニ法律第三十四號トアリマスガ、是ハ委員會ハ三十五號ト  
認メマシタ、併シ此事ハイヅレ政府カラ訂正サレルダラウト考ヘマスカラ、此段  
御報道致シマス

(政府委員大藏省主稅官有尾敬重君演壇ニ登ル)  
○政府委員(有尾敬重君) 唯今御問題ニアリマシタ此案中ニ少シク數字ノ誤  
ガゴザイマスカラ申上ダマスルガ、三十四トアリマスノハ三十五デゴザイマ  
シテ、正誤ヲ詣ロマス

(「讀會省略」ト呼フ者アリ「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○議長(鳩山和夫君) 讀會省略ニ異議ハゴザイマセヌカ

(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

委員長

○議長(鳩山和夫君) 読會ハ省略セラレマシタ、全部議題ニ供シマス  
煙草製造營業者煙草稅現金收納ニ關スル法律案(政

第一讀會ノ續  
委員長

○議長(鳩山和夫君) 御異議ガナケレバ原案ノ通可決シタルモノト認メマス  
本案ハ是テ確定致シマシタ、日程第十一公共道路法律案(政

第一讀會ノ續  
委員長

○議長(鳩山和夫君) (「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

第一讀會ノ續  
委員長

○吉本榮吉君(二百五十九番) 委員長ニ代ツテ委員會ノ報道ヲ致シマスガ、  
是ハ委員會デハ七名アリマシテ、即チ委員長ヲ除クノ外三名ト二名ニナツテ  
ソレヲ委員長ガ同意ヲ表シテ政府ノ提出案通ニナツタ譯デアリマス  
ハ委員長ノ代理トシテ報告シテ置キマス、ソレカラ私ハ反對ノ通告ヲ  
議長マデ致シテ置キマシタカラ、反對ノ意見ヲ併テ述べマス、此法案ト云フ  
モノハマルデ道アルコトヲ知テ人アルコトヲ知ラザルガ如シト言ツテ敢テ  
苛評デナイト思ヒマス、何トナレバ道路ノ内外ノ種類モ問ハズ、又公共ノ道  
路ト云フモノハ皆行政廳ノ屬官デヤルモノデアル、故ニ私ハ段々之ヲ調べテ見マ  
シタ所ガ、命令ヲ以テ定ムル命令ト云フコトガ三十八項アリマス、又セシ  
ムルコトヲ得、爲スコトヲ得、スルコトヲ得、ト云フヤウナ原案デアリマス、又セシ  
ムアル程ノモノデアル、道ノ上ノ方ニアル地所ナリ、山ナリ持ツテ居ル者ハ  
十巴カリアリマス、要求スルコトヲ得、訴願スルコトヲ得ト云フ人民ノ權利  
ト云フゼノハ、十アツテ行政廳ノ勝手ト云フモノハ、併テ見マスルト四十カ  
ラアル程ノモノデアル、道ノ上ノ方ニアル地所ナリ、山ナリ持ツテ居ル者ハ  
居ル者ハ、崩レヌヤウニ其下ノ者ガ命令ヲ受ケテセンケレバナラヌト云フヤ  
ウナ工合デ、遂ニハ道ガナクナルト云フヤウナ原案デアリマス、又是ニ贊成  
ノ御方ガアリマシタ所ガ、到底當議會ニハ往ケマセヌ、又是ニ贊成シテ置キ  
マスレバ、第十一讀會ニハ又斯ノ如キ議案ガ出ルト考ヘマスカラ、是故ニ反  
對ヲ表シテ置キマス

○橋本久太郎君(一百七十九番) チヨット一言シマス、吉本君間違テ居リ  
マスカラ、能ク調査ガ居イテ居ル案デゴザイマスカラ……  
○議長(鳩山和夫君) 討論終結ノ動議ガアリマスカラ採決シマス、討論終結  
フ動議ニ同意ニ諸君ノ起立ヲ求メマス

(「討論終結」ト呼フ者アリ「贊成」ト呼フ者アリ)

○議長(鳩山和夫君) 多數ト認メマス、討論ハ終結サレマシタ

(此時發言ヲ求ムル者多ク議場騒然タリ)

○議長(鳩山和夫君) 暫ク議長ノ職務ヲ自由ニサセテ下サイ、本案ノ二讀會  
起立者 少數

○議長(鳩山和夫君) 少數デアリマス、二讀會ヲ開カナイコトニ決シマス、  
日程十二、茲デチヨット御注意申上ダマスカ、既ニ報告致シマシタ通ニ政府ハ  
此法案ハ議院法第二十八條ニ據ツテ委員ニ付託セズシテ、緊急トシテ議決ア  
リタイト云フ請求デアリマス

第十二 東田兵土地給與規則中改正法律案(改)

第一讀會

(左ノ議案ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ掲載ス)

○議長(鳩山和夫君) 賴會省略ニ御異議ハアリマセヌカ  
〔「異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ」〕

屯田兵土地給與規則ニ左ノ四條ヲ追加ス

第九條 屯田兵死亡シ又ハ服役ヲ免セラレタルトキハ給與ノ土地ハ其ノ兵

役相續人ニ其ノ所有權ヲ相續セシム

第十條 屯田兵死亡シ又ハ服役ヲ免セラレ兵役相續人ヲ缺クトキハ其ノ給與ノ土地ハ家督相續人ニ其ノ所有權ヲ相續セシム

前項ノ所有權ハ後日兵役ヲ相續スル者アルトキ之ヲ其ノ服役者ニ移スモノトス

第十一條 前條ノ場合ニ於テ家督相續人定マラサルトキハ其ノ間家族ヲシテ其ノ土地ヲ保管セシム

第十二條 此ノ規則中屯田兵ニ關スル規程ハ第十條第一項及第十一條ニ依リ給與ノ土地ヲ所有若クハ保管スル者ニモ之ヲ適用ス

○東尾平太郎君(八十八番) 請會省略シテ直チニ確定セラレンコトヲ望ミマス

○議長(鳩山和夫君) 請會省略ニ御異議ハゴザイマセヌカ  
〔「異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ」〕

○議長(鳩山和夫君) 請會省略セラレマシタ、朗讀ヲ省略シテ直チニ確定セラレンコトヲ望ミマス

○議長(鳩山和夫君) 請會省略ニ御異議ハゴザイマセヌカ  
〔「異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ」〕

○議長(鳩山和夫君) 請會省略ニ御異議ハゴザイマセヌカ  
〔「異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ」〕

○議長(鳩山和夫君) 原案贊成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

○議長(鳩山和夫君) 多數ト認メマス、本案ハ是ヲ確定トシマス、日程第十起立者多數

○議長(鳩山和夫君) 多數ト認メマス、本案ハ是ヲ確定トシマス、日程第十四起立者多數

明治二十八年法律第二十六號改正法律案(政府提出)

確定議

○議長(鳩山和夫君) 請願ニ關スル總テノ日程ヲ引上ゲテ、此際議スペシト云フ動議ガ

○議長(鳩山和夫君) 併ナガラ動議ガアリマスカラ、採決致シマス

○議長(鳩山和夫君) 私ノハ十六(テ)ナイ、十五ノ後ニ請願ヲ入レマス

○議長(鳩山和夫君) 分ツテ居リマス、日程變更ノ動議ガアリマスカラ、採

○多田作兵衛君(百二十番) 十六ヲ直チニヤルベシ、今度十六ヲヤルノガ當

○議長(鳩山和夫君) 〔前デス〕

○議長(鳩山和夫君) 御異議ガナケレバ、原案ニ可決シタモノト認メマス

○議長(鳩山和夫君) 野口聲君(百五番) 本日ノ日程ニ載シテ居リマス、總テノ請願ニ關スル日程、其中第三十三ト五十ニト五十五、是丈除キマス

○議長(鳩山和夫君) 〔前デス〕

